

平成13年度  
**生きもの認識度調査**  
**報告書**



仙台市環境局環境計画課

---

# 目 次

調査概要	2
調査目的、調査対象、調査内容、調査方法、調査期間、回答数	

## 平成13年度集計結果

1.基礎項目	3
分類、年代構成、居住年数	
2.自然に親しみを感じていますか	4
3.季節の移り変わりを何で一番感じますか	5
4.生きものの姿を見たり、鳴き声を聞いたりしましたか	6
①タンポポ	②カエル
③ツバメ	④カッコウの鳴き声
⑤川や池の魚	⑥モンシロチョウの仲間
⑦アゲハチョウの仲間	⑧セミの鳴き声
⑨ホタル	⑩トンボ
⑪カブトムシ・クワガタムシ	⑫ウマオイの鳴き声
5.仙台で最近見られなくなったと思う動物や植物	19
6.日頃、仙台市内で自然に親しんでいる場所や好きな風景	20
7.仙台市内で大切にしたいもの、または全国に誇れるもの	20
8.仙台の環境について考えていること	21

## 昭和49年度・平成6年度・平成13年度の比較

1.自然に親しみを感じていますか	25
2.季節の移り変わりを何で一番感じますか	26
3.生きものの姿を見たり、鳴き声を聞いたりしましたか	27
●中学校区別・認識度経年比較 9種合計・ツバメ・カッコウの鳴き声・モンシロチョウの仲間・アゲハチョウの仲間・ セミの鳴き声・ホタル・トンボ・カブトムシ・クワガタムシ・ウマオイの鳴き声	
●中学校区別・認識度(9種合計) 平成13年度・平成6年度	
●種類別・経年比較 全体・中学生・中学生の家族	
4.日頃、仙台市内で自然に親しんでいる場所や好きな風景(中学生の家族のみ)	44
5.仙台市内で大切にしたいもの、または全国に誇れるもの(中学生の家族のみ)	44
まとめ	45
[資料]	47
●主要項目集計表(平成13年度) ●主要項目集計比較表(平成13年度・平成6年度・昭和49年度)	
●9種類の生きものの学校区別認識度比較表(平成13年度・平成6年度)	
●中学校別回答数(平成13年度) ●調査票	
生きもの認識度調査検討委員会委員名簿	56

# 調査概要

## 1. 調査目的

生きものにはそれぞれの種に適した生息環境があることから、生きものの生息状況や分布を調べることで自然の豊かさや都市化の状況を推し量ることができるといわれている。

これまでに、仙台市では仙台市の環境の状況や都市化に伴い、身近な生きものへの認識度がどのように変化したかを探るため、市内の中学校区を基準として、中学生とその家族を対象に調査を行ってきた。昭和49(1974)年に「生息範囲に関するアンケート調査」、平成6(1994)年に「生きものの生息状況調査」を行ってきたが、平成6年の調査結果では昭和49年度に比べ、生きものの姿を見たり、鳴き声を聞いたりした割合の低下が顕著であった。

仙台市では、平成9年に「杜の都環境プラン」(仙台市環境基本計画)を定めており、その中で「平成22(2010)年度における身近な生きものの認識度について、市内のあらゆる地区において平成6年度レベルの中学校区ごとの数値より向上させる」ことを目指している。今回の「生きもの認識度調査」は目標達成年度のほぼ中間地点において、生きものの認識度がどのように変化したかを知る目的で行ったものである。また、生きものの認識度調査に併せ身近な環境資源についての調査も行った。

## 2. 調査対象

仙台市立の中学校63校の1年1組の生徒とその家族、市民

## 3. 調査内容

- 仙台市内に生息する代表的な生きもの12種類の認識度について
- 身近な環境資源について

## 4. 調査方法

調査票を各中学校を通じて生徒とその家族に配付。その他、市民の協力を得るため、市民利用施設に調査シートを設置したほか、仙台市役所のホームページ上に調査票を掲載した。

## 5. 調査期間

平成13年11月1日～11月30日の1ヶ月間

## 6. 回答数

	回答数(人)	回答率
中学生	1837	85.9%
中学生家族	1600	74.9%
小計	3437	80.4%
その他	813	(自由参加のため 回答率は不明)
合計	4250	

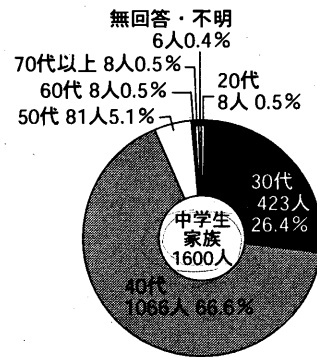
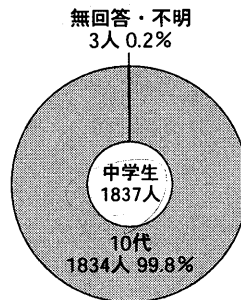
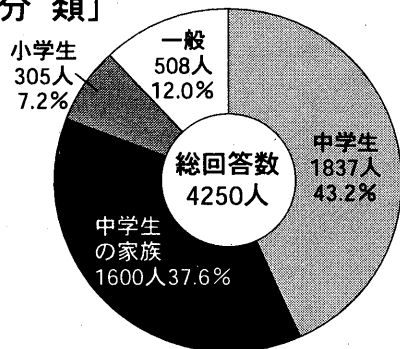
# 平成13年度集計結果

## [集計方法について]

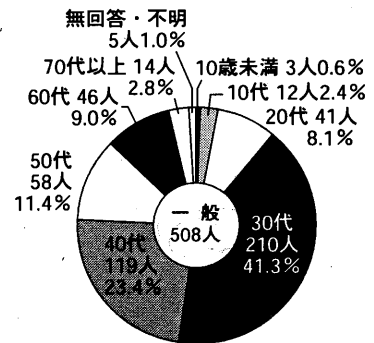
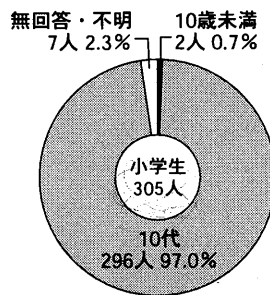
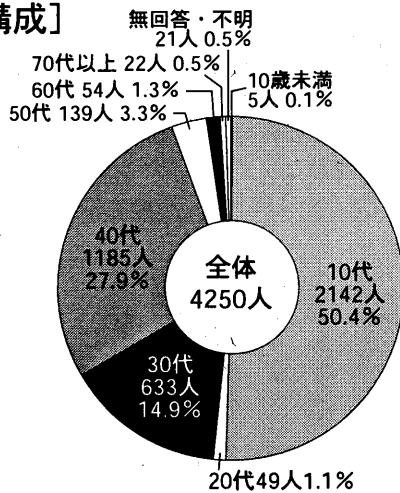
- 「中学生」「中学生の家族」「小学生」「一般」に分類して集計した。
- 生きもの名前(種名)について、通称や地方名での回答が多かったが、統一してまとめて集計した。
- 「川や池の魚」で回答のあった海の魚や水生生物(アメンボウなど)、また「モンシロチョウの仲間」ではないシジミチョウなど、調査対象外の生きものについての回答ははずした。
- この調査は、住んでいる身近な地域(自然)での確認を基本としており、商業施設などでの確認は対象としていない。特に、カブトムシやクワガタムシは、明らかにお店で見たり、購入したとわかるものについてははずした。
- 調査対象の生きものの生態から見て、回答のあった時期や場所で不自然なものもあったが、基本的にはそのまま集計した。
- 明らかに仙台市以外で確認されたとわかる回答についてははずした。
- 「どこで見ましたか」の『その他』については、設問に設定されている以外の回答をすべて集計した。

# 1. 基礎項目

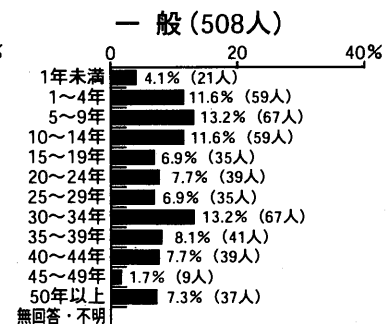
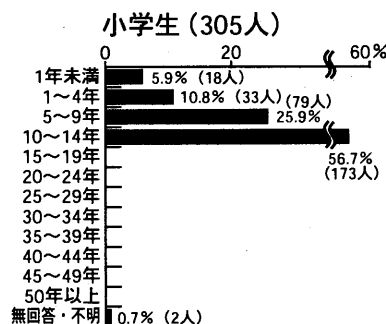
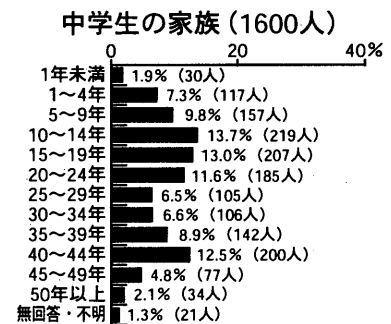
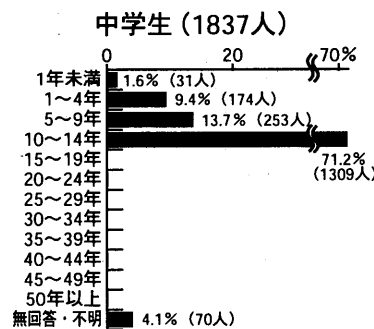
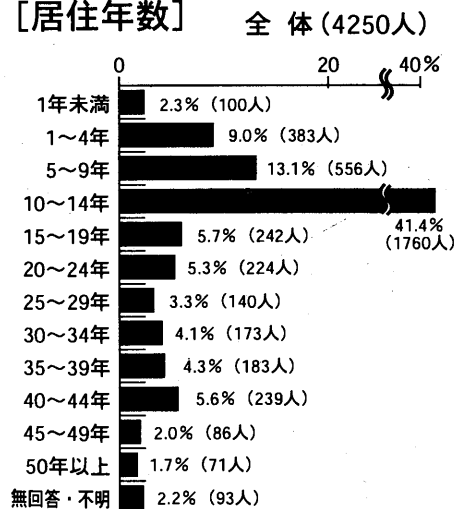
## [分類]



## [年代構成]



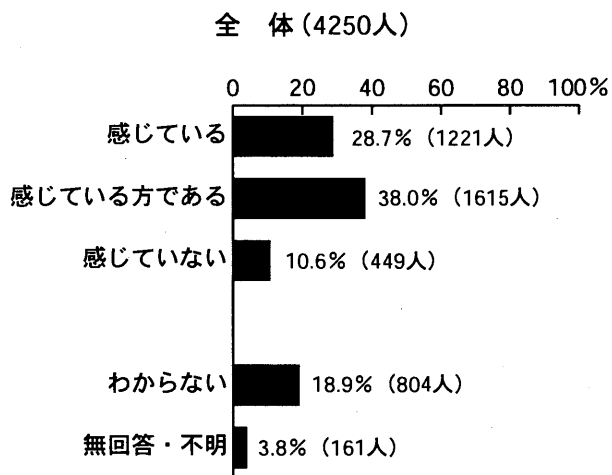
## [居住年数]



年代構成は全体では『10代』が半数を占め、続いて、『40代』が27.9%、『30代』が14.9%で、『30代』と『40代』を併せると約4割になる。内訳をみると中学生家族と一般では、ともに『30代』、『40代』が多くなっているが、一般では『20代』が8.1%、『50代』が11.4%、『60代』が9.0%、『70代』以上が2.8%と比較的幅広い年代層から回答があった。

居住年数は全体では『10年~14年』が最も多い。小学生、中学生も『10年~14年』が最も多くなっており、生まれてから現在まで継続して仙台に居住している児童・生徒が多いことがうかがえる。中学生家族、一般では仙台に移り住んだケースと仙台で生まれて育ったケースの2ケースが考えられ、そのためそれぞれ2つの山がみられる。

## 2. 自然に親しみを感じていますか



### 理由

『感じている』『感じている方である』と答えた人

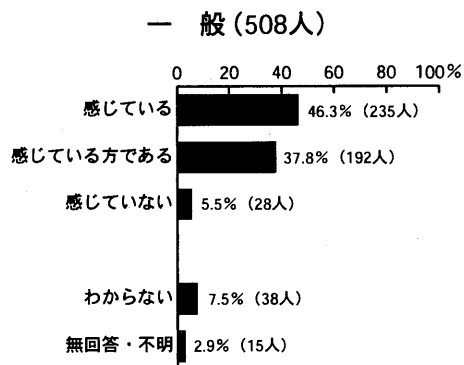
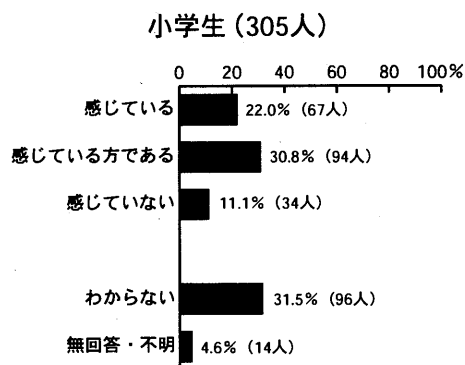
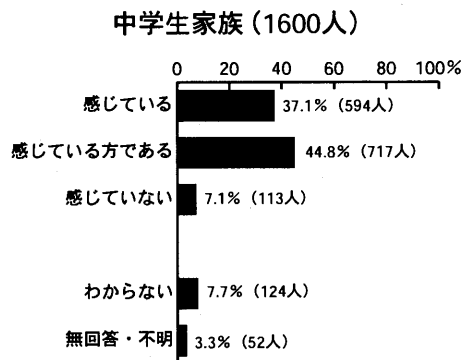
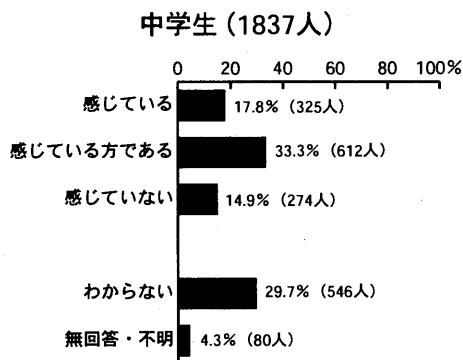
- 「自然が好きだから」
- 「自然にふれていると心がやすらぐ」
- 「身近に恵まれた自然があるので」

という意見が年代を問わず多数。また、普段親しんでいる好きな場所や風景があることを回答する人も多かった。

『感じていない』と答えた人

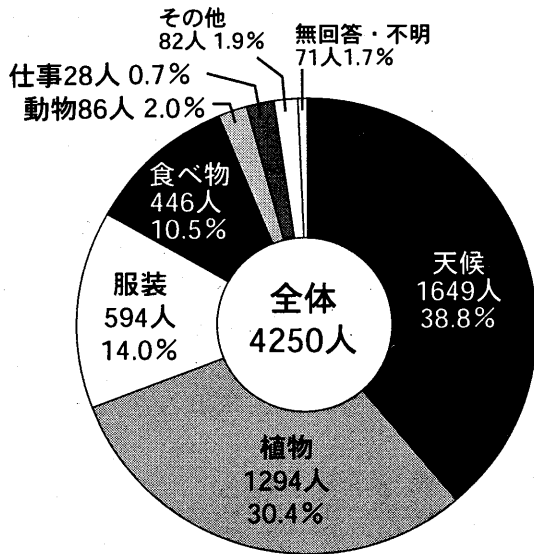
理由を書かない場合が多かったが、

- 「周りに自然がない」
  - 「時間がない」
  - 「あまり興味がない」
  - 「自然と接する方法がわからない」
- という意見などがあった。



全体では『感じている』と『感じている方である』を併せると66.7%になる。内訳をみると『感じている』、『感じている方である』と答えたのが、小学生で52.8%、中学生で51.1%であるのに対して、中学生家族で81.9%、一般で84.1%となり、年代によって感じ方に差がみられた。小学生、中学生では特に『わからない』という回答が多く、中学生で29.7%、小学生で31.5%であった。わからない理由は「忙しい」、「自然に触れてない」、「自然が少ない」、「普段自然を意識していない又は意識しているかどうかわからない」、「植物はいいけど虫は嫌いなのでどちらともいえない」などであった。

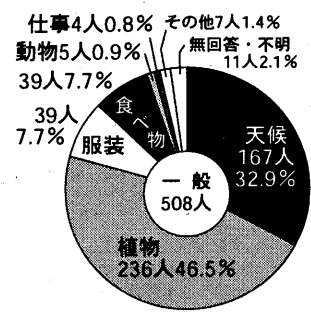
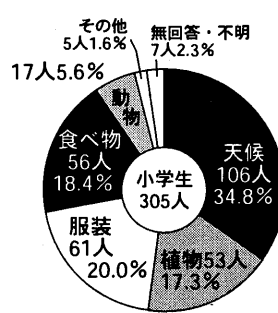
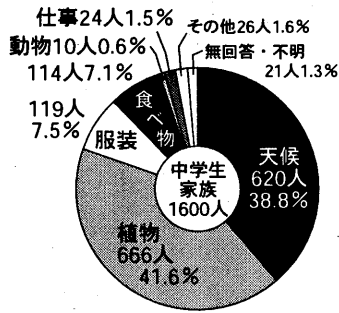
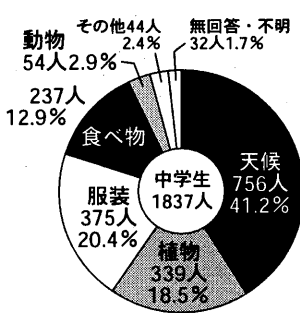
### 3. 季節の移り変わりを何で一番感じますか



※設問ではいずれか一つを選択してもらうようになっていたので、複数回答については、1人で2つ回答した場合はそれぞれ1/2人、1人で3つ回答した場合はそれぞれ1/3人としてカウントした。

#### 『その他』の内訳

空気・風・匂いなど (26) 景色 (12)  
 スポーツ (5) カレンダー (4)  
 行事・イベント (2) 自然 (2) 星 (2) など  
 ※ ( ) 内の数は人数。

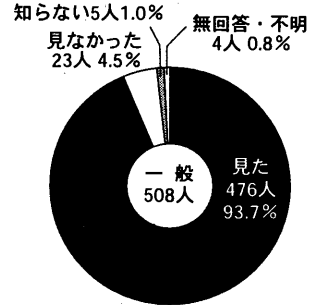
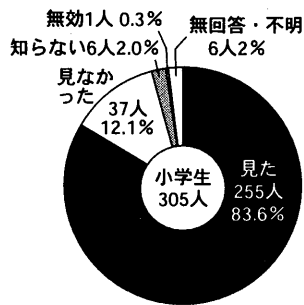
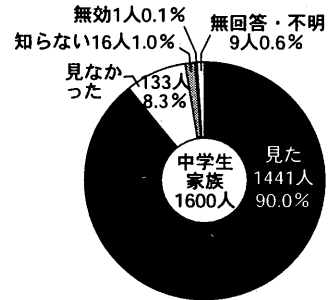
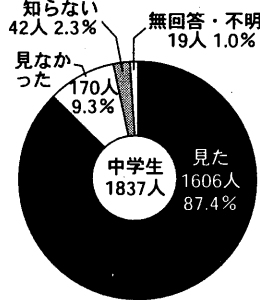
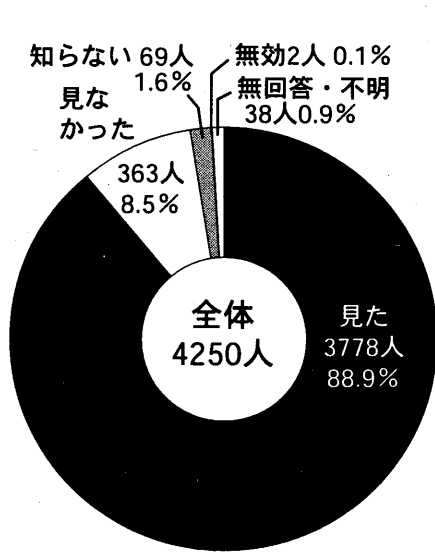


全体を見ると『天候』の38.8%、『植物』の30.4%に続いて、『服装』14.0%、『食べ物』10.5%という順であった。内訳を見ると中学生、小学生では『天候』という回答が多く、中学生で41.2%、小学生で34.8%であった。それに対して中学生家族、一般では『植物』という回答が多く、中学生家族で41.6%、一般で46.5%で、ここでも年代によって感じ方に差がみられた。

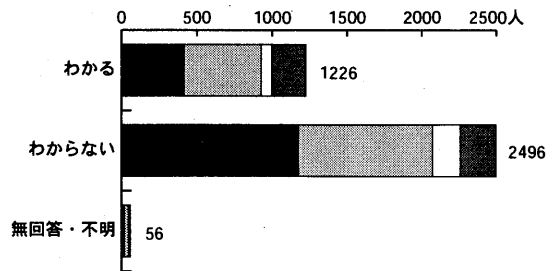
# 4.生きものの姿を見たり、鳴き声を聞いたりしましたか

## ① タンポポ

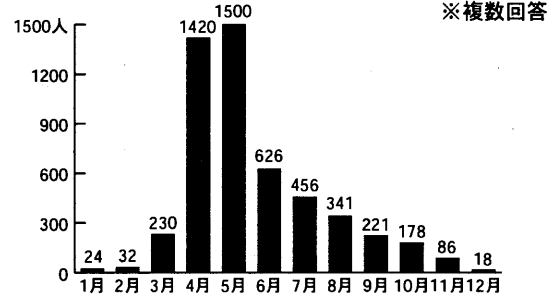
### [タンポポを見ましたか]



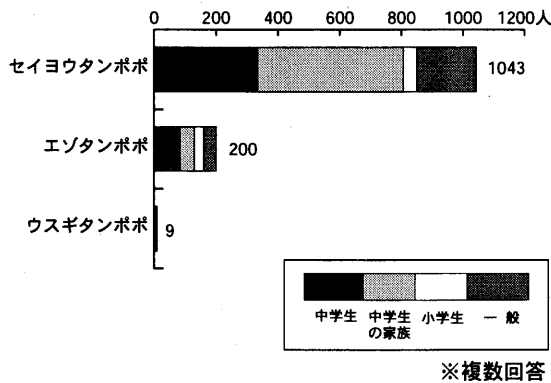
### [名前(種名)について]



### [何月頃見ましたか]

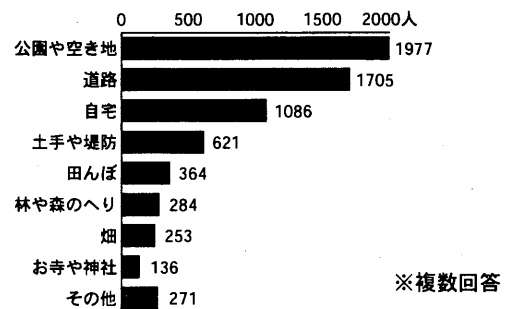


### ■種類がわかった人の主な内訳



セイヨウタンポポは、日当たりの良い場所で一年中見ることができる。エゾタンポポやウスギタンポポが見られるのは4月～5月上旬まで。

### [どこで見ましたか]



### 『その他』の場所

学校 (216) 職場 (8) 知人の家 (4) 家の近く (4)  
草地 (2) 駐車場 (2) など

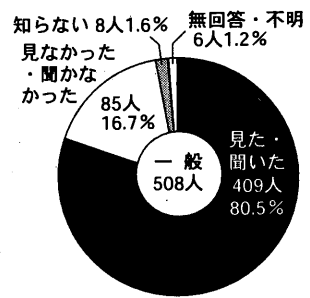
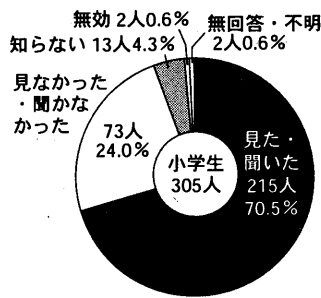
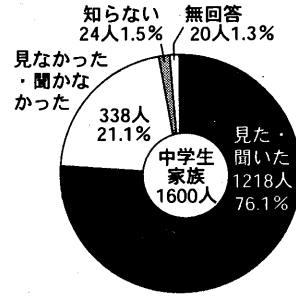
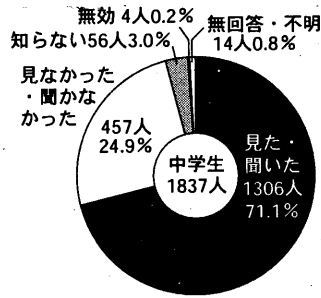
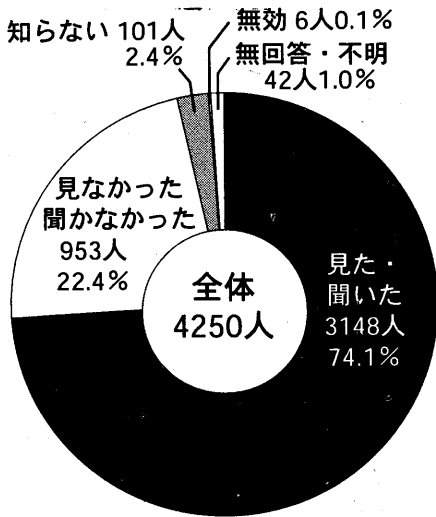
セイヨウタンポポは各場所で見られるが、エゾタンポポは山あいの道路や田畑の周辺に多く生育している。

※ ( ) 内の数は人数。

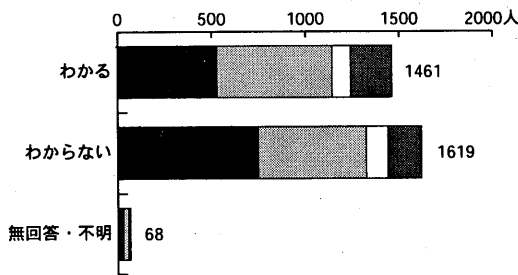


## ② カエル

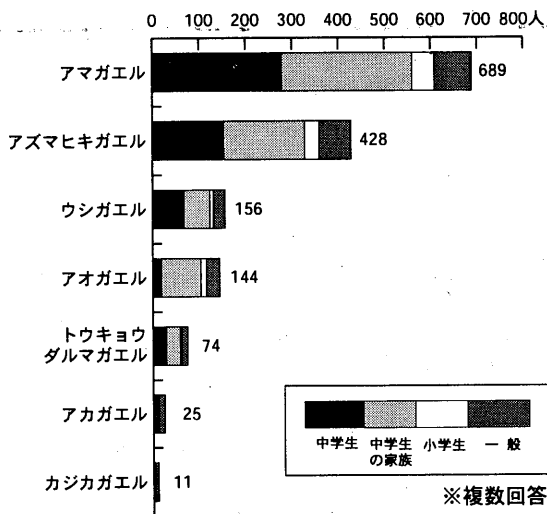
### [カエルを見たり、鳴き声を聞きましたか]



### [名前(種名)について]

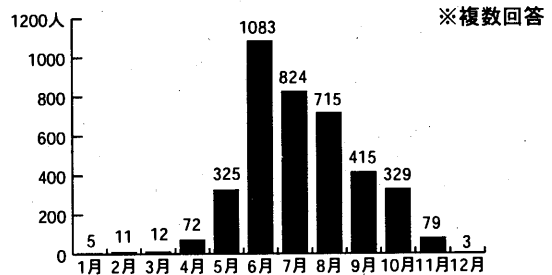


#### ■種類がわかった人の主な内訳



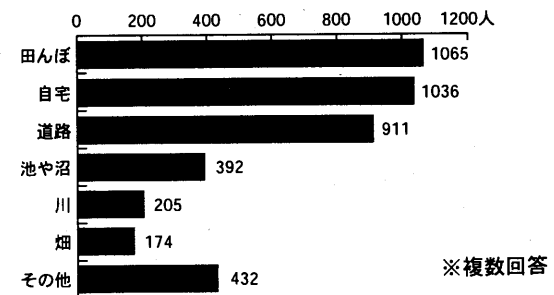
仙台に生息するヒキガエルはアズマヒキガエルである。また、仙台にはトノサマガエルは生息せず、似ているのはトウキョウダルマガエルである。

### [何月頃見(聞き)ましたか]



冬にも見たという回答が若干あったが、農作業の時に石をひっくり返して冬眠中のカエルを見たのだろうか。

### [どこで見(聞き)ましたか]



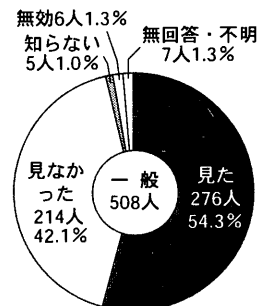
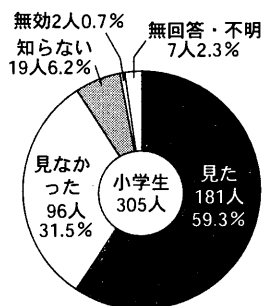
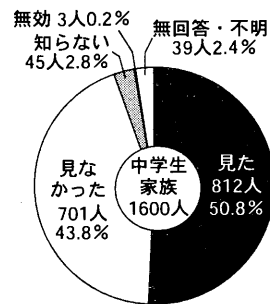
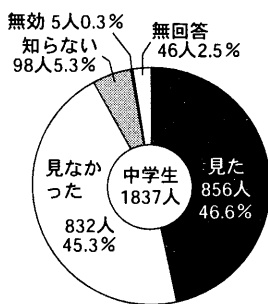
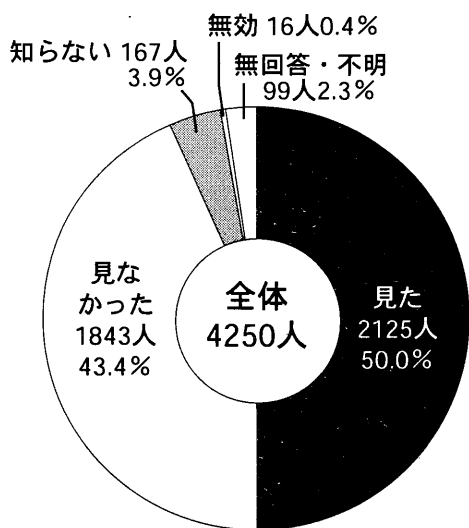
#### 『その他』の場所

学校(120) 公園(77) 知人の家(37) 空き地(31)  
 草地(20) 森や林(15) 運動場等(15) 水路(14)  
 山(13) 家の近く(11) 寺社(5) 土手(4) など

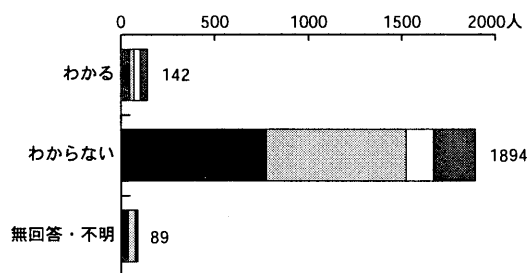
※( )内の数は人数。

### ③ ツバメ

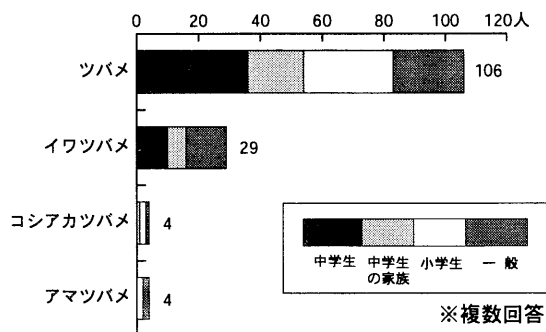
#### [ツバメを見ましたか]



#### [名前(種名)について]

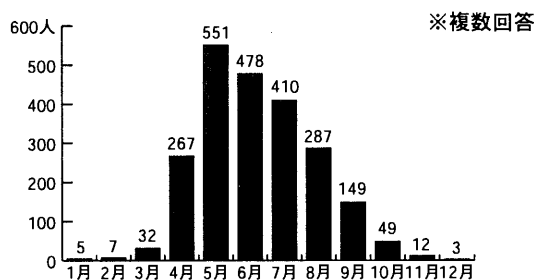


#### ■種類がわかった人の主な内訳



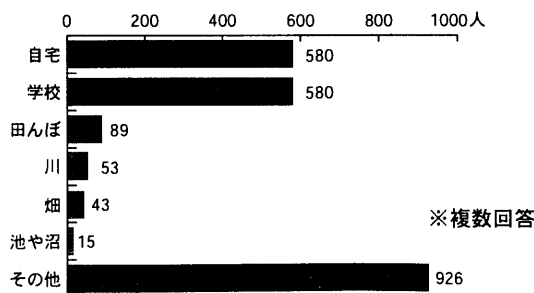
アマツバメの回答は少なかったが、仙台でも見る機会が多いはずである。

#### [何月頃見ましたか]



※複数回答  
冬季にも見たという回答が若干あったが、通常は越冬しない。仙台で普通に見られるのは4月頃～7月頃まで。

#### [どこで見ましたか]



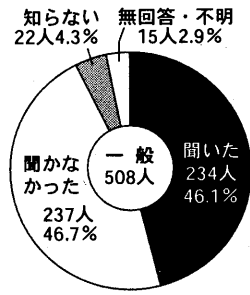
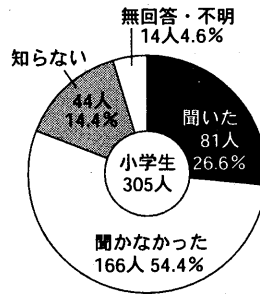
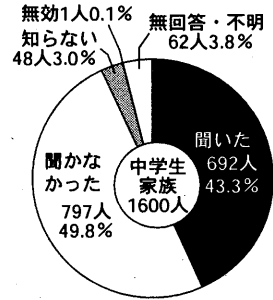
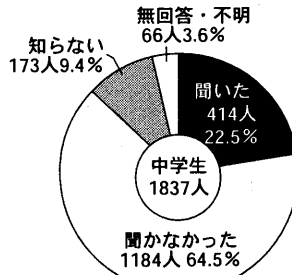
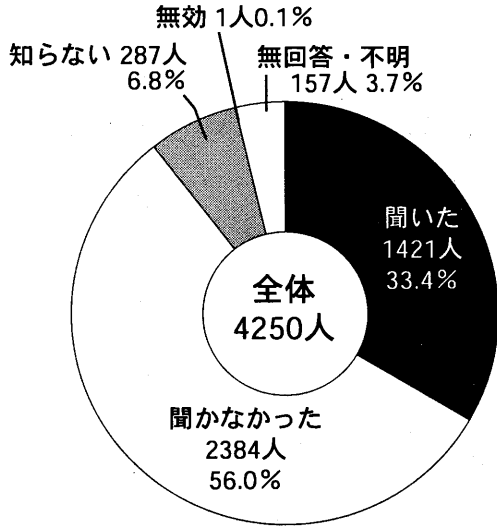
#### 『その他』の場所

近くの商店等 (165) 近所の家 (97) 道路 (83)  
家の近く (65) スーパーマーケット (48)  
知人の家 (42) 住宅地 (26) など

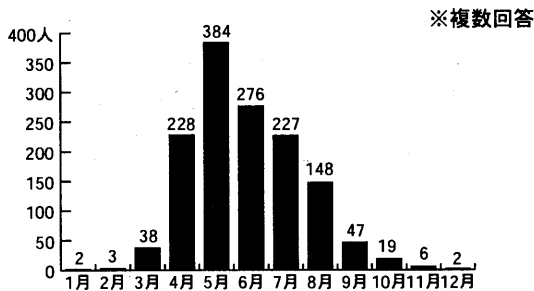
※( )内の数は人数。

## ④カッコウの鳴き声

[カッコウの鳴き声を聞きましたか]

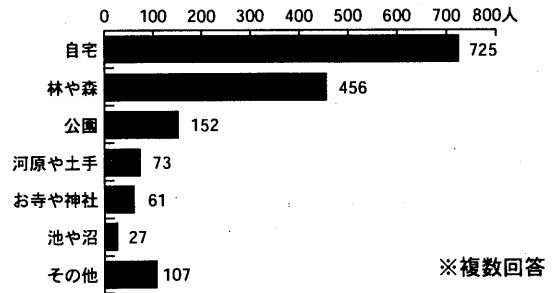


[何月頃聞きましたか]



カッコウは渡り鳥で通常5月中旬に渡って来る。繁殖期の5月中旬～7月頃にさえずり、その時期を過ぎると鳴き声は聞こえなくなる。仙台管区気象台の発表では平成13年の初鳴きは5月22日、平年では5月17日である。

[どこで聞きましたか]



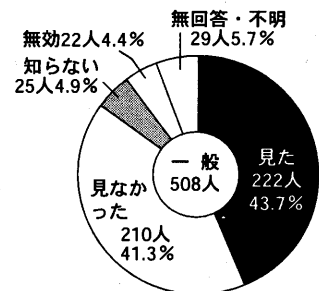
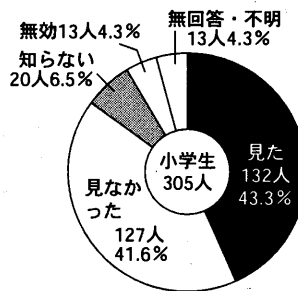
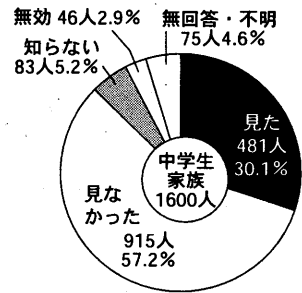
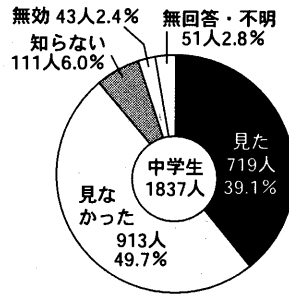
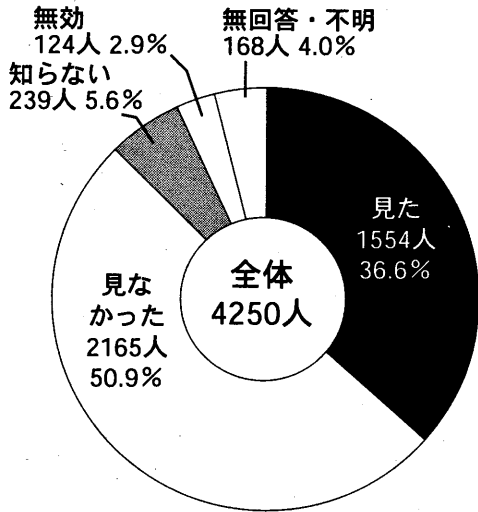
『その他』の場所

学校(16) 道路(14) 山(7) 畑(5) 知人の家(5)  
住宅地(5) 家の近く(4) 職場(3) キャンプ場(2)  
など

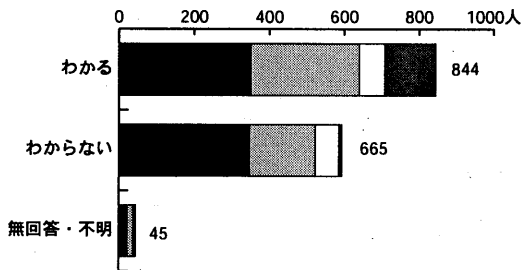
※( )内の数は人数。

# ⑤川や池の魚

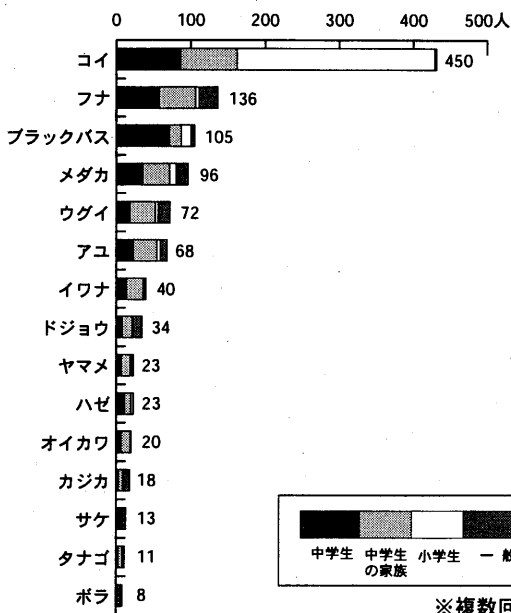
## [川や池の魚を見ましたか]



## [名前(種名)について]

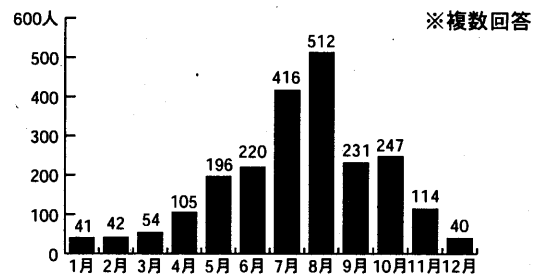


### ■種類がわかった人の主な内訳



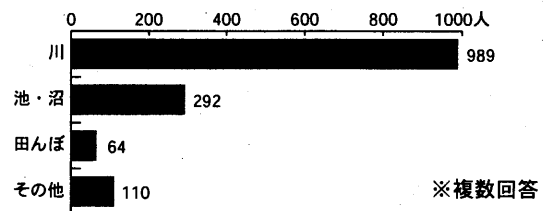
※複数回答

## [何月頃見ましたか]



※複数回答

## [どこで見ましたか]



※複数回答

### ■川の名

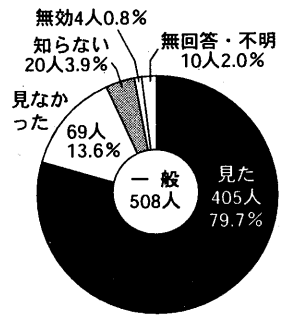
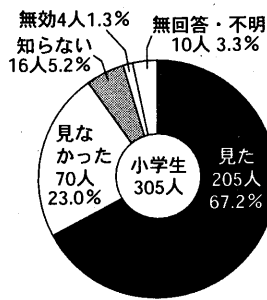
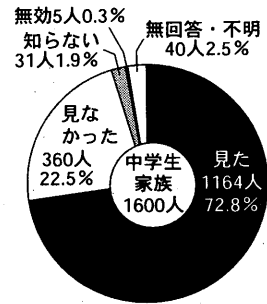
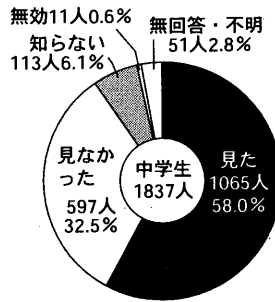
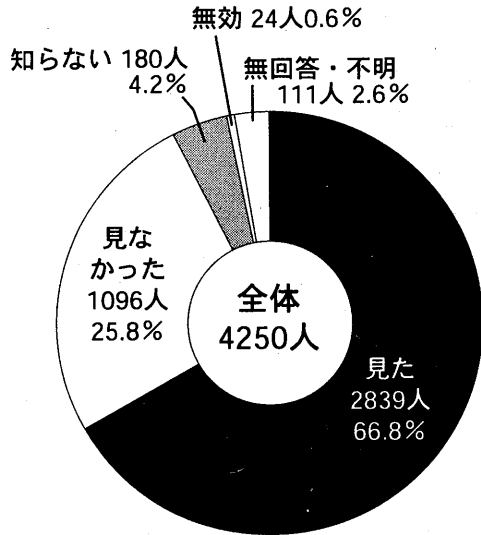
広瀬川(265) 七北田川(129) 梅田川(121)  
 名取川(107) 策川(27) 齊勝川(7) 高柳川(6)  
 新川川(5) 冠川(4) 要害川(4) 青下川(4)  
 西中田川(4) 仙台川(4) 後田川(4)  
 貞山堀(3) など ※()内の数は人数。

### ■池や沼の名

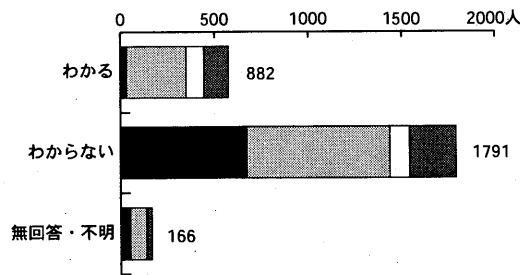
天沼(21) 齊勝沼(12) 大沼(9) 台原森林公園(7)  
 うどう沼(6) ひょうたん沼(5) 与兵衛沼(3) など  
 ※()内の数は人数。

## ⑥ モンシロチョウの仲間

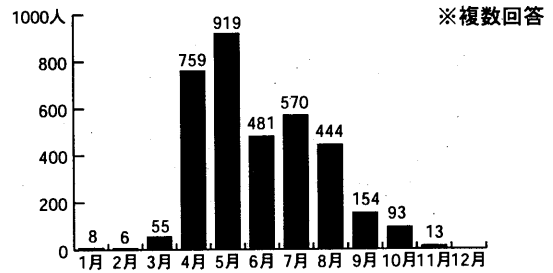
### [モンシロチョウの仲間を見ましたか]



### [名前(種名)について]

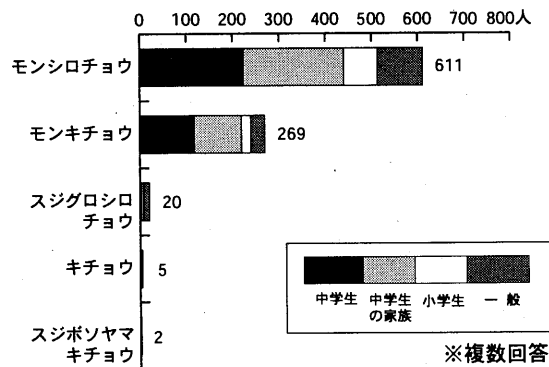


### [何月頃見ましたか]



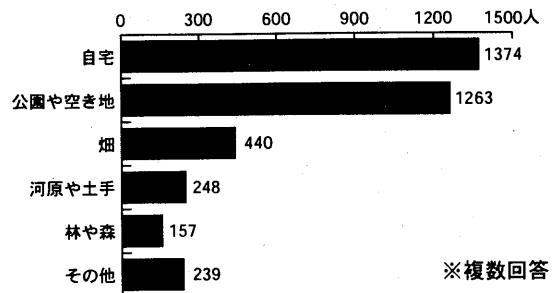
仙台では、モンシロチョウは通常3月末～10月頃まで見ることができる。

### ■種類がわかった人の主な内訳



モンシロチョウの仲間だけを集計。スジグロシロチョウは日本在来種で、仙台の市街地にも生息している。

### [どこで見ましたか]



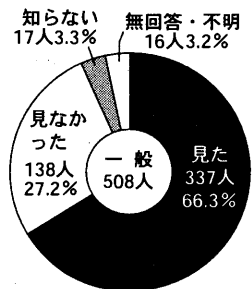
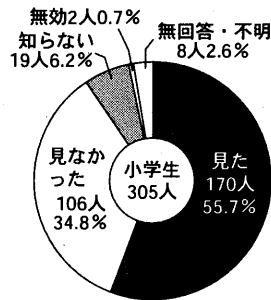
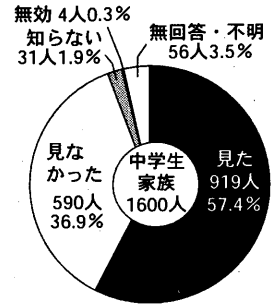
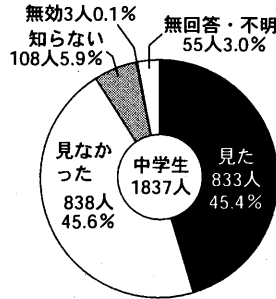
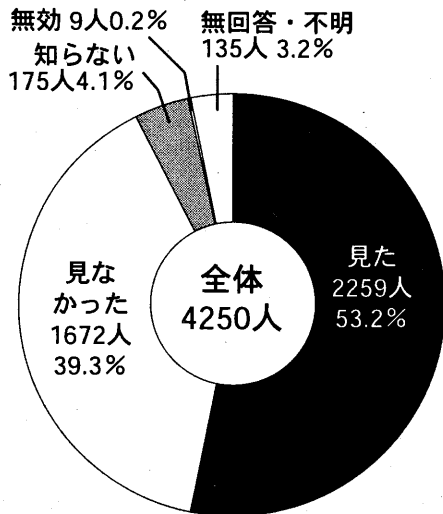
### 『その他』の場所

学校(110) 道路(51) 知人の家(14) 職場(7)  
運動場等(6) 駐車場(4) 田んぼ(4) キャンプ場(4)  
畑(4) 近所の家(2) 川・お寺・草地など(各1)

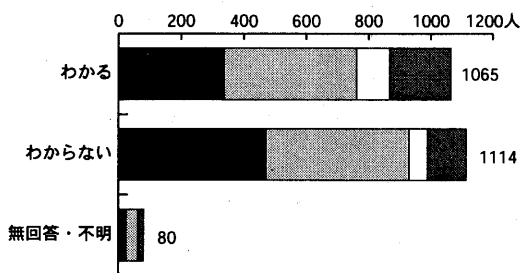
※( )内の数は人数。

## ⑦アゲハチョウの仲間

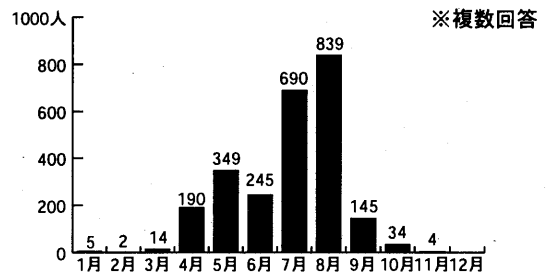
### [アゲハチョウの仲間を見ましたか]



### [名前(種名)について]

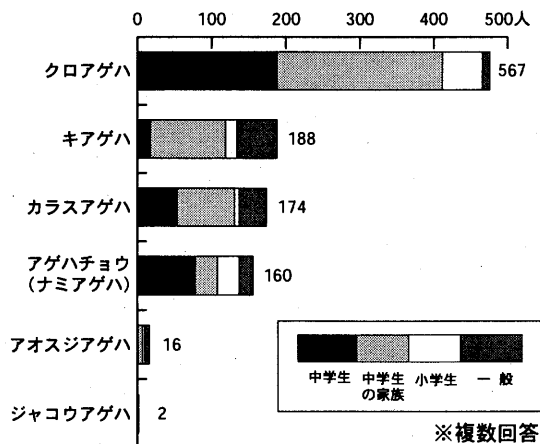


### [何月頃見ましたか]

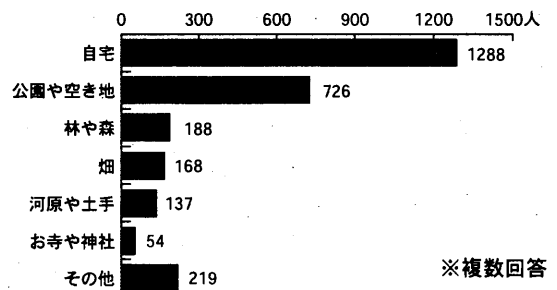


仙台では4月中旬～10月頃に見られる。アゲハチョウは年に2～3回発生するが、6月はちょうど幼虫の時期で数が少なくなる。

### ■種類がわかった人の主な内訳



### [どこで見ましたか]



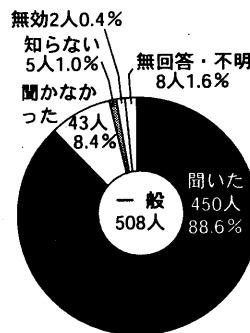
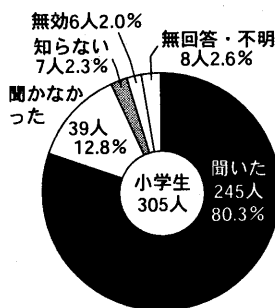
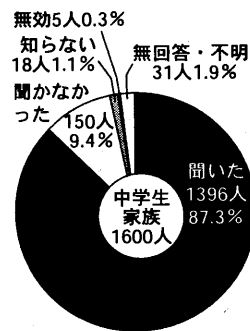
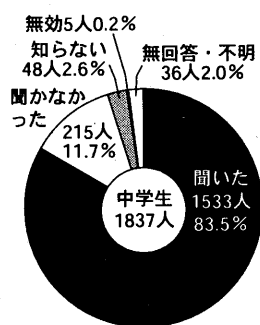
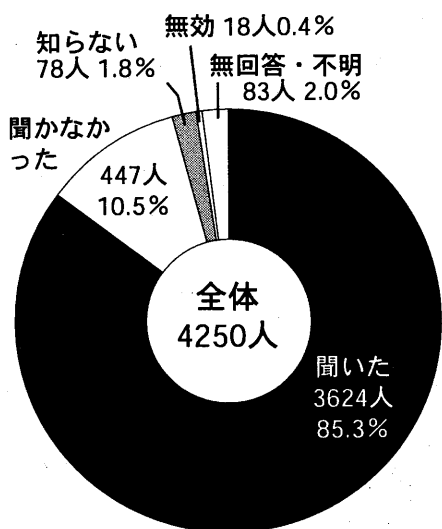
### 『その他』の場所

学校(84) 道路(41) 知人の家(25) 職場(8)  
山(7) 運動場等(6) 家の近く(5) 海(2) など

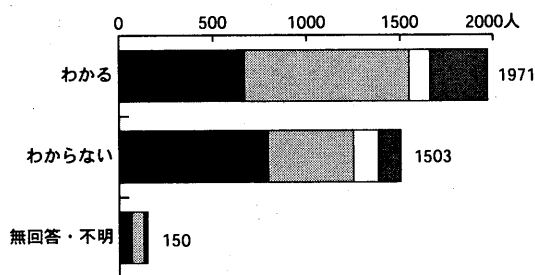
※( )内の数は人数。

## ⑧セミの鳴き声

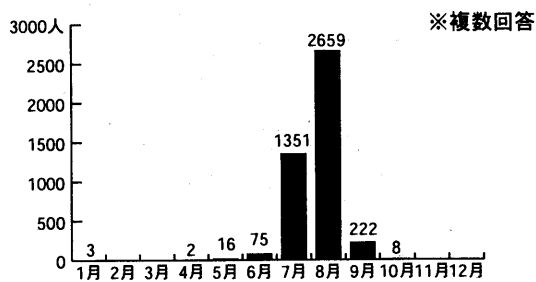
### [セミの鳴き声を聞きましたか]



### [名前(種名)について]

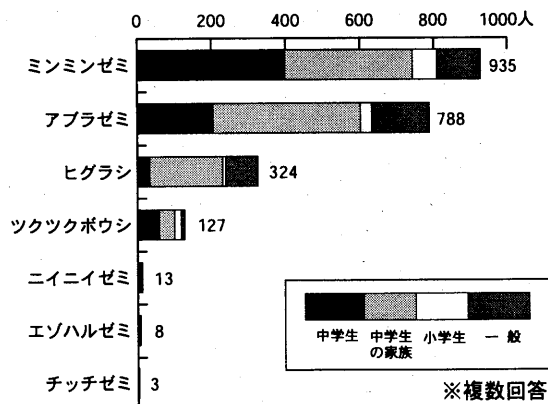


### [何月頃聞きましたか]



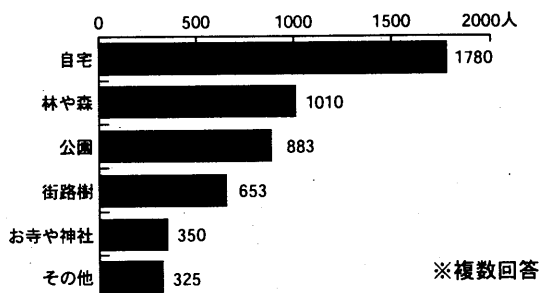
仙台では、5月下旬から聞くことができる。

### ■種類がわかった人の主な内訳



そのほか、仙台には、エゾゼミ(マツゼミ)、コエゾゼミなどが生息する。クマゼミという回答があったが、仙台には生息しないのではずした。

### [どこで聞きましたか]



エゾゼミなどは山間部に多く生息するが、向山などの松林でも鳴き声を聞くことができる。

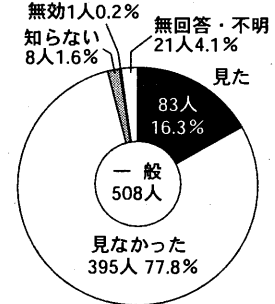
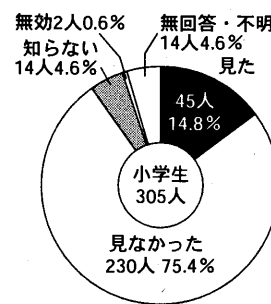
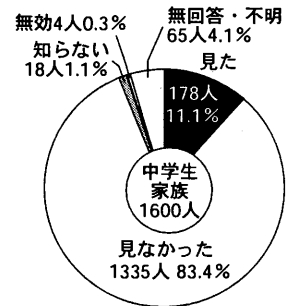
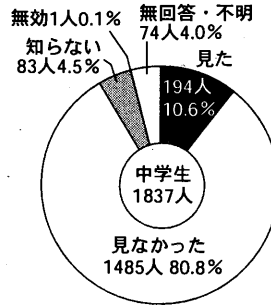
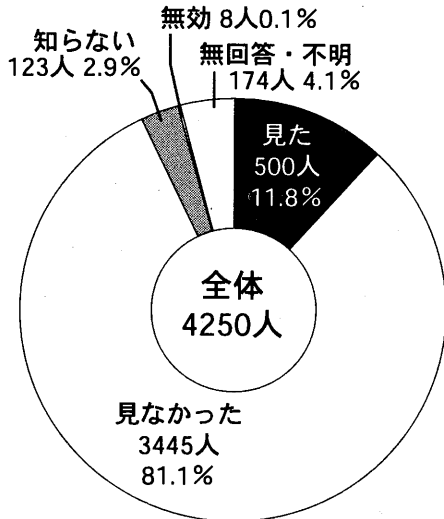
### 『その他』の場所

学校(101) 知人の家(69) 家の近く(13)  
 運動場等(10) 道路(9) 山(7) 職場(7)  
 キャンプ場(7) 水路(4) 川(3) 畑(3) など

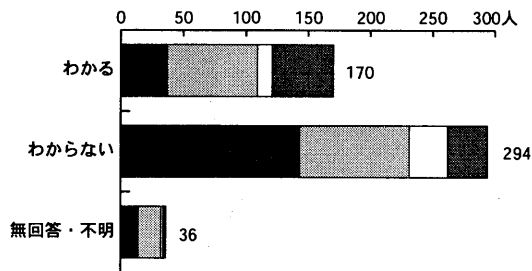
※( )内の数は人数。

## ⑨ ホタル

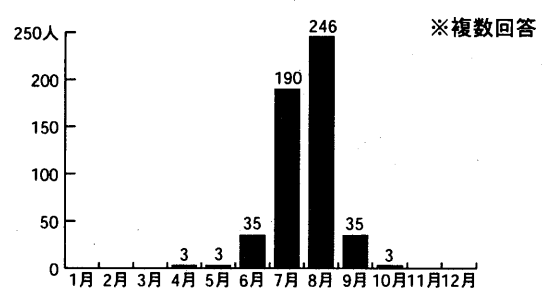
### [ホタルを見ましたか]



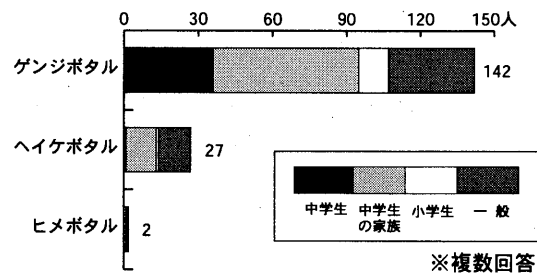
### [名前(種名)について]



### [何月頃見ましたか]

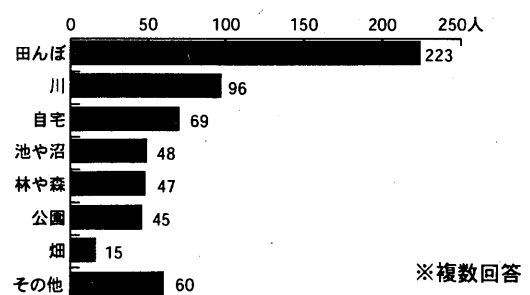


### ■種類がわかった人の主な内訳



ヒメボタルは林の中に生息している。

### [どこで見ましたか]



### 『その他』の場所

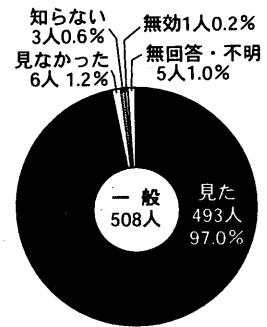
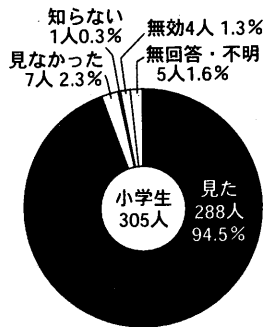
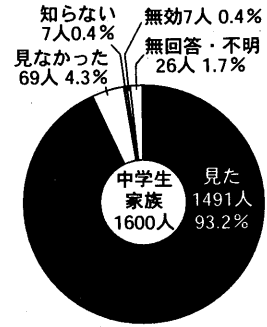
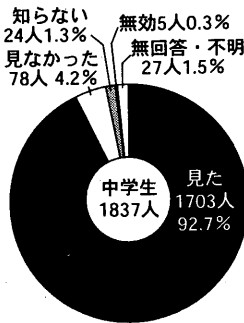
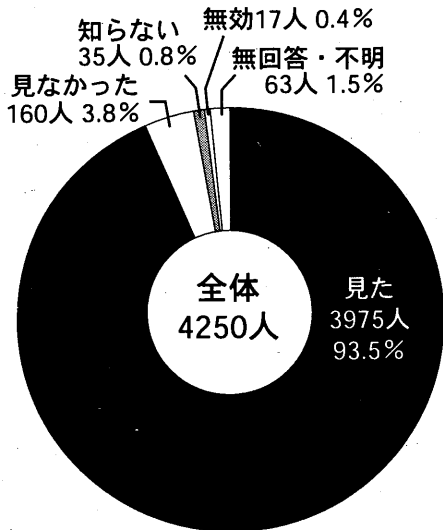
山(20) キャンプ場(9) 祭り・イベント(7)  
道路(6) 知人の家(5) 学校(4) 寺社(3) など

※( )内の数は人数。

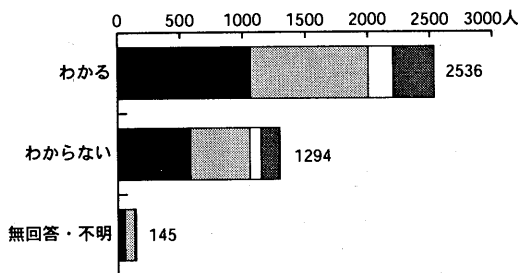


# ⑩ トンボ

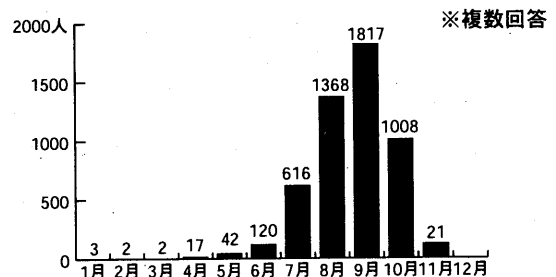
## [トンボを見ましたか]



## [名前(種名)について]

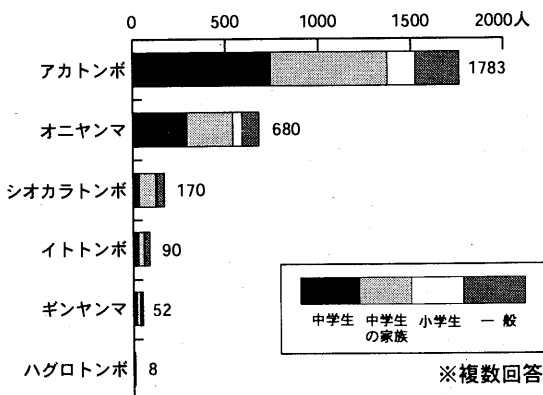


## [何月頃見ましたか]



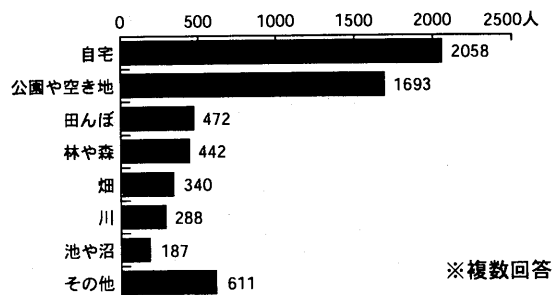
アキアカネが多く見られるのは、9月半ば～初冬である。

## ■種類がわかった人の内訳



アカトンボは、アキアカネ、ナツアカネ、マイコアカネ、マユタテアカネ、ノシメトンボ(クルマトンボ)などの総称である。

## [どこで見ましたか]



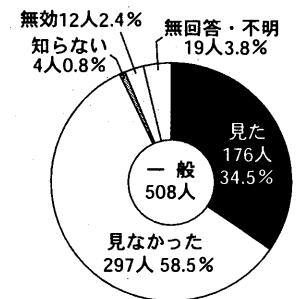
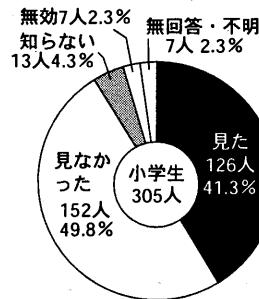
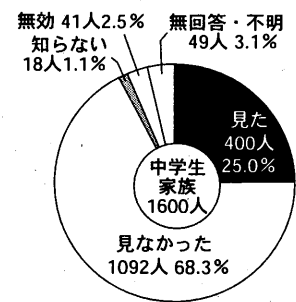
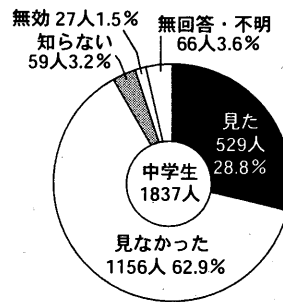
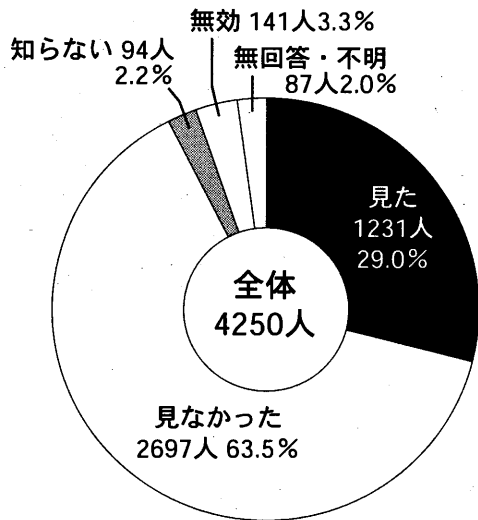
## 『その他』の場所

学校 (370) 道路 (58) 運動場等 (23) 山 (21)  
 知人の家 (21) キャンプ場 (10) 職場 (9) 寺社 (6)  
 家の近く (3) 街の中 (3) 土手 (3) 街路樹 (2) など

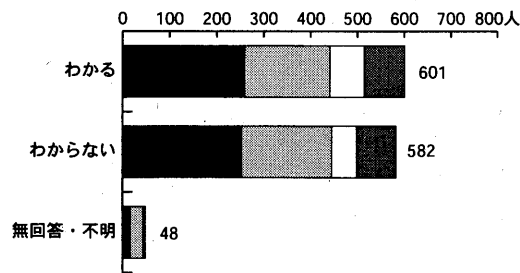
※ ( ) 内の数は人数。

# ⑪カブトムシ・クワガタムシ

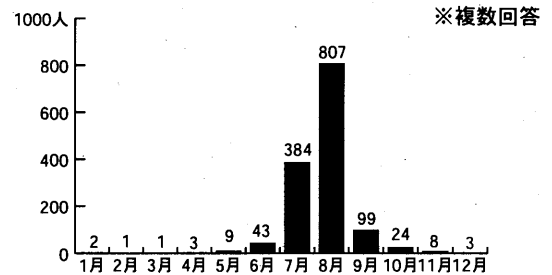
## [カブトムシ・クワガタムシを見ましたか]



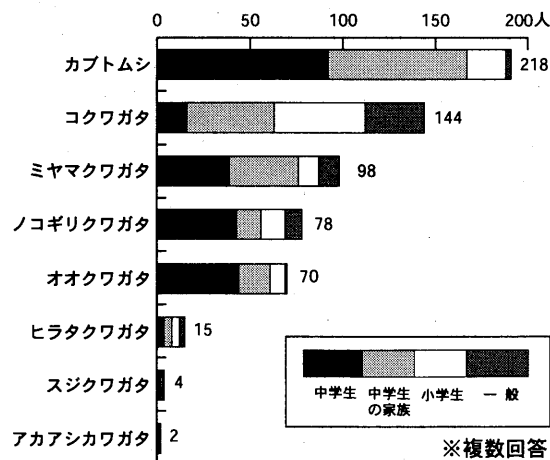
## [名前(種名)について]



## [何月頃見ましたか]

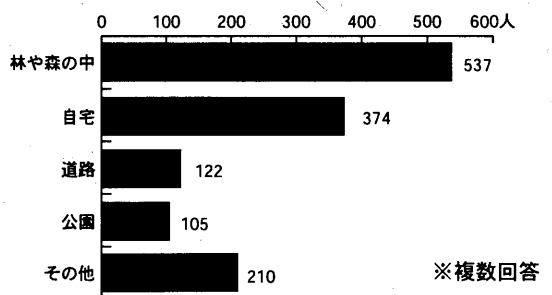


## ■種類がわかった人の内訳



ヒラタクワガタやオオクワガタは、仙台市内にはあまり生息しないので購入したものでしょうか。また、クワガタムシという回答もあったが、種名ではないのではずした。

## [どこで見ましたか]



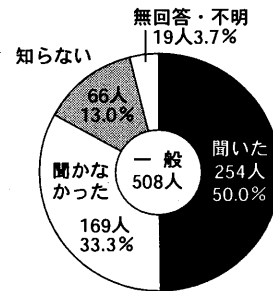
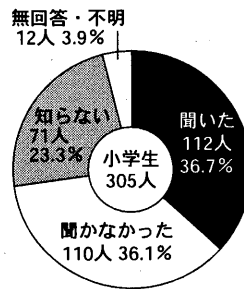
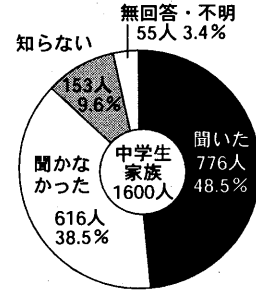
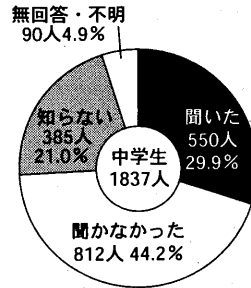
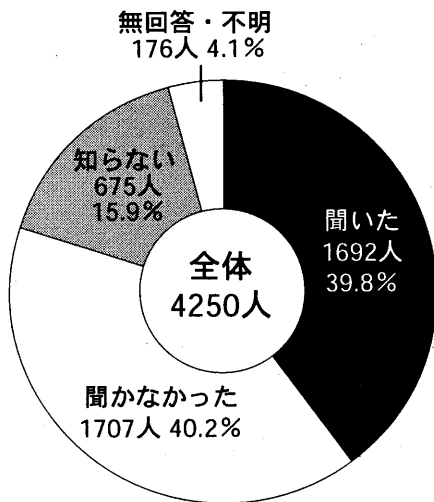
## 『その他』の場所

知人の家(32) 学校(31) キャンプ場(12) 山(9) 家の近く(8) 街灯の下(5) 畑(5) 木(4) 川(3) お寺や神社(2) 駅(2) など

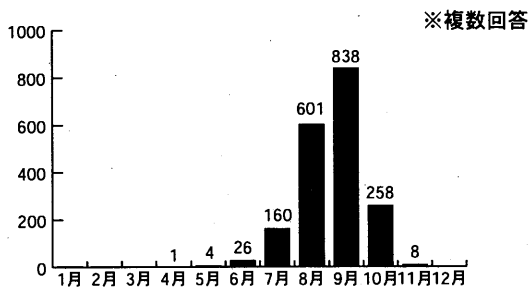
※( )内の数は人数。

## ⑫ウマオイの鳴き声

[ウマオイの鳴き声を聞きましたか]

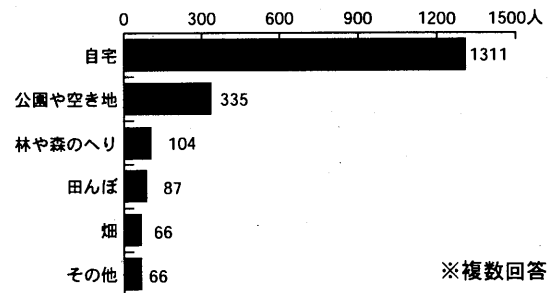


[何月頃聞きましたか]



春にも聞いたという回答が若干あったが、ウマオイ(キリギリス科)は秋の虫で仙台で通常鳴き始めるのは8月中旬からである。仙台管区気象台の発表ではキリギリス(キリギリス科)の平成13年の初鳴きは8月6日、平年で8月13日である。

[どこで聞きましたか]



『その他』の場所

知人の家(12) 学校(7) 草地(5) 道路(4)  
家の近く(3) 河原や土手(2) 太白山(2) 山(2)  
職場(2) など

※( )内の数は人数。

それぞれに『見た・聞いた』『見なかった』『聞かなかった』『知らない』『知らない』を多い順にまとめると以下のとおりである。

(見た・聞いた)

全体4250人	(人)	割合	中学生1837人	(人)	割合	小学生305人	(人)	割合	一般508人	(人)	割合
① トンポ	3975	93.5%	① トンポ	1703	92.7%	① トンポ	1491	93.2%	① トンポ	288	94.5%
② タンポポ	3778	89.1%	② タンポポ	1606	87.4%	② タンポポ	1441	90.0%	② タンポポ	255	83.6%
③ セミの鳴き声	3624	85.3%	③ セミの鳴き声	1533	83.5%	③ セミの鳴き声	1396	87.3%	③ セミの鳴き声	245	80.3%
④ カエル	3148	74.1%	④ カエル	1306	71.1%	④ カエル	1218	76.1%	④ カエル	215	70.5%
⑤ モンシロチョウの仲間	2839	66.8%	⑤ モンシロチョウの仲間	1065	58.0%	⑤ モンシロチョウの仲間	1164	72.8%	⑤ モンシロチョウの仲間	205	67.2%
⑥ アガハチヨウの仲間	2259	53.2%	⑥ アガハチヨウの仲間	856	46.6%	⑥ アガハチヨウの仲間	919	57.4%	⑥ アガハチヨウの仲間	181	59.3%
⑦ ツバメ	2125	50.0%	⑦ ツバメ	833	45.4%	⑦ ツバメ	812	50.8%	⑦ ツバメ	170	55.7%
⑧ ウマオイの鳴き声	1692	39.8%	⑧ ウマオイの鳴き声	719	39.1%	⑧ ウマオイの鳴き声	776	48.5%	⑧ ウマオイの鳴き声	132	43.3%
⑨ 川や沼の魚	1554	36.6%	⑨ 川や沼の魚	550	29.9%	⑨ 川や沼の魚	692	43.3%	⑨ 川や沼の魚	126	41.3%
⑩ カブトムシ・クワガタムシ	1421	33.4%	⑩ カブトムシ・クワガタムシ	529	28.8%	⑩ カブトムシ・クワガタムシ	481	30.1%	⑩ カブトムシ・クワガタムシ	112	36.7%
⑪ カッコウの鳴き声	1231	29.0%	⑪ カッコウの鳴き声	414	22.5%	⑪ カッコウの鳴き声	400	25.0%	⑪ カッコウの鳴き声	81	26.6%
⑫ ホタル	500	11.8%	⑫ ホタル	194	10.6%	⑫ ホタル	178	11.1%	⑫ ホタル	45	14.8%

(見なかった・聞かなかった)

全体4250人	(人)	割合	中学生1837人	(人)	割合	小学生305人	(人)	割合	一般508人	(人)	割合
① ホタル	3445	81.1%	① ホタル	1485	80.8%	① ホタル	1335	83.4%	① ホタル	230	75.4%
② カブトムシ・クワガタムシ	2697	63.5%	② カブトムシ・クワガタムシ	1184	64.5%	② カブトムシ・クワガタムシ	1092	68.3%	② カブトムシ・クワガタムシ	166	54.4%
③ カッコウの鳴き声	2384	56.0%	③ カッコウの鳴き声	1156	62.9%	③ カッコウの鳴き声	915	57.2%	③ カッコウの鳴き声	152	49.8%
④ 川や沼の魚	2165	50.9%	④ 川や沼の魚	933	49.7%	④ 川や沼の魚	797	49.8%	④ 川や沼の魚	127	41.6%
⑤ アガハチヨウの仲間	1843	43.4%	⑤ アガハチヨウの仲間	818	44.2%	⑤ アガハチヨウの仲間	711	43.8%	⑤ アガハチヨウの仲間	110	36.1%
⑥ ウマオイの鳴き声	1707	40.2%	⑥ ウマオイの鳴き声	832	45.3%	⑥ ウマオイの鳴き声	616	38.5%	⑥ ウマオイの鳴き声	106	34.8%
⑦ アガハチヨウの仲間	1672	39.3%	⑦ アガハチヨウの仲間	812	44.2%	⑦ アガハチヨウの仲間	590	36.9%	⑦ アガハチヨウの仲間	96	31.5%
⑧ モンシロチョウの仲間	1096	25.8%	⑧ モンシロチョウの仲間	597	32.5%	⑧ モンシロチョウの仲間	360	22.5%	⑧ モンシロチョウの仲間	73	24.0%
⑨ カエル	953	22.4%	⑨ カエル	457	24.9%	⑨ カエル	338	21.1%	⑨ カエル	70	23.0%
⑩ セミの鳴き声	447	10.5%	⑩ セミの鳴き声	215	11.7%	⑩ セミの鳴き声	150	9.4%	⑩ セミの鳴き声	39	12.8%
⑪ タンポポ	363	8.5%	⑪ タンポポ	170	9.3%	⑪ タンポポ	133	8.3%	⑪ タンポポ	37	12.1%
⑫ トンポ	160	3.8%	⑫ トンポ	78	4.2%	⑫ トンポ	69	4.3%	⑫ トンポ	7	2.3%

(知らない)

全体4250人	(人)	割合	中学生1837人	(人)	割合	小学生305人	(人)	割合	一般508人	(人)	割合
① ウマオイの鳴き声	675	15.9%	① ウマオイの鳴き声	385	21.0%	① ウマオイの鳴き声	153	9.6%	① ウマオイの鳴き声	71	23.3%
② カッコウの鳴き声	287	6.8%	② カッコウの鳴き声	173	9.4%	② カッコウの鳴き声	83	5.2%	② カッコウの鳴き声	44	14.4%
③ 川や沼の魚	239	5.6%	③ モンシロチョウの仲間	113	6.1%	③ カッコウの鳴き声	48	3.0%	③ 川や沼の魚	20	6.5%
④ モンシロチョウの仲間	180	4.2%	④ 川や沼の魚	111	6.0%	④ ツバメ	45	2.8%	④ モンシロチョウの仲間	19	6.2%
⑤ アガハチヨウの仲間	175	4.1%	⑤ アガハチヨウの仲間	108	5.9%	⑤ アガハチヨウの仲間	31	1.9%	⑤ アガハチヨウの仲間	19	6.2%
⑥ ツバメ	167	3.9%	⑥ ツバメ	98	5.3%	⑥ モンシロチョウの仲間	31	1.9%	⑥ ツバメ	16	5.2%
⑦ ホタル	123	2.9%	⑦ ホタル	83	4.5%	⑦ カエル	24	1.5%	⑦ ホタル	14	4.6%
⑧ カブトムシ・クワガタムシ	101	2.4%	⑧ カブトムシ・クワガタムシ	59	3.2%	⑧ カブトムシ・クワガタムシ	18	1.1%	⑧ カブトムシ・クワガタムシ	13	4.3%
⑨ カエル	94	2.2%	⑨ カエル	56	3.0%	⑨ カブトムシ・クワガタムシ	18	1.1%	⑨ カエル	13	4.3%
⑩ セミの鳴き声	78	1.8%	⑩ セミの鳴き声	48	2.6%	⑩ セミの鳴き声	18	1.1%	⑩ セミの鳴き声	7	2.3%
⑪ タンポポ	69	1.6%	⑪ タンポポ	42	2.3%	⑪ タンポポ	16	1.0%	⑪ タンポポ	6	2.0%
⑫ トンポ	35	0.8%	⑫ トンポ	24	1.3%	⑫ トンポ	7	0.4%	⑫ トンポ	1	0.3%

生きものの12種類について分類ごとに比較すると、姿を見たり鳴き声を聞いた人の割合が『トンポ』で93.5%、『タンポポ』で88.9%、『セミ』で85.3%であり、『トンポ』、『タンポポ』、『セミ』がともに身近な生きものであることがわかった。反対に見たという回答が一番少ないのが『ホタル』で、見た人は全体の11.8%にとどまっている。

生きものの順番には大きな差はみられないが、中学生家族、一般が中学生、小学生に比べ、姿を見たり、鳴き声を聞いたと答えた割合が高かった。『知らない』という回答が多かったのがウマオイで、全体の15.9%が『知らない』と答えている。特に中学生では21.0%、小学生では23.3%が『知らない』と答え、ウマオイを知らなかったり、鳴き声に気づかない子どもが多いことがうかがえる。

## 5. 仙台で最近見られなくなったと思う動物や植物

『動物』と『植物』ごとの主なものは以下のとおりである。

(※『植物』を挙げた人が少ないため、『動物』よりも掲載している数が少ない。)

### 〈動物〉

全 体		中学生		中家生の家族		小学生		一 般	
種 類	(人)	種 類	(人)	種 類	(人)	種 類	(人)	種 類	(人)
① ホタル	541	① ホタル	280	① ホタル	181	① ホタル	20	① ホタル	60
② トンボ	246	② カブトムシ	96	② トンボ	132	② チョウチョ	10	② トンボ	46
③ カブトムシ	177	③ クワガタムシ	69	③ メダカ★	72	③ メダカ★	7	③ カッコウ	18
④ メダカ★	160	④ ツバメ	65	④ カブトムシ	60	④ カエル	6	③ カブトムシ	18
⑤ クワガタムシ	131	⑤ メダカ★	64	⑤ カエル	49	④ リス	6	⑤ セミ	17
⑥ ツバメ	118	⑥ トンボ	62	⑥ キジ	44	④ タヌキ	6	⑤ メダカ★	17
⑦ タヌキ	115	⑦ タヌキ	61	⑦ クワガタムシ	41	④ ヘビ	6	⑦ キジ	16
⑧ カエル	89	⑦ チョウチョ	31	⑦ タヌキ	41	④ トンボ	6	⑦ クワガタムシ	16
⑨ セミ	77	⑨ セミ	26	⑨ ツバメ	36	⑨ クワガタムシ	5	⑦ ゲンゴロウ★	16
⑩ ヘビ	73	⑩ カエル	25	⑩ ヘビ	34	⑩ キツネ	4	⑩ ツバメ	15
⑪ チョウチョ	70	⑩ ヘビ	25	⑪ セミ	32	⑪ ウマオイ	3	⑪ チョウチョ	12
⑫ キジ	63	⑫ カモシカ★	23	⑫ カッコウ	27	⑪ カブトムシ	3	⑫ カエル	9
⑬ カッコウ	62	⑬ カッコウ	16	⑬ イナゴ	25	⑪ キジ	3	⑬ イナゴ	8
⑭ ゲンゴロウ★	45	⑬ キツネ	16	⑭ カタツムリ	24	⑪ タガメ★	3	⑬ ザリガニ	8
⑮ ザリガニ	38	⑮ カマキリ	15	⑮ ゲンゴロウ★	22	⑪ バッタ	3	⑬ ヘビ	8
⑯ イナゴ	35	⑯ コオロギ	11	⑯ ウグイス	20	⑯ イナゴ	2	⑯ タガメ★	7
⑰ カタツムリ	34	⑰ ザリガニ	11	⑰ ザリガニ	19	⑯ セミ	2	⑯ タヌキ	7
⑱ キツネ	34	⑱ アリ	10	⑱ バッタ	19	⑯ ダングムシ	2	⑱ ミズカマキリ	5
⑲ バッタ	32	⑲ バッタ	10	⑲ リス	18	⑲ ツバメ	2	⑲ タニシ	5
⑳ リス	32	⑳ モグラ	9	⑳ チョウチョ	17	⑲ テントウムシ	2	⑲ ヒバリ	5
				⑳ スズメ	17	⑲ トンビ	2	⑲ コウモリ	5

※トンボには、アカトンボ、シオカラトンボ、オニヤンマ、ギンヤンマ、イトトンボを含む。

※チョウチョには、モンシロチョウ、アゲハチョウ、オオムラサキ★を含む。

※カエルには、アズマヒキガエル、アマガエル、トウキョウダルマガエルを含む。

※ザリガニは宮城県にはいないので、アメリカザリガニのことである。

※ホタルは、ゲンジボタル、ヘイケボタルなどを含む。

★は、絶滅のおそれのある動植物をまとめた環境省や宮城県の「レッドデータブック」に掲載。

### 〈植物〉

全 体		中学生		中家生の家族		小学生		一 般	
種 類	(人)	種 類	(人)	種 類	(人)	種 類	(人)	種 類	(人)
① タンポポ	99	① タンポポ	32	① タンポポ	38	① タンポポ	9	① タンポポ	20
② レンゲソウ	40	② ツクシ	10	② レンゲソウ	27	② シロツメクサ	4	② ススキ	8
③ ツクシ	35	③ サクラ	7	③ ツクシ	23	③ ツクシ	2	③ レンゲソウ	7
④ ススキ	33	③ ネジバナ	7	④ ススキ	18	③ ツユクサ	2	④ シロツメクサ	4
⑤ シロツメクサ	26	⑤ ススキ	6	④ スミレ	18	⑤ ススキ	1	④ ナズナ	4
⑥ スミレ	21	⑤ レンゲソウ	6	⑥ シロツメクサ	16			⑥ オナモミ	3
⑦ ネジバナ	20	⑦ オオイヌノフグリ	3	⑦ ネジバナ	13			⑥ オミナエシ	3
⑧ ツユクサ	14	⑦ スミレ	3	⑧ カタクリ	10			⑥ ツユクサ	3
⑨ カタクリ	10	⑨ アケビ	2	⑨ ツユクサ	9			⑨ フレモコウ	2
⑨ ヤマユリ	10	⑨ シロツメクサ	2	⑩ ヤマユリ	8			⑨ ヤマユリ	2

※アサガオ、チューリップ、ヒマワリ、コスモスなどの栽培種は除いた。

全体では動物(昆虫等含む)を挙げた人が多く、ホタルを挙げた人は特に多かった。上位に挙げたメダカは環境省のレッドデータブックに載っている絶滅危惧種(宮城県カテゴリーでは準絶滅危惧種)であり、その他にもゲンゴロウやタガメなどのレッドデータブックに掲載されている生きものが挙げた。

## 6.日頃、仙台市内で自然に親しんでいる場所や好きな風景

具体的な場所名の回答があったものをまとめると以下のとおりである。

全 体		中 学 生		中学生の家族		小 学 生		一 般	
項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)
① 広瀬川	273	① 泉ヶ岳	56	① 泉ヶ岳	154	① 貝ヶ森公園	15	① 広瀬川	83
② 泉ヶ岳	218	② 広瀬川	54	② 広瀬川	122	② 広瀬川	14	② 太白山	47
③ 太白山	102	③ 県民の森	30	③ 台原森林公園	67	③ 台原森林公園	8	③ 野草園	22
④ 台原森林公園	88	④ 太白山	28	④ 県民の森	41	④ 三神峯公園	7	④ 秋保	19
⑤ 県民の森	76	⑤ 梅田川	14	⑤ 定禅寺通	37	⑤ 泉ヶ岳	5	⑤ 青葉山	16
⑥ 野草園	68	⑥ 水の森公園	13	⑥ 野草園	36	⑥ 勾当台公園	3	⑥ 名取川	16
⑦ 定禅寺通	56	⑦ 寺岡山	12	⑦ 秋保	28	⑦ 秋保	3	⑦ 台原森林公園	13
⑧ 秋保	50	⑦ 七北田川	12	⑧ 七北田公園	26	⑧ 太白山	2	⑧ 三神峯公園	9
⑨ 名取川	46	⑦ 定禅寺通	12	⑧ 青葉山	26	⑧ 野草園	2	⑧ 八木山	9
⑩ 七北田公園	45	⑦ 蕃山	12	⑩ 太白山	25	⑧ 名取川	2	⑩ 大年寺山	8
⑪ 青葉山	42	⑪ 七北田公園	11	⑪ 蕃山	24	⑧ 薬師堂	2	⑪ 蒲生干潟	7
⑫ 蕃山	41	⑪ 榴岡公園	11	⑪ 榴岡公園	24	⑧ 地底の森ミュージアム	2	⑪ 七北田公園	7
⑬ 榴岡公園	39	⑬ 野草園	8	⑬ 西公園	21	⑬ 梅田川	1	⑪ 定禅寺通	7
⑭ 七北田川	36	⑭ 名取川	7	⑬ 名取川	21	⑬ 定義	1	⑭ 芥川	6
⑮ 西公園	32	⑮ 西公園	6	⑮ 七北田川	20	⑬ 八木山	1	⑮ 県民の森	5
⑯ 三神峯公園	28	⑯ 三神峯公園	5	⑯ 青葉通	16	⑬ 蒲生干潟	1	⑮ 西公園	5
⑰ 梅田川	27	⑯ 天沼公園	5	⑰ 梅田川	12	⑬ 七北田公園	1	⑮ 貞山堀	5
⑱ 八木山	22	⑱ 蒲生干潟	4	⑱ 八木山	12			⑮ 蕃山	5
⑲ 水の森公園	19	⑲ 勾当台公園	4	⑲ 勾当台公園	9			⑲ 七北田川	4
⑲ 蒲生干潟	19	⑲ 高森東公園	3	⑲ 仙台新港	9			⑲ 青葉城	4
		⑲ 青葉通	3	⑲ 定義	9			⑲ 仙台新港	4
		⑲ 与兵衛沼	3					⑲ 薬師堂	4
								⑲ 榴岡公園	4

## 7.仙台市内で大切にしたいもの、または全国に誇れるもの

回答を『自然』『施設・建物』『文化・風習』の分類ごとにまとめると以下のとおりである。

### 〈自然〉

全 体		中 学 生		中学生の家族		小 学 生		一 般	
項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)
① ケヤキ並木	299	① ケヤキ並木	109	① 広瀬川	164	① ケヤキ並木	12	① 広瀬川	51
② 広瀬川	269	② 森林	82	② ケヤキ並木	143	② 森林	8	② ケヤキ並木	35
③ 街の中の緑	121	③ 木	61	③ 街の中の緑	54	③ 緑	8	③ 青葉山	23
④ 森林	96	④ 広瀬川	51	③ 青葉山	54	④ 木	6	④ 街の中の緑	16
⑤ 青葉山	94	④ 街の中の緑	51	⑤ 秋保	24	⑤ 泉ヶ岳	5	⑤ 泉ヶ岳	15
⑥ 木	72	⑥ 川	36	⑥ 泉ヶ岳	20	⑥ 川	5	⑥ 太白山	9
⑦ 泉ヶ岳	62	⑦ 山	24	⑦ 自然	16	⑦ 生きもの	4	⑦ 自然	8
⑧ 川	55	⑧ 泉ヶ岳	22	⑧ 太白山	13	⑦ 自然	4	⑦ 秋保	8
⑨ 秋保	32	⑨ 植物	18	⑨ 川	12	⑨ 田畑	3	⑨ 蒲生干潟	7
⑩ 太白山	30	⑩ 青葉山	17	⑨ 社の都	12	⑨ 大年寺山	3	⑨ 田畑	7

### 〈施設・建物〉

全 体		中 学 生		中学生の家族		小 学 生		一 般	
項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)
① 青葉城	147	① 青葉城	71	① 定禅寺通	61	① 定禅寺通	12	① 青葉城	36
② 定禅寺通	110	② 台原森林公園	21	② 青葉城	34	② 地底の森ミュージアム	6	② 定禅寺通	16
③ 台原森林公園	37	② 定禅寺通	21	③ 大崎八幡神社	19	② 青葉城	6	③ 野草園	8
④ 大崎八幡神社	31	④ 仙台駅	9	④ 瑞鳳殿	18	④ 三神峯公園	4	④ 瑞鳳殿	6
⑤ 瑞鳳殿	30	⑤ 仙台スタジアム	8	⑤ 台原森林公園	13	⑤ 薬師堂	2	⑤ 東北大附属植物園	5
⑥ 野草園	20	⑤ 大崎八幡神社	8	⑤ 青葉通	13	⑥ 仙台駅	1	⑥ 大崎八幡神社	4
⑦ 西公園	15	⑦ 一番町	7	⑦ 西公園	12	⑥ 青葉通	1	⑥ 天守台	4
⑧ 青葉通	14	⑦ 博物館	7	⑧ 野草園	8	⑥ 勾当台公園	1	⑥ 薬師堂	4
⑧ 薬師堂	14	⑨ 勾当台公園	6	⑧ 薬師堂	8	⑥ 科学館	1	⑨ 遠見塚古墳	3
⑩ 勾当台公園	12	⑨ 七北田公園	6	⑩ 博物館	5	⑥ 街	1	⑨ 台原森林公園	3

〈文化・風習〉

全 体		中 学 生		中学生の家族		小 学 生		一 般	
項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)	項 目	(人)
① 仙台七夕	266	① 仙台七夕	90	① 仙台七夕	117	① 仙台七夕	34	① 仙台七夕	25
② 光のページェント	79	② 光のページェント	61	② どんと祭	36	② 光のページェント	9	② 光のページェント	9
③ 伊達政宗	60	③ 伊達政宗	31	③ 仙台弁	33	③ 伊達政宗	6	③ 古い町名・地名	7
④ どんと祭	48	④ 牛タン	18	④ 伊達政宗	20	④ 区民まつり	4	④ 柳生和紙	5
⑤ 仙台弁	43	⑤ 笹かまぼこ	15	⑤ 青葉まつり	10	⑤ 祭り	3	⑤ 仙台初売	4
⑥ 仙台初売	24	⑥ 仙台初売	10	⑥ 仙台初売	8	⑤ どんと祭	3	⑥ ずんだ餅	3
⑦ 牛タン	21	⑦ 仙台弁	7	⑦ すずめ踊り	7	⑤ すずめ踊り	3	⑥ どんと祭	3
⑧ 笹かまぼこ	17	⑧ どんと祭	6	⑧ 古い町名・地名	6	⑧ ジャズ・フェス	2	⑥ 伊達政宗	3
⑨ 青葉まつり	16	⑨ 青葉まつり	6	⑨ ジャズ・フェス	4	⑧ 仙台初売	2	⑨ 牛タン	2
⑩ すずめ踊り	15	⑩ すずめ踊り	4	⑩ 花火大会	3	⑩ 仙台弁・駄菓子等	1	⑨ 仙台弁	2

## 8. 仙台の環境について考えていること

感想や意見を内容別に分類すると、以下のとおりである。

(単位：人)

内容分類	全 体	中学生	中学生家族	小学生	一 般
① 緑の保全	292	131	91	27	43
② 自然との共存・保護	245	105	77	26	37
③ ごみ・リサイクル	178	42	88	20	28
④ 開発行為	161	36	101	3	21
⑤ 都市計画・基盤づくり	122	22	60	5	35
⑥ 自動車問題	112	40	42	19	11
⑦ 公園・子供の遊び場	84	11	51	4	18
⑧ 動植物の変化	81	32	28	7	14
⑨ 川・水環境	71	22	27	5	17
⑩ 大気汚染	35	18	7	7	3
⑪ 今の環境をいつまでも	31	10	13	3	5
⑫ 清掃・美化活動	30	10	7	10	3
⑬ 市民への啓発活動	28	8	5	3	12
⑭ 環境教育	20	3	5	5	7
⑮ 省エネ・省資源	15	5	2	5	3
⑯ その他	45	24	10	2	9
計	1550	519	614	151	266

「緑の保全」や「自然との共存・保護」についての意見が多く、もっと身近な緑を増やして、自然に親しみたい、あるいは現在ある自然環境をこのまま残していきたいと考えている人が多いことがわかった。また、身近な問題である「ごみ・リサイクル」についての意見も多かった。

[生きものに関する意見や感想だけを紹介]

## ■小学生

- この頃、木(自然)がへってきている動物・昆虫とかの行き場がなくなってきた。あと、工場も多くなってきてホテルも出てこなくなり、これからは気をつけたいと思う。
- ゴミ拾いをして、虫や動物が楽にすめるように、きれいな街にしたい。
- もっと自然を増やして、タヌキやキツネが戻ってきてほしい。
- 自然を大切に！都会的な所と、化石が近くで見つけられたり、泉ヶ岳では山椒魚が見られます。そんな環境をいつまでも守っていきたいです。学校にビオトープをつくって、黒メダカを育てたいです。
- 森や林の木を減らすばかりではなく、その反対の森や林の木を増やし、動物たちが住めるようにしてほしい。地球の空気をよごさないようにしてほしいです。50年、100年後には、自然がたくさん残っている仙台であってほしいです。
- 森林を増やしていろいろな種類の虫や鳥がみられるようになってほしい。川などでも魚やホテルが見られるようになってほしい。
- 杜の都をいつまでも守り続けていきたい。昆虫が増える自然を守り続けていきたい。
- 道に花壇とか街路樹を増やして、夏にセミなどが来るようになってほしい。

## ■中学生

- こうしてアンケートを取ってみるとあまりにも生き物にふれてないことがわかる。
- クマなど森の動物が出没するのは住む場所が少なくなっているため。これ以上、生き物のためにも、開発しないで欲しい。
- 以前は庭に数え切れないくらいのトンボが7~8月頃必ず来ましたが、今年はほんとう3~4匹しか見ていません。きれいな川を再びよみがえらせるために、私達にできることを精一杯したいです。
- 環境が悪くなってしまっは自分たち人間も大変になるし、植物も生きているので、そのまま残していきたい。
- 環境が悪くなってきたせいか、前はいたミヤマクワガタやゲンゴロウがいなくなってきた。
- 公園に木や花をいっぱい植え、みんなに自然の良さをわかってもらうようにする。木に名前をつけたりすれば興味をもって見てくれる人がいると思う。
- 最近、木がたくさん切られたりして、野生の動物達の住処がなくなってきたりしている。自然は私達だけのものではないということをもっと知って欲しい。
- 私の家の裏の草がぼうぼうの畑があるんですが、そこには生き物がいっぱいいます。でも、道路にされちゃうから住む所がなくなっちゃう。だから道路を作らないでほしい。
- 私はすごく環境や自然に興味・関心があります。今年も学校の総合学習で調べました。仙台市の環境を守ろうという体制はとても素晴らしいと思います。しかし、いくら仙台市がそのような運動を推進したりしても、市民一人一人がやらなければ意味がないのだと思います。
- 自然はとても大事だと思う。自然がないと生きていけないし、精神的にもリラックスできる場所がもっとあった方がいいなあと考えた。
- 自分にできること(例：ゴミを捨てない、進んで拾う)、ボランティア活動に進んで参加して、もっと自然にできることを広げていきたい。
- 沼では最近フナやコイなどが帰化動物のバス類に食べられて減ってきている。森などでは木を切り倒したりしているから虫が減ってきている。



- 植物や動物を大切にしたいと思う。いろいろな植物、動物がいるけれど、季節によって変わるんだと思った。
- 仙台の人は自然を大切にしている人が多いから、これからも自然を大切にしようと思う。
- 仙台は自然に恵まれていて好きですが、その環境を利用する人のモラルが何より大切だと思います。こんなにステキな仙台の環境が利用する人の心の持ち方で変わってしまうのは哀しいと思います。
- 仙台は杜の都仙台といわれているくらい緑が多いので、その緑を大切にしていきたいと思います。最近あまり見られなくなった動物なども多くなっているの、動物も本当に残していきたいと思います。緑や動物は必要なものだと思います。
- 仙台は年々自然が減ってきていますが、一人一人が意識すれば自然は生き返ると思います。杜の都としての仙台をいつまでも守っていききたい。積極的に自然保護をしたり、学校でもいろいろと取り組んでほしい。

## ■中学生家族・一般

- 質問に回答しながら、「そういえば近頃めっきり生きものを見かけなくなった」という事実には驚きました。子供のころ当たり前のようにチョウチョを追いかけて、虫を追いかけたのを思い出して、何て豊かだったのだろうと思いました。
- 20年前に引っ越してきた時は、庭で多種の小鳥を観察できました。ここ数年、キレンジャク、ヒレンジャクなどの姿を見ておりません。エサ台も、水台も準備しているんですけど……。
- このようなアンケートがなければ自然を考える事も、ああそうかと、自分自身あまり気づかずに暮らしていたのかと思うばかりです。
- 沼の周りを定期的に草刈りしています。人工的ではない自然のままの所は草など刈らずにそっとしていけばいいと思います。草が刈られると、虫や小動物の住む場所がなくなってしまいます。雑草も緑の植物です。
- ブラックバスによる魚体系についての新聞記事を目にすることが多いように感じます。“楽しみ”も必要ですが、日本の国の魚の生態も大切なことだと思います。
- まだまだ自然は残っていると思う。しかし、新しく出来た道路に野生動物の死骸を見ると残念な思いがする。家の周辺に子供の頃よく見た草花が見られなくなったり、鳥の姿が見られなくなったりするのはとても悲しい。それほど風景に変化はないのに。
- 家の周りの山が引っ越して来た当時に比べものすごく少なくなりました。以前は家の近くでよくタヌキを見かけました。5年位前ボロボロのタヌキを見て以来、目にしていません。家の周りの山が崩され次々に家が建てられました。あのタヌキの住み家はどこにいったのでしょうか。
- 河川敷の整備について。川岸をコンクリートで固めたり、公園に変えたりするのも良いけれど、そんなに必要ない。人間の手を加えず自然のままの部分が多くあっていい。葦原が消えればヨシキリなどが住めなくなる。野鳥の産卵場も減る。自然の水質浄化作用も見のがせない。
- 街の中を流れていながら、アユのほか、いろんな魚がとれる。とれるだけではなく、それを食べれる環境を残せる様な広瀬川が、いつまでもかれることなく、続く未来があればと思う。
- 郊外の宅地化が進み、山がどんどん削られているのを見ると動植物の生態系がどうなっていくのか心配になってしまう。市街地も都市化が進み仙台でも温暖化が懸念されているようだ。仙台の未来、地球の未来のために一個人として何かできることがあればしていきたい。
- 今の子供はかわいそう。昆虫も少なくなり、川にはドジョウもいなくなり、幼い時いろいろな物を取って食べる事が出来たが、今は何でもお金で買うしかない。
- 最近、家のまわりで田んぼがなくなってきているので、便利になる代わりに、カエルの声などが聞けなくなった。

- 市内の川でサケの遡上が増えていると聞きます。これも地域の人達の地道な努力のたまものです。継続は力なり。
- 私が小学生の頃は自宅近くの山でもカブトムシやクワガタがとれていました。今は昆虫が生きていける場所も少なくなりました。
- 私は新しい住宅街に住んでいますが、山際の草地などきれいに刈られてしまい、野草などがかりとられてしまうと、あとがススキだけになってしまうのがとても残念に思います。
- 耳を澄ますと車の音、生活の音が聞こえてくると一緒に外から小鳥の鳴き声と風が吹いて枯葉が舞う音がする。自然の音はとても気持ちを落ち着かせてくれる。人間が作った音でない音は、人間が住む環境になくてはならない音だと思う。
- 自然が少なくなっているせいか自宅の近くでカモシカ、ハクビシン、サルなどが見れます。これは本当は不自然な事だと思います。カモシカたちが線路をわたって民家近くに来るのですから。
- 自然の中で遊べる場所がないのではないのでしょうか。魚釣りとか、ドジョウ、タニシとかをつかまえるところがない。私は青森出身なので、小さい頃は自然の中で遊んでいました。仙台は都市ですからね。
- 自然をできるだけ保存して欲しい。たくさんの森がおいしい空気、おいしい水、おいしい食物を作ります。クマが里におりてこないような豊かな森であってほしい。
- 七北田川を挟んでキジが住みついています。年配の方に聞くと昔はいっぱいキジがいたそうです。着実にキジが減りつつあることは確かです。土手の整備をしすぎないように望みます。
- 若林には道がせまく通りづらい所が多いが、まだまだセミやカッコウの音が聞こえたりとうれしくなります。
- 若林区役所の所に新しく道路が出来て、車の交通量が多くなると、六郷堀に今までどおり鳥たちが来てくれるか少し心配しています。
- 住宅地が年々増加している。自宅の柿の木の下でのセミの穴が年々減っている。セミの抜け殻が少なくなっているようだ。毎年鳴いていたウシガエルが今年は鳴かなかった。
- 小さな川に以前は魚(オイカワなど)がいたがコンクリートで川の周りを整備した時に魚がいなくなりました。川は整備されてきれいになったが、魚は今もいません。
- 人口100万人をこえる都市の真ん中を流れる川で、カワセミやヤマセミが生息している。そういった環境は変えるべきではない。ビルや道路を作るよりも、広瀬川にもっと木を植えたほうが仙台は良い街となると思う。
- 昔はキャベツ畑にモンシロチョウがたくさん飛んでいたが、今は同じキャベツ畑なのに全然見られなくなった。
- 仙台に住み13年になるが、ここ7~8年で近所の田畑もなくなり、草原がめっきり減った。ザリガニ\*、カマキリ、鳥が好きな子供が一番感じている。
- 他の都市と比べまだまだ仙台は緑が多い様に思われますが、自分の子供の頃に感じた風のおいなどがだんだんうすれてきているような気がします。宅地が進み田んぼがなくなり、夜にカエルの鳴き声が聞かれなくなったのは寂しく残念です。
- 年々、田畑がなくなり川もなくなり、自然を楽しむのも車で出かけなければなくなる様な気がします。近くの小川でホタルを見たのは5年位前でした。とても寂しいです。
- 緑豊かな自然を大切にしていきたい。川沿いのゴミがなくなれば、もっと水もきれいになり魚が戻ってくるのではないかと(ゴミの多さががっかりする)。
- 中心地から程近い所に自由に散歩できる自然がたくさんあってうれしい。住宅地にもっと雑木が増えて元の山に近い環境になり鳥や虫たちと共存したい。

\*宮城県にはザリガニは生息していないので、アメリカザリガニと思われる。

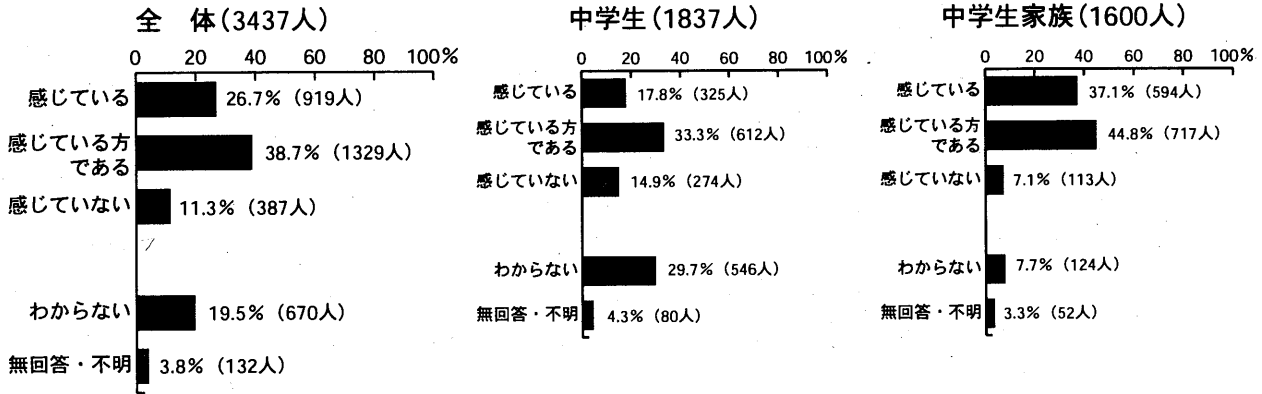
# 昭和49年度・平成6年度・平成13年度の比較

## [集計方法について]

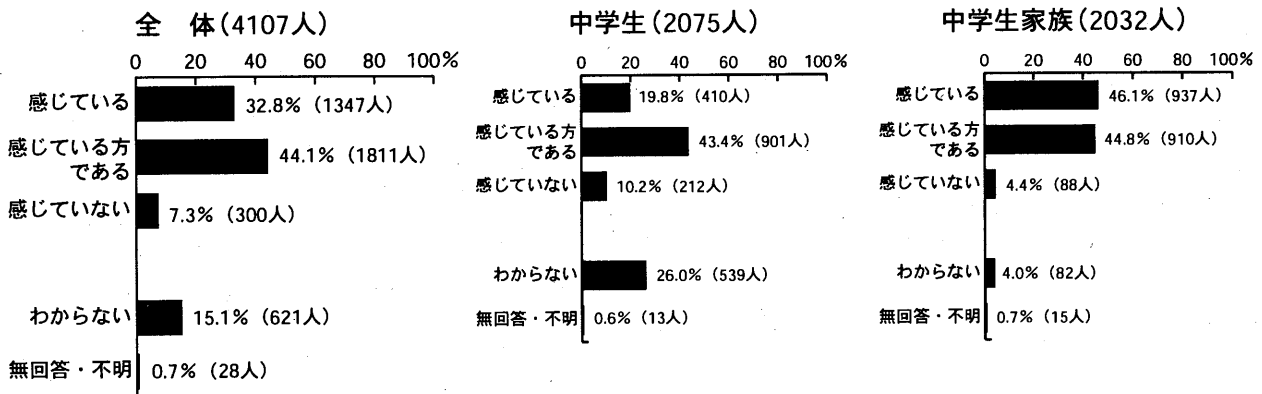
- 仙台市では、昭和49年度と平成6年度にも中学生とその家族を対象に同様の調査をしており、平成13年度の調査結果と比較した。
- 昭和49年度は今回の12種類の生きものの中の7種類、平成6年度は9種類について調査を行っているが、昭和49年度については合併前ということもあり調査学校数が少なかったため、中学校区ごとの比較は平成6年度と平成13年度の結果のみを行った。
  - ※平成6年度調査後に中学校が新設された館、柳生については比較を行っていない。
  - 広陵については熊ヶ根・大倉の平成6年度調査を合算し、1/2にして比較した。
- 比較している生きものは、以下のとおり
  - ①ツバメ
  - ②カッコウの鳴き声
  - ③モンシロチョウの仲間
  - ④アゲハチョウの仲間
  - ⑤セミの鳴き声
  - ⑥ホタル
  - ⑦トンボ
  - ⑧カブトムシ・クワガタムシ
  - ⑨ウマオイの鳴き声
- 特に、中学校区ごとに認識度の増減を比較し、それぞれの地域の認識度の変化を知る資料になるようまとめた。

# 1. 自然に親しみを感じていますか

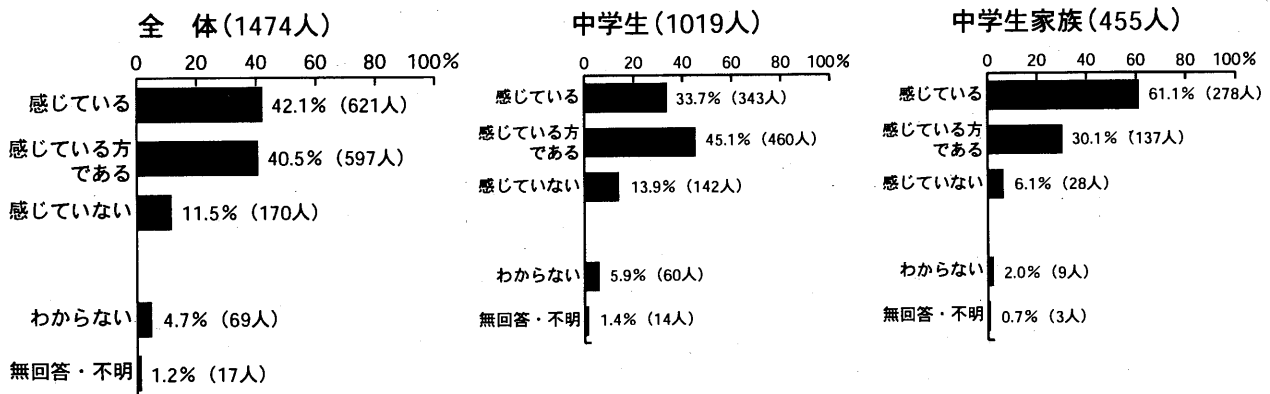
## 平成13年



## 平成6年



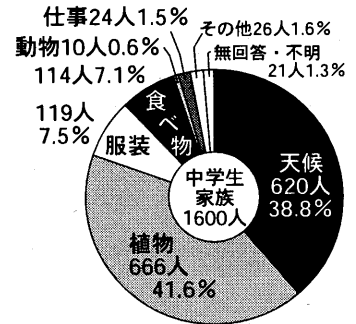
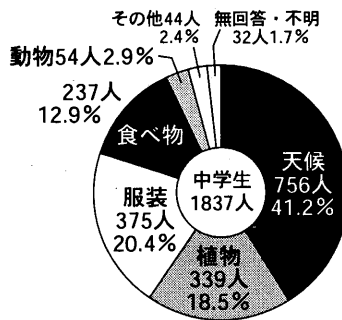
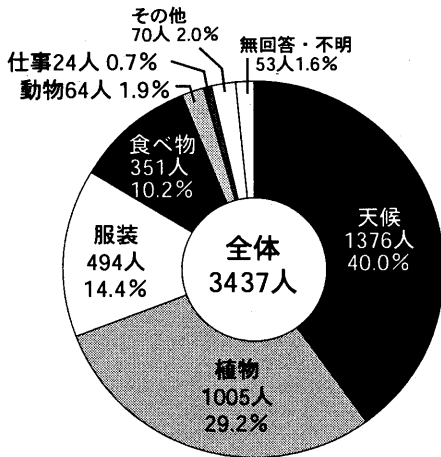
## 昭和49年



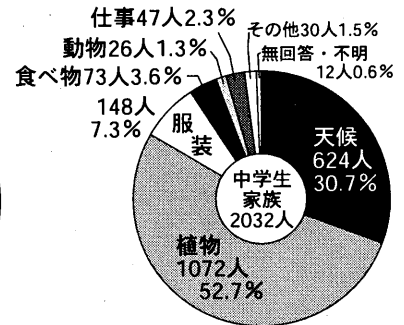
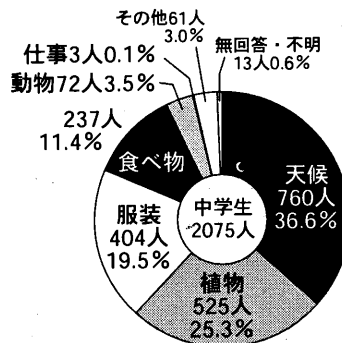
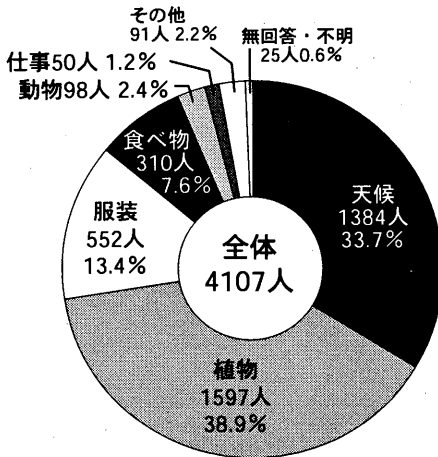
『感じている』という回答が調査を重ねるごとに減る傾向が見られる。特に昭和49年度と比べ、平成6年度は中学生で-13.9%、中学生家族で-15%になっており、最初の調査から27年後の平成13年度には『感じている』という回答がさらに減少し、平成6年度より中学生で-2.0%、中学生家族で-9.0%となった。自然に親しみを感じている人は昭和49年度の5割~6割程度にまで減少している。また、中学生では昭和49年度と比較し、平成6年度、平成13年度調査では『わからない』という回答が大幅に増加している。

## 2. 季節の移り変わりを何で一番感じていますか

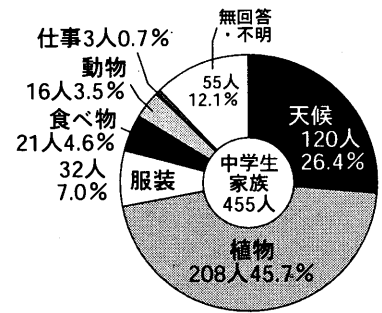
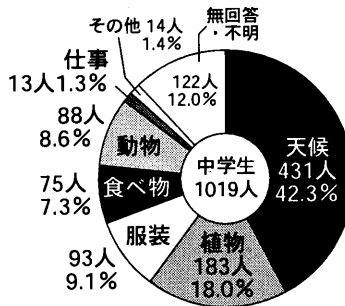
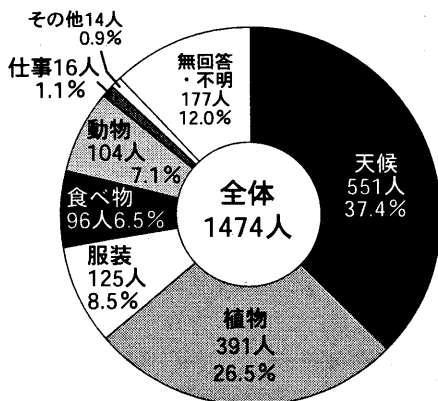
平成13年



平成6年



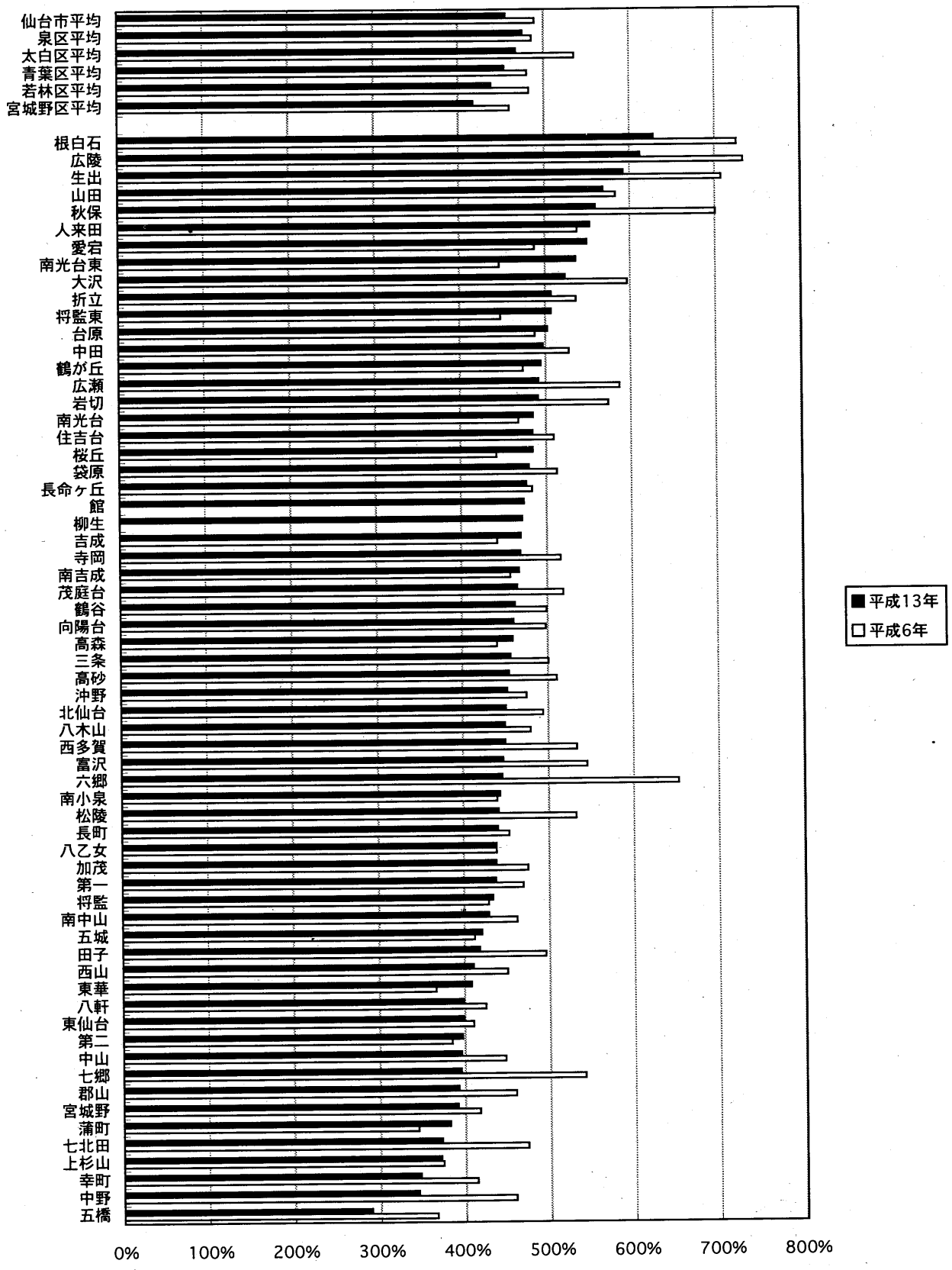
昭和49年



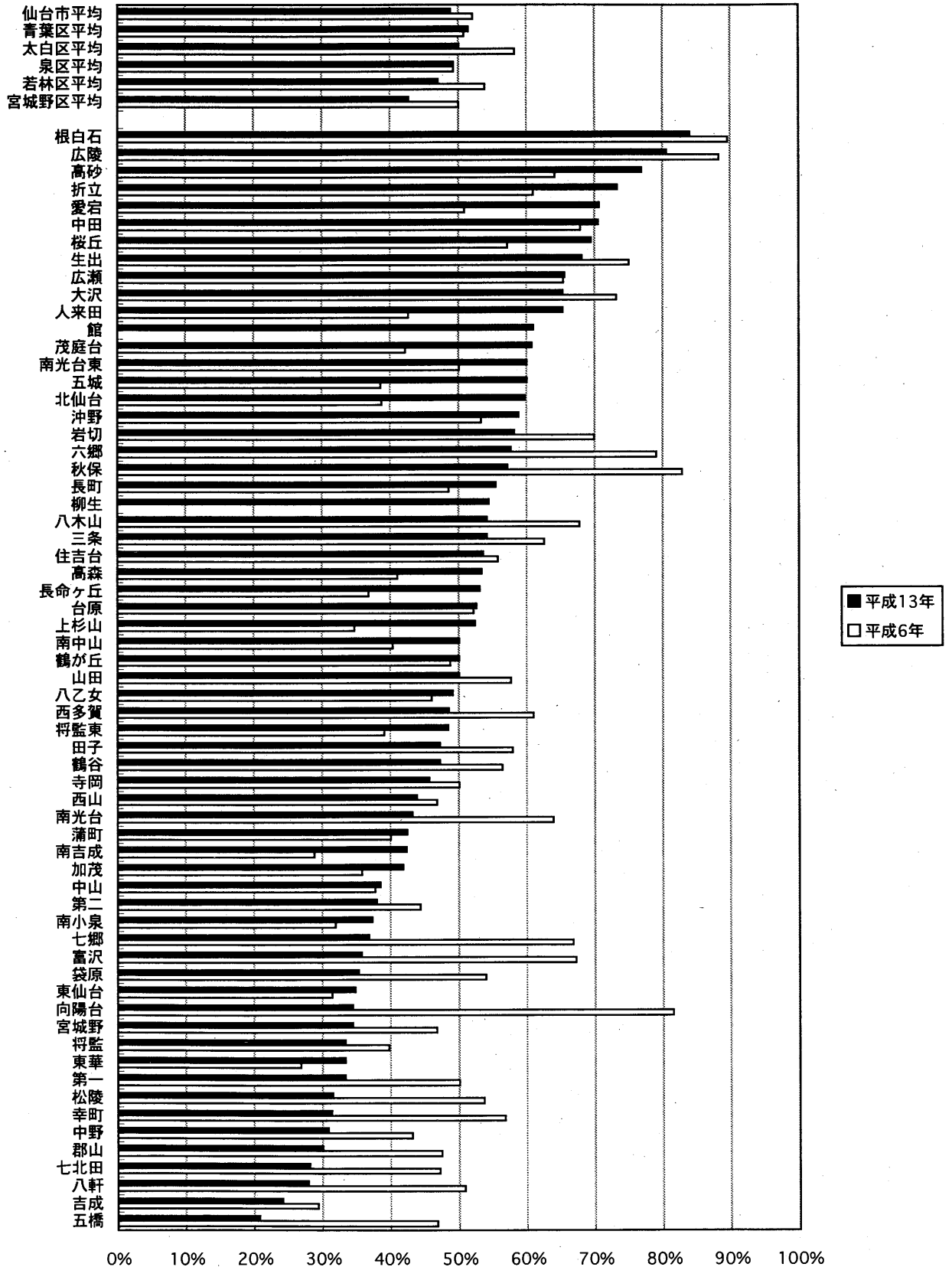
### 3.生きものの姿を見たり、鳴き声を聞いたりしましたか

9種類の生きものについて、平成13年度調査で認識度が高かった中学校区の順に、平成6年度の認識度と合わせてそれぞれグラフ化した。

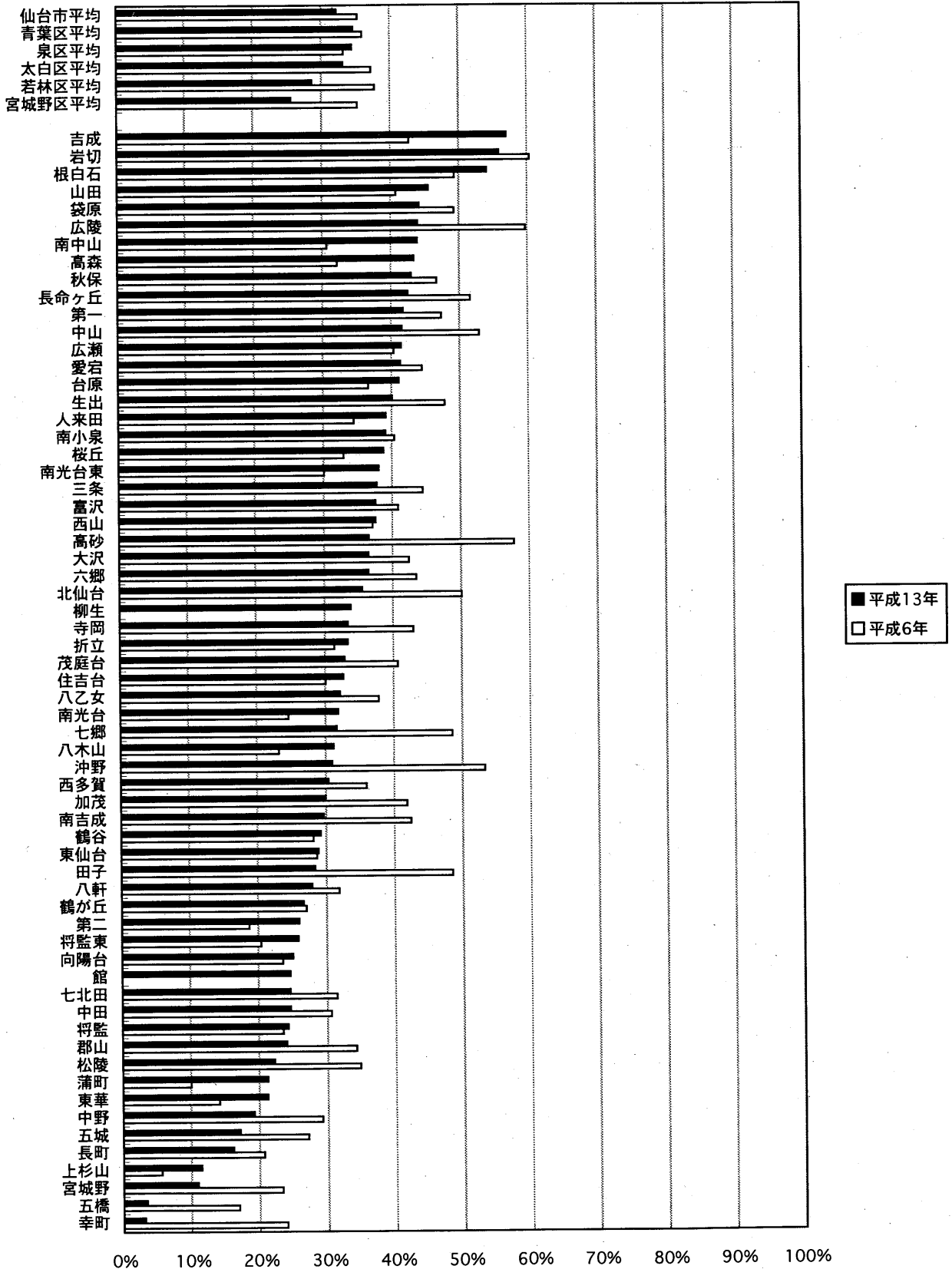
中学校区別・認識度経年比較 (9種合計)



## 中学校区別・認識度経年比較（ツバメ）

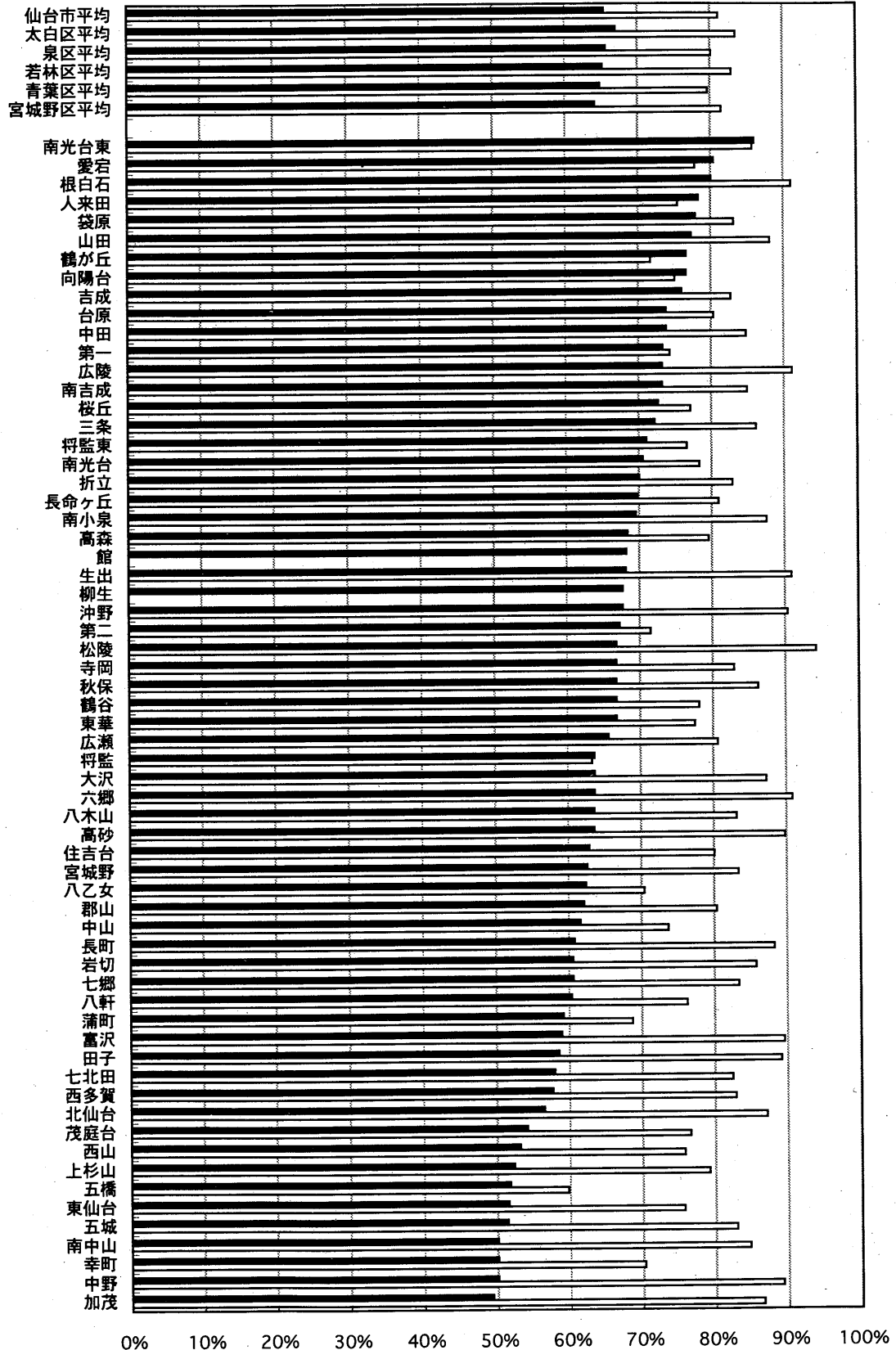


# 中学校区別・認識度経年比較（カッコウの鳴き声）



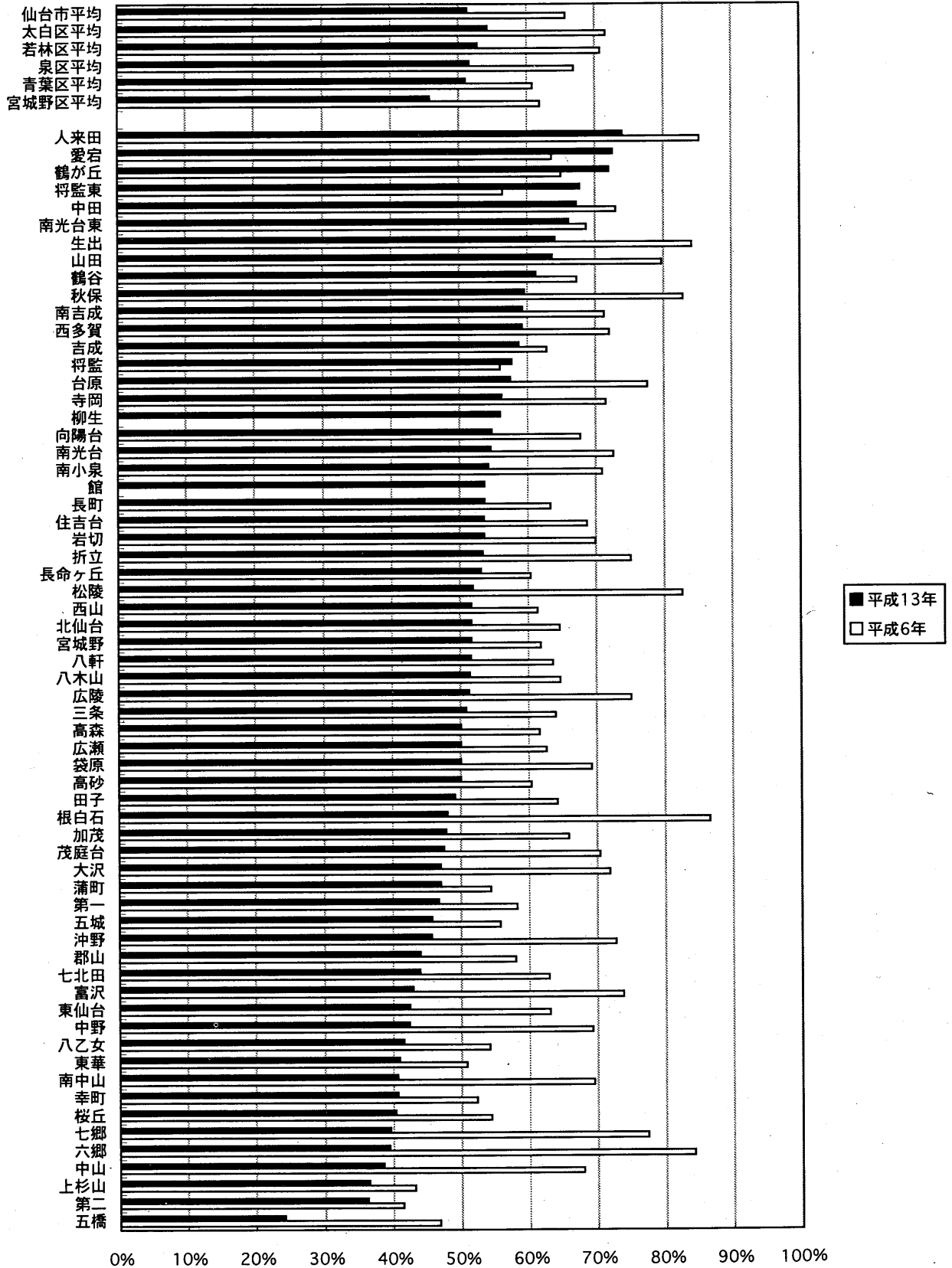


# 中学校区別・認識度経年比較 (モンシロチョウの仲間)

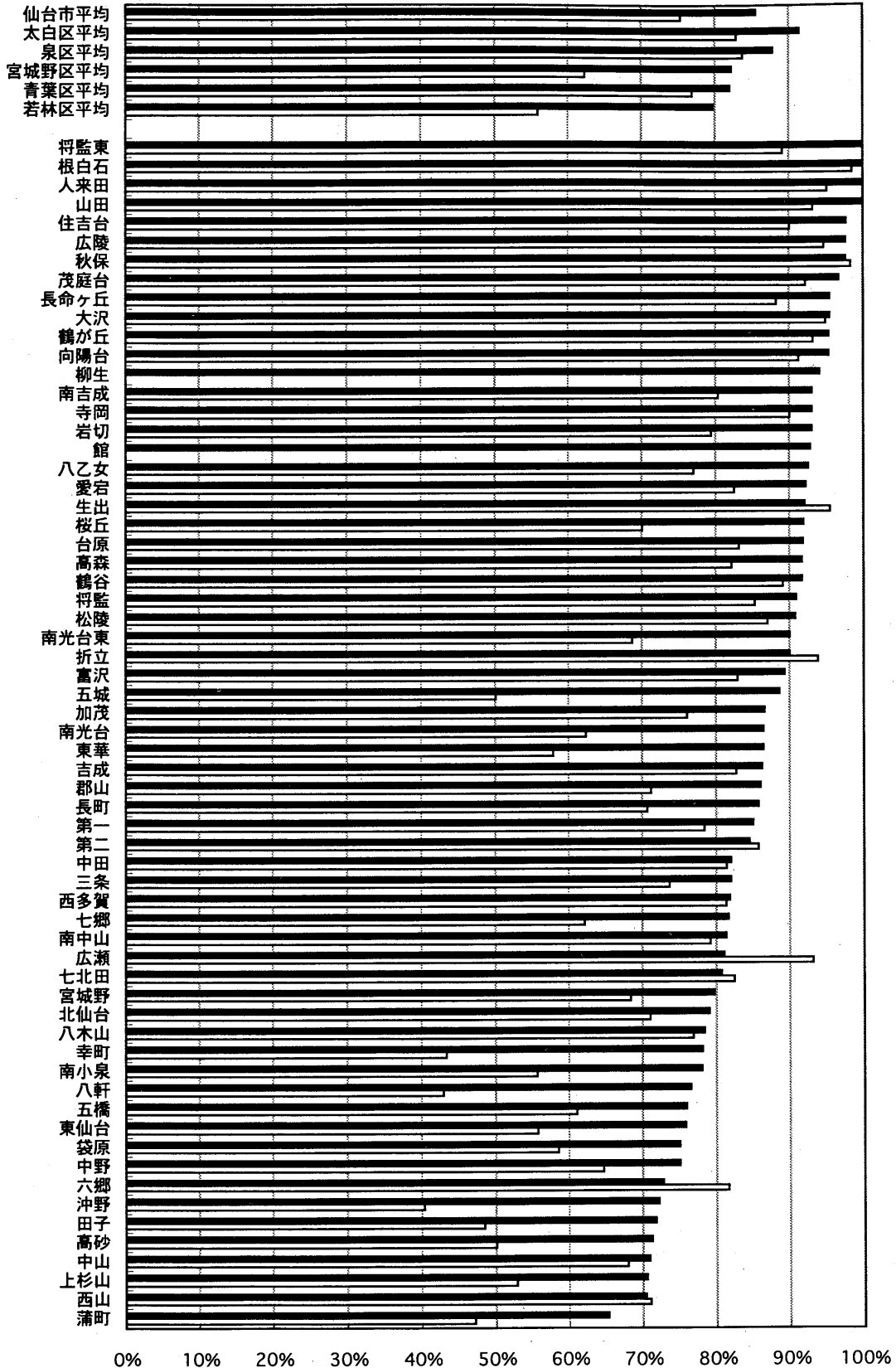


■平成13年  
□平成6年

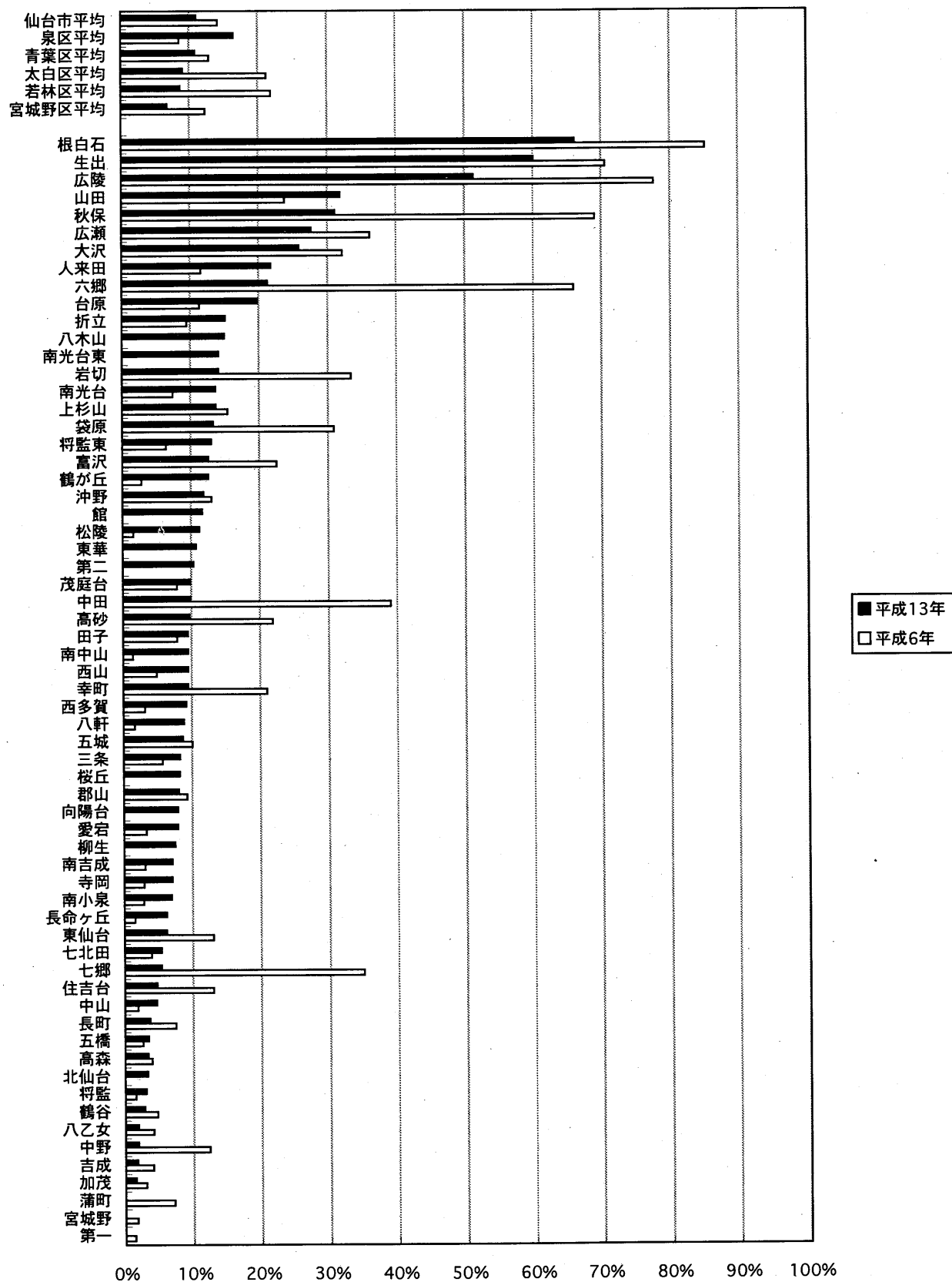
# 中学校区別・認識度経年比較（アゲハチョウの仲間）



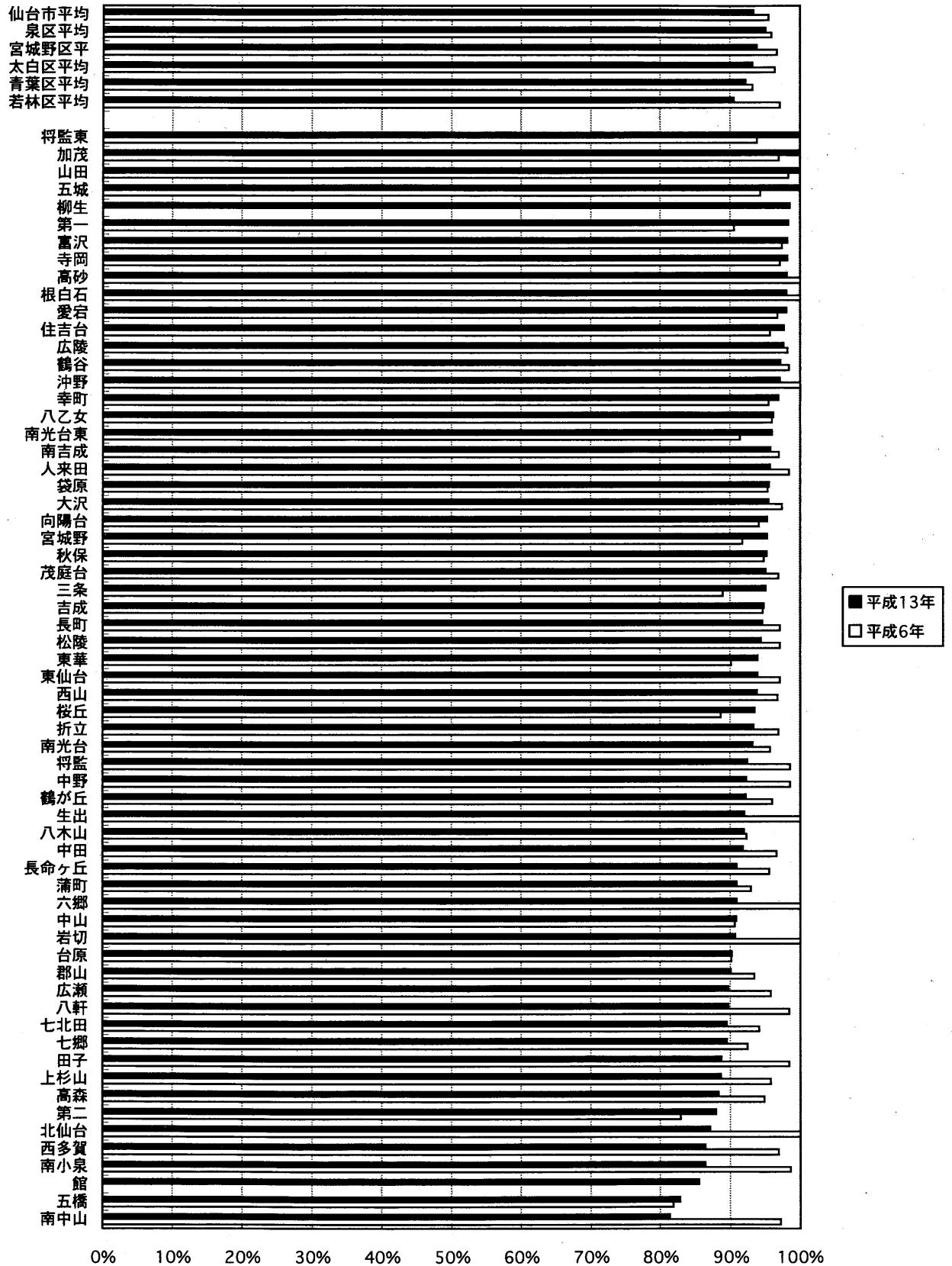
# 中学校区別・認識度経年比較（セミの鳴き声）



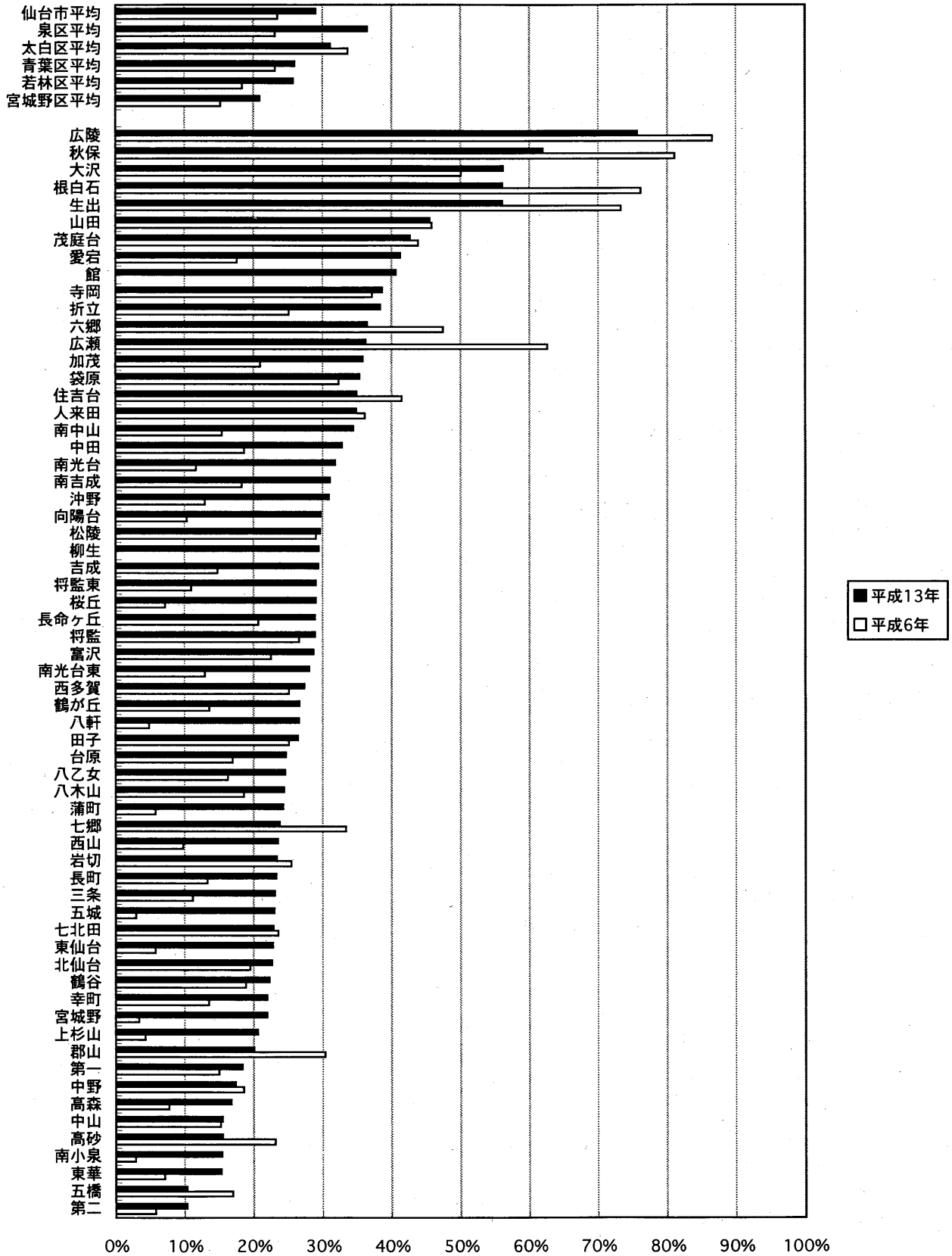
# 中学校区別・認識度経年比較 (ホタル)



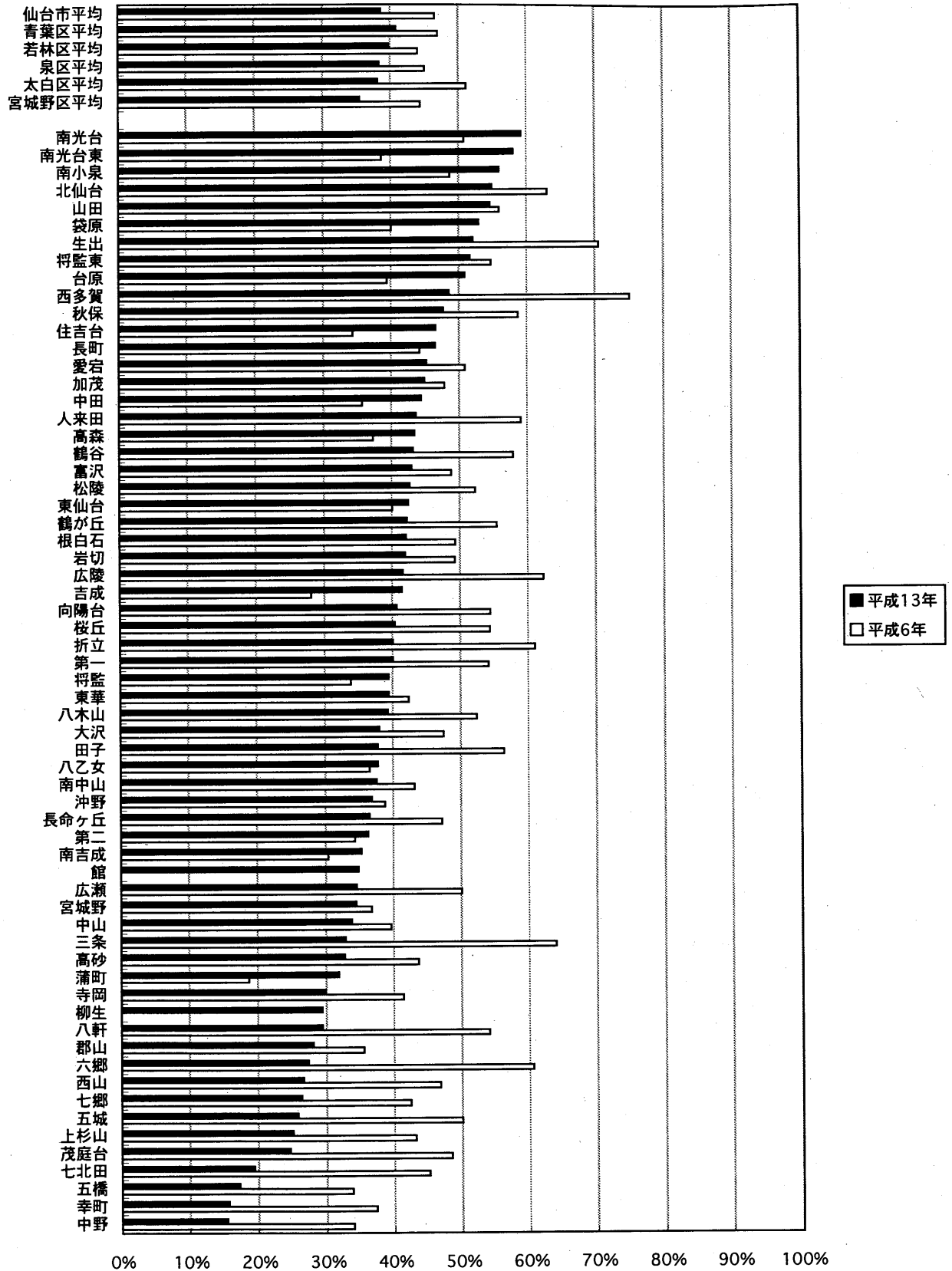
# 中学校区別・認識度経年変化（トンボ）



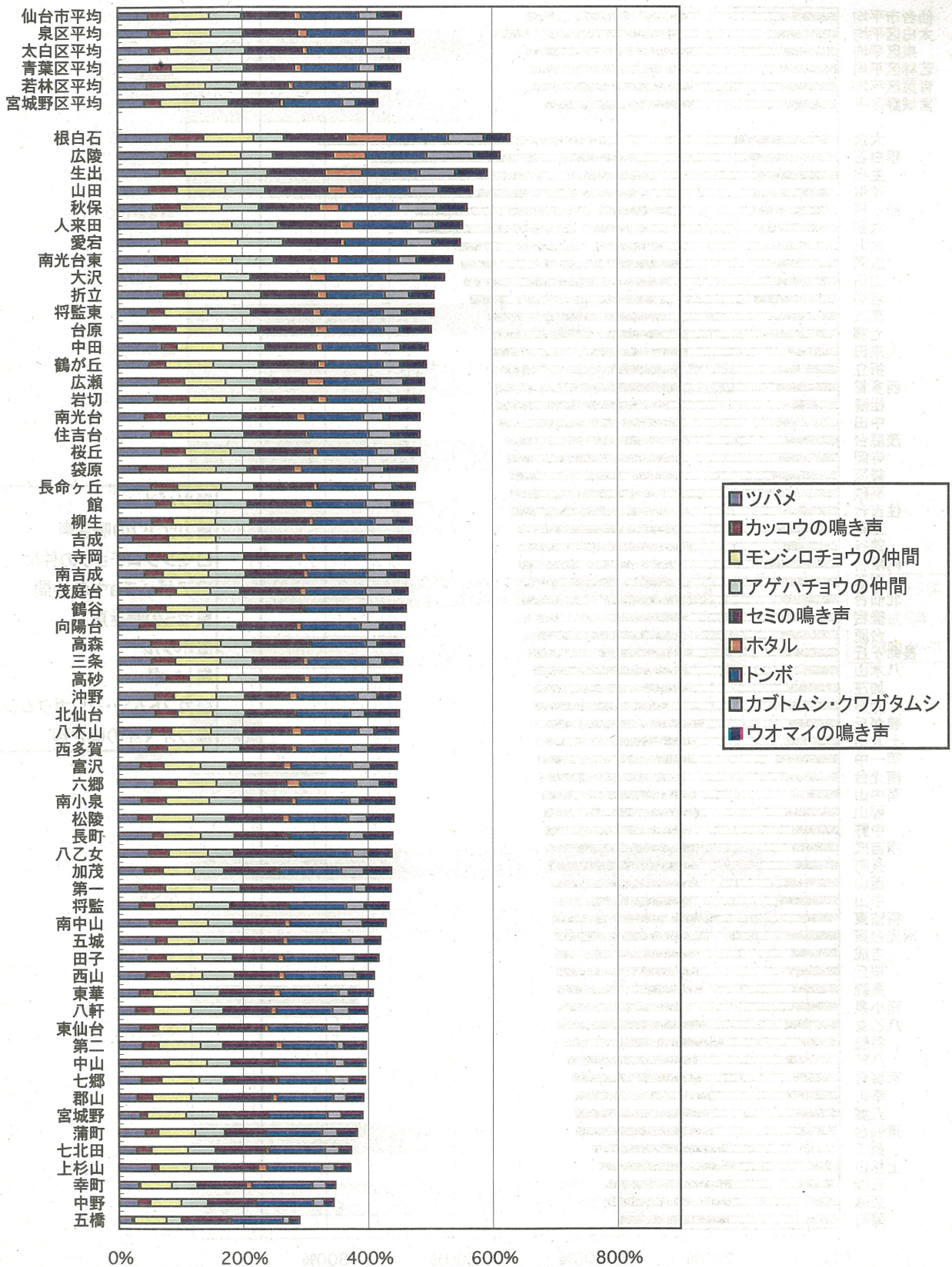
### 中学校区別・認識度経年比較（カブトムシ・クワガタムシ）



# 中学校区別・認識度経年比較（ウマオイの鳴き声）

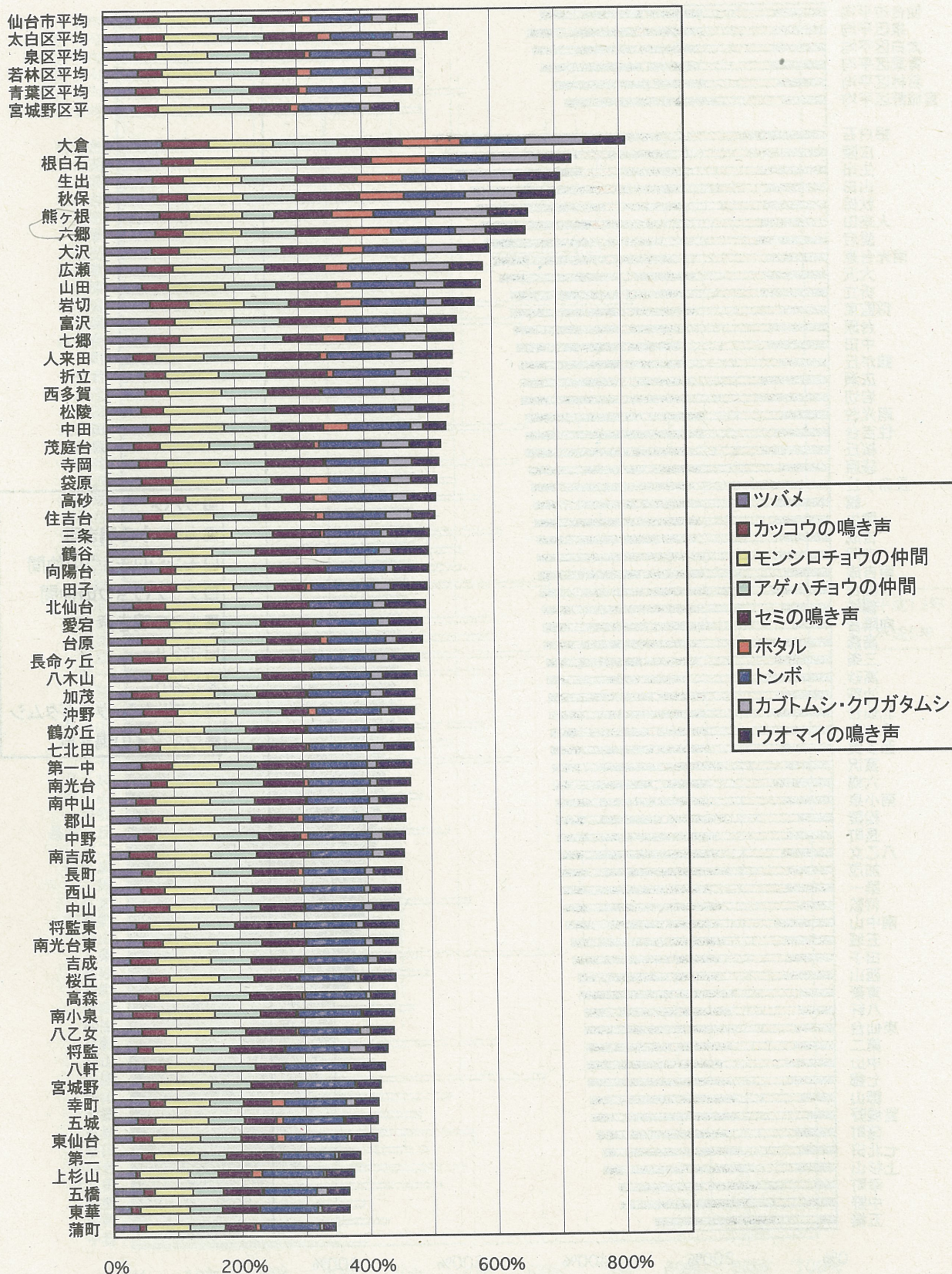


## 中学校区別・認識度（平成13年度・9種合計）

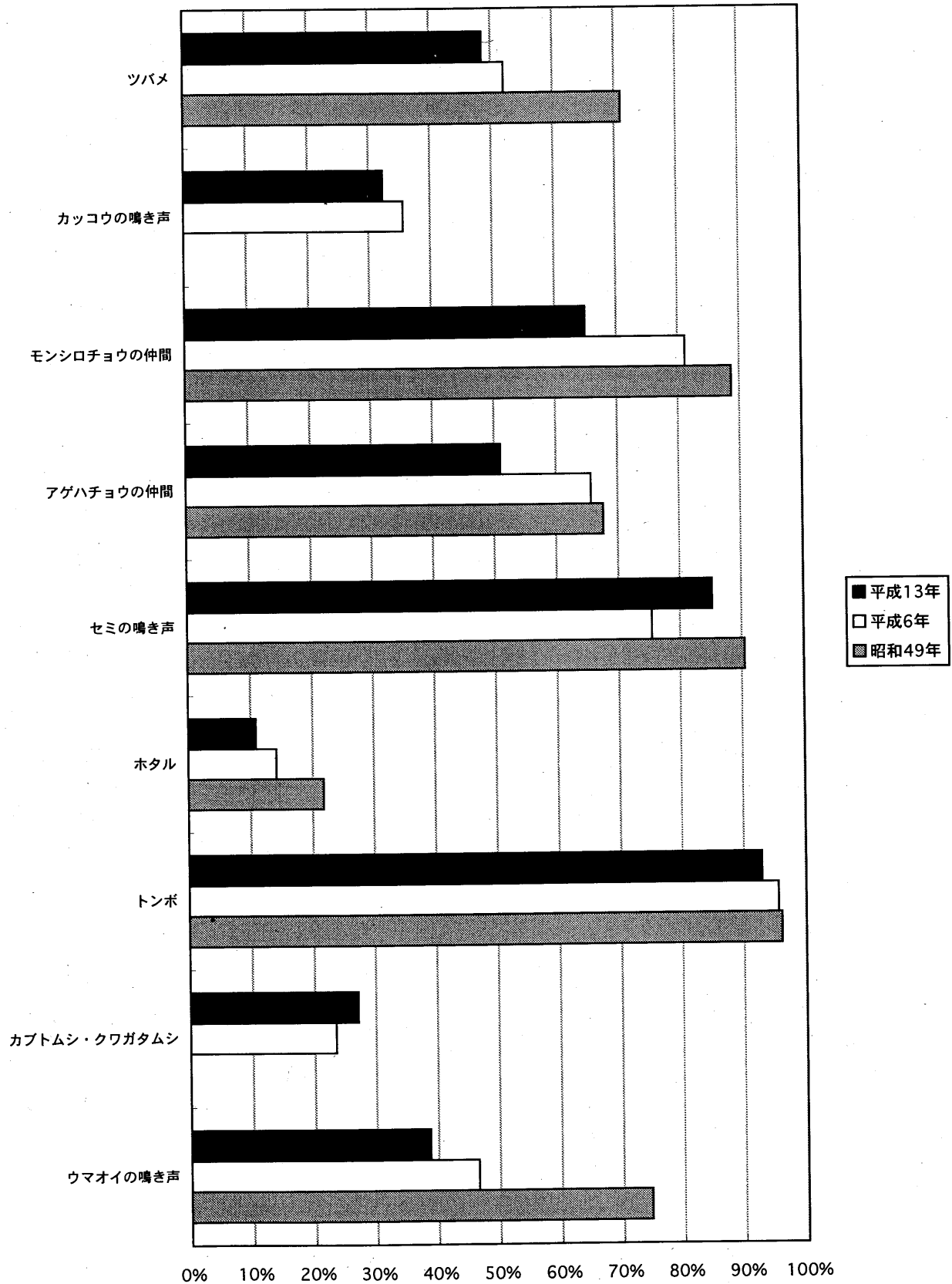




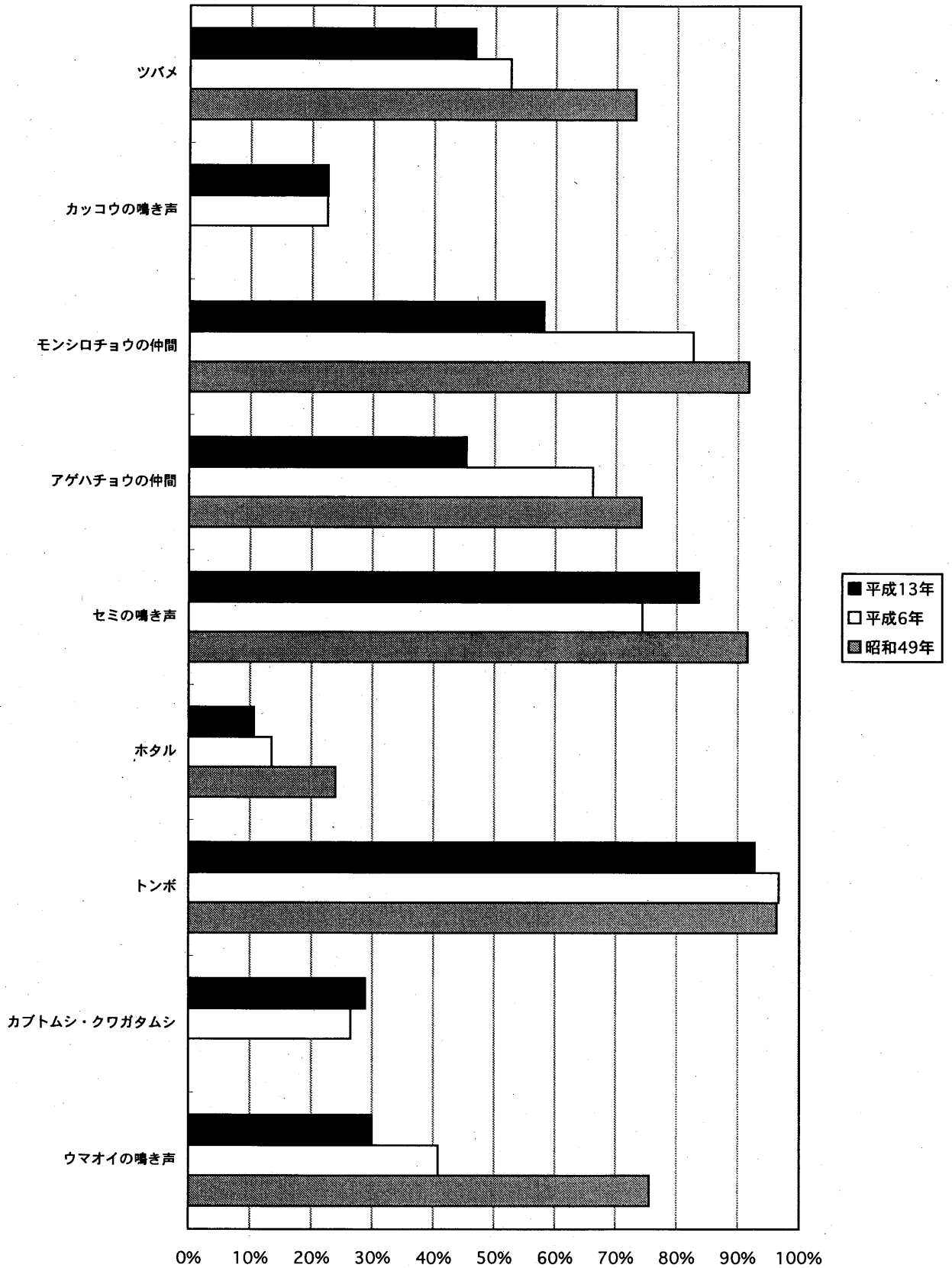
# 中学校区別・認識度（平成6年度・9種合計）



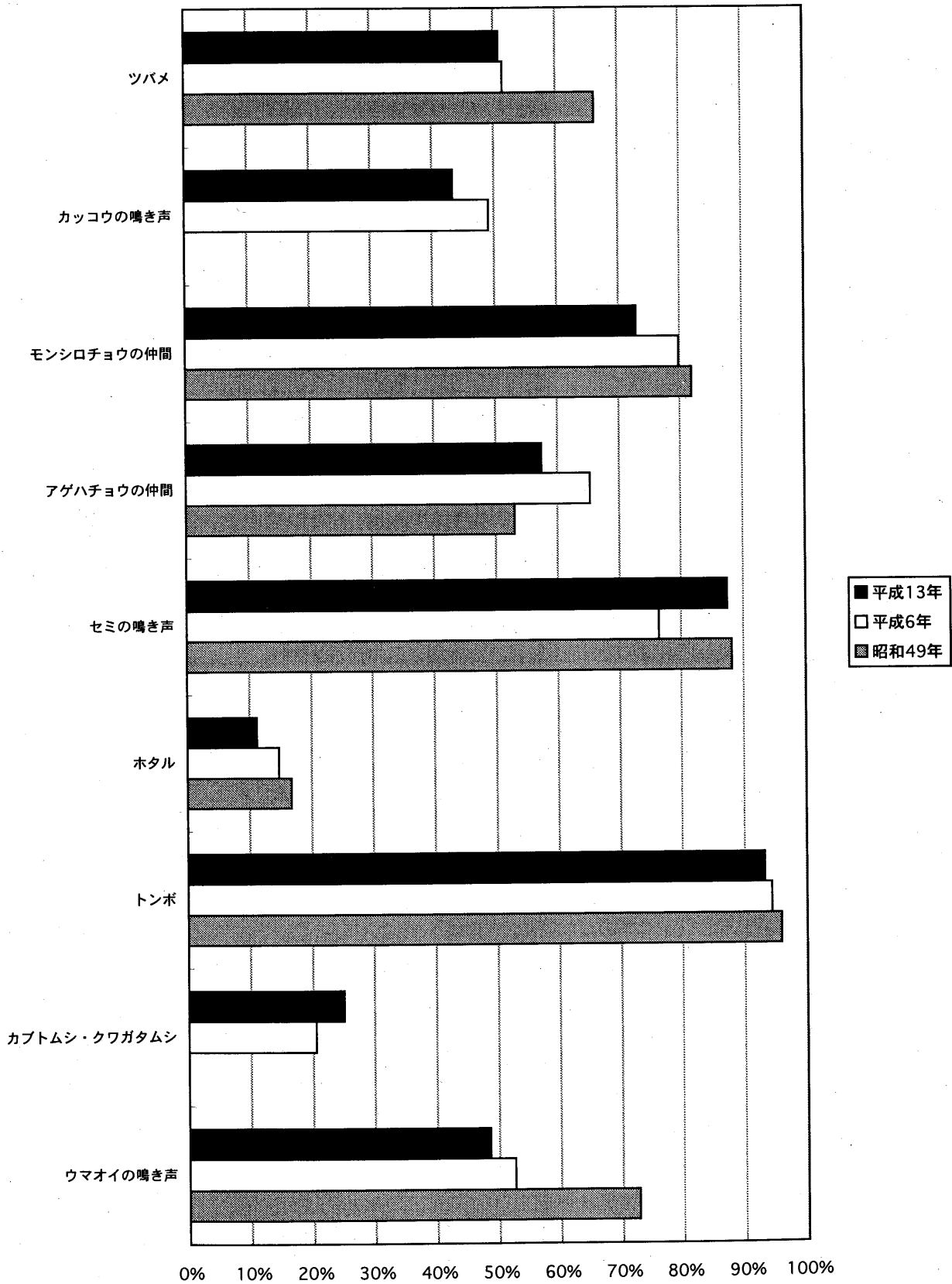
### 種別別・経年比較（全体）



### 種別別・経年比較（中学生）



### 種類別・経年変化（中学生の家族）



9種類(ツバメ、カッコウの鳴き声、モンシロチョウの仲間、アゲハチョウの仲間、セミの鳴き声、ホタル、トンボ、カブトムシ・クワガタムシ、ウマオイの鳴き声)について仙台市平均を比較すると平成13年度調査では平成6年度調査より33.9%認識度が低下している。各区ごとにみると、青葉区平均-26.5%、宮城野区平均-42.1%、若林区平均-44.5%、太白区平均-68.4%、泉区平均-10.9%と、すべての区で認識度が低下しており、特に太白区で低下が著しかった(表1)。

表2は、平成6年度に対する認識度の変化率の平均と、認識度が上昇した又は低下した主な中学校区の値をまとめたものである。平均でみるとモンシロチョウの仲間、アゲハチョウの仲間については、認識度の低下が著しいことがわかり、4割近く低下した中学校区もあった。それに対して、上昇した中学校区は11.4%が最高で、ほかは一桁台の上昇と上昇率はあまり高くなかった。中学生、中学生の家族を比較すると、特に中学生において認識度の低下が著しく、中学生家族が10%未満の低下にとどまっているのに対し、中学生では20%以上認識度が下がった。

ウマオイの鳴き声については平成6年度と比較すると7.9%の低下であるが、昭和49年と比較すると30%以上認識度が下がっており、特に中学生では40%以上認識度が下がっている。セミの鳴き声、カブトムシ・クワガタムシでは認識度が上昇しており、セミの鳴き声については、30~40%近く上昇した中学校区もあった。

[表1] 各区の認識度の平均変化率

区名	変化率(%)
全体	▲33.9
青葉区	▲26.5
宮城野区	▲42.1
若林区	▲44.5
太白区	▲68.4
泉区	▲10.9

※▲はマイナス数値。

[表2] 平成6年度と平成13年度の認識度の変化について

生きものの種類	平成6年度に対する認識度の変化率の平均(%)	上昇した主な中学校区	変化率(%)	低下した主な中学校区	変化率(%)
9種合計	▲33.9	① 南光台東	90.2	① 六郷	▲207.2
		② 愛宕	61.7	② 七郷	▲146.1
		③ 将監東	59.3	③ 秋保	▲140.6
		④ 桜丘	42.4	④ 広陵	▲120.9
		⑤ 東華	41.3	⑤ 生出	▲115.4
ツバメ	▲3.2	① 人来田	22.6	① 向陽台	▲47.1
		② 五城	21.4	② 富沢	▲31.4
		③ 北仙台	21.0	③ 七郷	▲29.9
		④ 愛宕	19.8	④ 五橋	▲26.1
		⑤ 茂庭台	18.5	⑤ 秋保	▲25.7
カッコウの鳴き声	▲3.1	① 吉成	14.2	① 沖野	▲22.3
		② 南中山	13.2	② 高砂	▲21.2
		③ 高森	11.2	③ 幸町	▲20.8
		④ 蒲町	11.2	④ 田子	▲20.1
		⑤ 南光台東	8.0	⑤ 七郷	▲16.9
モンシロチョウの仲間	▲15.8	① 鶴が丘	5.0	① 中野	▲39.2
		② 人来田	2.9	② 加茂	▲37.3
		③ 愛宕	2.6	③ 南中山	▲34.7
		④ 向陽台	1.6	④ 五城	▲31.5
		⑤ 将監	0.4	⑤ 北仙台・富沢・田子	▲30.6
アゲハチョウの仲間	▲14.4	① 将監東	11.4	① 六郷	▲44.8
		② 愛宕	9.0	② 根白石	▲38.6
		③ 鶴が丘	7.0	③ 七郷	▲37.8
		④ 将監	1.7	④ 富沢	▲30.8
				⑤ 松陵	▲30.7

※▲はマイナス数値。

内容分類	平成6年度に 対する認識度の 変化率の平均(%)	上昇した主な中学校区	変化率 (%)	低下した主な中学校区	変化率 (%)
セミの鳴き声	10.2	① 五城	38.6	① 広瀬	▲12.1
		② 幸町	34.8	② 六郷	▲8.9
		③ 八軒	33.6	③ 折立	▲3.8
		④ 沖野	31.8	④ 生出	▲3.5
		⑤ 東華	28.6	⑤ 七北田	▲1.7
ホタル	▲3.1	① 八木山	14.9	① 六郷	▲44.6
		② 南光台東	14.0	② 秋保	▲38.0
		③ 東華	10.6	③ 七郷	▲29.6
		④ 第二	10.3	④ 中田	▲29.2
		⑤ 人来田	10.2	⑤ 広陵	▲26.4
トンボ	▲2.2	① 第一	7.8	① 南中山	▲15.9
		② 将監東	6.2	② 北仙台	▲12.9
		③ 三条	6.2	③ 南小泉	▲12.2
		④ 五城	5.7	④ 西多賀	▲10.5
		⑤ 第二	5.0	⑤ 田子	▲9.7
カブトムシ・ クワガタムシ	5.6	① 愛宕	23.7	① 広瀬	▲26.3
		② 桜丘	21.9	② 根白石	▲20.1
		③ 八軒	21.7	③ 秋保	▲19.1
		④ 南光台	20.2	④ 生出	▲17.2
		⑤ 五城	20.0	⑤ 六郷	▲11.0
ウマオイの 鳴き声	▲7.9	① 南光台東	19.4	① 六郷	▲33.2
		② 吉成	13.4	② 三条	▲31.1
		③ 蒲町	13.2	③ 西多賀	▲26.5
		④ 袋原	12.9	④ 七北田	▲25.8
		⑤ 住吉台	12.2	⑤ 八軒	▲24.6

※▲はマイナス数値。

中学校区ごとに平成6年度と平成13年度調査の結果を比較し、認識度が上昇した中学校区数と認識度が低下した中学校区数をまとめると表3のようになる。9種類全体を合計した認識度では17中学校区で上昇、44校で低下している。モンシロチョウ、アゲハチョウでは特に認識度が低下した中学校区が多く、モンシロチョウで55校、アゲハチョウで57校が平成6年度調査と比較して認識度が低くなった。反対にセミの鳴き声、カブトムシ・クワガタムシでは認識度が上昇した中学校区が多く、セミの鳴き声では53校、カブトムシ・クワガタムシでは44校で認識度が高くなった。

[表3] 平成13年度調査で平成6年度より認識度が  
上昇・低下した中学校区数

	上昇した 中学校区数	低下した 中学校区数
9種全体	17	44
ツバメ	28	33
カッコウの鳴き声	24	37
モンシロチョウの仲間	6	55
アゲハチョウの仲間	4	57
セミの鳴き声	53	8
ホタル	31	30
トンボ	24	37
カブトムシ・クワガタムシ	44	17
ウマオイの鳴き声	16	45

※以下の3つの設問については、平成6年度の調査の際、中学生への調査が行われなかったため家族のみの比較。前回の集計方式に合わせて、各設問で回答の多かったものを比較した。

#### 4. 日頃、仙台市内で自然に親しんでいる場所や好きな風景

[平成13年のトップ10]

- ① 泉ヶ岳
- ② 広瀬川
- ③ 台原森林公園
- ④ 県民の森
- ⑤ 定禅寺通
- ⑥ 野草園
- ⑦ 秋保
- ⑧ 七北田公園
- ⑨ 青葉山
- ⑩ 太白山

[平成6年のトップ10]

- ① 泉ヶ岳
- ② 台原森林公園
- ③ 広瀬川
- ④ 榴岡公園
- ⑤ 七北田公園
- ⑥ 県民の森
- ⑦ 青葉山
- ⑧ 野草園
- ⑨ 太白山
- ⑩ 定禅寺通

#### 5. 守るべきもの、大切にしたいもの、または全国に誇れるもの

##### 〈家の近く〉

中学校区	[平成13年]	[平成6年]	中学校区	[平成13年]	[平成6年]
第一	広瀬川	八幡神社 広瀬川	台原	台原森林公園	台原森林公園
第二	広瀬川	広瀬川	北仙台	水の森公園	水の森公園
三条	北山五山	神社仏閣	袋原	落合観音	落合観音
五城	東照宮	東照宮	折立	蕃山	蕃山
五橋	広瀬川	広瀬川	人来田	太白山	太白山
東華	榴岡公園	榴岡公園	広瀬	蕃山	蕃山
愛宕	野草園	野草園	加茂	水の森公園	加茂神社
南小泉	薬師堂	薬師堂 遠見塚古墳	鶴が丘	県民の森	県民の森 松森城
長町	広瀬川	大年寺山	寺岡	寺岡山	寺岡山
高砂	蒲生干潟	蒲生干潟	富沢	田畑	大野田遺跡
西多賀	三神峯公園	三神峯公園	高森	公園	公園
郡山	広瀬川	広瀬川	松陵	県民の森	県民の森

##### 〈仙台市内〉

[平成13年のトップ10]

- ① 広瀬川
- ② ケヤキ並木
- ③ 仙台七夕
- ④ 定禅寺通
- ⑤ 緑
- ⑥ 青葉山
- ⑦ どんと祭
- ⑧ 青葉城
- ⑨ 仙台弁
- ⑩ 秋保

[平成6年のトップ10]

- ① 仙台七夕
- ② 青葉城
- ③ ケヤキ並木
- ④ 広瀬川
- ⑤ 青葉山
- ⑥ 光のページェント
- ⑦ どんと祭
- ⑧ 緑
- ⑨ 定禅寺通
- ⑩ 青葉通

回答の多かったものに大きな変化はみられなかった。特に『家の近く』の中学校区ごとの回答についてはほとんど変化はなく、時を経ても親しんでいる場所や将来残したいと考えているものは変わらないことがうかがえる。

また、『仙台市内』についても、上位に挙がったものに大きな変化はないが、自然に関するものが上位になり、新たに仙台弁という回答が登場した。

## ま と め

### 小学生・中学生より中学生家族・一般の方が 自然への親しみ、生きものへの関心度が高い。

天候で季節の移り変わりを感じるという回答は、世代や時代の移り変わりに関係なく多かった。特に差がみられたのが、中学生と小学生に比べ、中学生家族と一般の方が植物で自然を感じる人が多いという点である。天候の変化による季節の移り変わりは、比較的受け身であっても感じる事ができるのに対して、植物の変化はより周囲に注意を払う必要があり、自然に対する親しみの違いが、この差に現れているのかもしれない。また、季節ごとの植物について知識も必要であり、経験の差も関係していると考えられる。

自然に親しみを感じている人は減少傾向にあった。身近なところに自然が減ったこと、自然に親しむゆとりの時間が少なくなったことなどが原因として考えられる。これは、中学生における『わからない』という回答の増加にも関係していると考えられる。普段から、自然に親しむ機会や場所が少ないので、自然に親しむ方法そのものがよくわからない、あるいは今まで自然に接していないからともに関心がないなど、自然に接する機会、自然に親しむ時間の減少が、自然に親しみを感じるとはどういうことなのか『わからない』という回答の増加につながったのではないかと考えられる。

生きものの認識度も中学生・小学生と比べ、中学生家族と一般の方が高い傾向にあった。今回の調査は中学校区を基本としており、調査地域が同じにもかかわらず、世代によってこのような差がでたのは、やはり自然への親しみ度合、普段からの意識の差が関係していると考えられる。

### 丘陵地帯、田園地帯では生きものの認識度は高いものの、 以前に比べ認識度は低下傾向。

生きものの認識度が高かった中学校区は、生きもの9種の合計で、根白石、広陵、生出、山田、秋保などで、これらの地域に共通しているのは、樹木など多く、比較的緑地が多いということである。反対に認識度が低かった中学校区は、五橋、中野、幸町、上杉山、七北田で、中心部の市街地に多い結果となった。このことから、緑地など自然環境の豊かな地域では、身近なところで生きものを見たり、鳴き声を聞いたりする機会が多く、市街地では、生きものを見たり、鳴き声を聞く機会が少ないことがうかがえる。

平成6年度と平成13年度の認識度の変化をみると、認識度の上昇した主な中学校区は、南光台東、愛宕、将監東、桜丘、東華で、認識度が低下した主な中学校区は、六郷、七郷、秋保、広陵、生出であり、団地などにおいて認識度が上昇し、田園地帯、丘陵地帯で認識度が低下する傾向がみられ、生きものの認識度とは反対の結果となった。認識度が上昇した中学校区の団地は、昭和40年代から昭和50年代に造成されたところが多く、団地内の樹木などが生長し、身近な自然環境が豊かになってきたと考えられる。認識度が低下した中学校区では、大きな道路が開通したり、近年開発が進んできたところが多く、このため、生きものそのものが減った、あるいは、身近なところで以前に比べ見ることが少なくなったことが認識度の低下につながったと考えられる。



# 資料

主要項目集計表  
(平成13年度)

主要項目集計比較表  
(平成13年度・平成6年度・昭和49年度)

9種類の生きものの中学校区別認識度比較表  
(平成13年度・平成6年度)

中学校区別回答数  
(平成13年度)

調査票

主要項目集計表（平成13年度）

	中学生		中学生の家族		小学生		一般		合計	
	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合
1.人数	1837	100%	1600	100%	305	100%	508	100%	4250	100%
2.仙台居住年数										
1年未満	31	1.6%	30	1.9%	18	5.9%	21	4.1%	100	2.3%
1～4年	174	9.4%	117	7.3%	33	10.8%	59	11.6%	383	9.0%
5～9年	253	13.7%	157	9.8%	79	25.9%	67	13.2%	556	13.1%
10～14年	1309	71.2%	219	13.7%	173	56.7%	59	11.6%	1760	41.4%
15～19年	0	0%	207	13.0%	0	0%	35	6.9%	242	5.7%
20～24年	0	0%	185	11.6%	0	0%	39	7.7%	224	5.3%
25～29年	0	0%	105	6.5%	0	0%	35	6.9%	140	3.3%
30～34年	0	0%	106	6.6%	0	0%	67	13.2%	173	4.1%
35～39年	0	0%	142	8.9%	0	0%	41	8.1%	183	4.3%
40～44年	0	0%	200	12.5%	0	0%	39	7.7%	239	5.6%
45～49年	0	0%	77	4.8%	0	0%	9	1.7%	86	2.0%
50年以上	0	0%	34	2.1%	0	0%	37	7.3%	71	1.7%
無回答・不明	70	4.1%	21	1.3%	2	0.7%	0	0%	93	2.2%
3.年齢										
10歳未満	0	0%	0	0%	2	0.7%	3	0.6%	5	0.1%
10代	1834	99.8%	0	0%	296	97.0%	12	2.4%	2142	50.4%
20代	0	0%	8	0.5%	0	0%	41	8.1%	49	1.1%
30代	0	0%	423	26.4%	0	0%	210	41.3%	633	14.9%
40代	0	0%	1066	66.6%	0	0%	119	23.4%	1185	27.9%
50代	0	0%	81	5.1%	0	0%	58	11.4%	139	3.3%
60代	0	0%	8	0.5%	0	0%	46	9.0%	54	1.3%
70代以上	0	0%	8	0.5%	0	0%	14	2.8%	22	0.5%
無回答・不明	3	0.2%	6	0.4%	7	2.3%	5	1.0%	21	0.5%
4.自然への親しみ										
感じている	325	17.8%	594	37.1%	67	22.0%	235	46.3%	1221	28.7%
感じている方である	612	33.3%	717	44.8%	94	30.8%	192	37.8%	1615	38.0%
感じていない	274	14.9%	113	7.1%	34	11.1%	28	5.5%	449	10.6%
わからない	546	29.7%	124	7.7%	96	31.5%	38	7.5%	804	18.9%
無回答・不明	80	4.3%	52	3.3%	14	4.6%	15	2.9%	161	3.8%
5.季節を感じるもの										
植物	339	18.5%	666	41.6%	53	17.3%	236	46.5%	1294	30.4%
服装	375	20.4%	119	7.5%	61	20.0%	39	7.7%	594	14.0%
食べ物	237	12.9%	114	7.1%	56	18.4%	39	7.7%	446	10.5%
動物	54	2.9%	10	0.6%	17	5.6%	5	0.9%	86	2.0%
仕事	0	0%	24	1.5%	0	0%	4	0.8%	28	0.7%
天候	756	41.2%	620	38.8%	106	34.8%	167	32.9%	1649	38.8%
その他	44	2.4%	26	1.6%	5	1.6%	7	1.4%	82	1.9%
無回答・不明	32	1.7%	21	1.3%	7	2.3%	11	2.1%	71	1.7%
6.生きものの姿を見たり、鳴き声を聞いたりした										
①タンポポ	1606	87.4%	1441	90.0%	255	83.6%	476	93.7%	3778	88.9%
②カエル	1306	71.1%	1218	76.1%	215	70.5%	409	80.5%	3148	74.1%
③ツバメ	856	46.6%	812	50.8%	181	59.3%	276	54.3%	2125	50.0%
④カッコウの鳴き声	414	22.5%	692	43.3%	81	26.6%	234	46.1%	1421	33.4%
⑤川や池の魚	719	39.1%	481	30.1%	132	43.3%	222	43.7%	1554	36.6%
⑥モンシロチョウの仲間	1065	58.0%	1164	72.8%	205	67.2%	405	79.7%	2839	66.8%
⑦アゲハチョウの仲間	833	45.4%	919	57.4%	170	55.7%	337	66.3%	2259	53.2%
⑧セミの鳴き声	1533	83.5%	1396	87.3%	245	80.3%	450	88.6%	3624	85.3%
⑨ホタル	194	10.6%	178	11.1%	45	14.8%	83	16.3%	500	11.8%
⑩トンボ	1703	92.7%	1491	93.2%	288	94.5%	493	97.0%	3975	93.5%
⑪カブトムシ・クワガタムシ	529	28.8%	400	25.0%	126	41.3%	176	34.5%	1231	29.0%
⑫ウマオイの鳴き声	550	29.9%	776	48.5%	112	36.7%	254	50.0%	1692	39.8%

主要項目集計比較表（平成13年度・平成6年度・昭和49年度）

	中学生						中学生の家族						全体					
	平成13年		平成6年		昭和49年		平成13年		平成6年		昭和49年		平成13年		平成6年		昭和49年	
	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合	(人)	割合
1.人数	1837	100%	2075	100%	1019	100%	1600	100%	2032	100%	455	100%	3437	100%	4107	100%	1474	100%
2.仙台居住年数																		
1年未満	31	1.6%	39	1.9%	109	10.7%	30	1.9%	35	1.7%	49	10.8%	61	1.8%	74	1.8%	158	10.7%
1～4年	174	9.4%	207	10.0%	165	16.2%	117	7.3%	160	7.9%	65	14.3%	291	8.5%	367	8.9%	230	15.6%
5～9年	253	13.7%	326	15.7%	249	24.4%	157	9.8%	251	12.3%	108	23.7%	410	11.9%	577	14.1%	357	24.2%
10～14年	1309	71.2%	1465	70.6%	483	47.4%	219	13.7%	256	12.6%	95	20.9%	1528	44.5%	1721	41.9%	578	39.2%
15～19年	0	0%	0	0%	0	0%	207	13.0%	314	15.5%	0	0%	207	6.0%	314	7.6%	0	0%
20年以上	0	0%	0	0%	0	0%	849	53.0%	1001	49.3%	134	29.5%	849	24.7%	1001	24.4%	134	9.1%
無回答・不明	70	4.1%	38	1.8%	13	1.3%	21	1.3%	15	0.7%	4	0.8%	91	2.6%	53	1.3%	17	1.2%
3.年齢																		
10代	1834	99.8%	2075	100%	1019	100%	0	0%	20	1.0%	24	5.3%	1834	53.4%	2095	51.0%	1043	70.8%
20代	0	0%	0	0%	0	0%	8	0.5%	8	0.4%	84	18.5%	8	0.2%	8	0.2%	84	5.7%
30代	0	0%	0	0%	0	0%	423	26.4%	637	31.4%	132	29.0%	423	12.3%	637	15.5%	132	9.0%
40代	0	0%	0	0%	0	0%	1066	66.6%	1265	62.3%	86	18.9%	1066	31.0%	1265	30.8%	86	5.8%
50代	0	0%	0	0%	0	0%	81	5.1%	82	4.0%	53	11.6%	81	2.4%	82	2.0%	53	3.6%
60代	0	0%	0	0%	0	0%	8	0.5%	8	0.4%	71	15.6%	8	0.2%	8	0.2%	71	4.8%
70代以上	0	0%	0	0%	0	0%	8	0.5%	7	0.3%	0	0%	8	0.2%	7	0.2%	0	0%
無回答・不明	3	0.2%	0	0%	0	0%	6	0.4%	5	0.2%	5	1.1%	9	0.3%	5	0.1%	5	0.3%
4.自然への親しみ																		
感じている	325	17.8%	410	19.8%	343	33.7%	594	37.1%	937	46.1%	278	61.1%	919	26.7%	1347	32.8%	621	42.1%
感じている方である	612	33.3%	901	43.4%	460	45.1%	717	44.8%	910	44.8%	137	30.1%	1329	38.7%	1811	44.1%	597	40.5%
感じていない	274	14.9%	212	10.2%	142	13.9%	113	7.1%	88	4.4%	28	6.1%	387	11.3%	300	7.3%	170	11.5%
わからない	546	29.7%	539	26.0%	60	5.9%	124	7.7%	82	4.0%	9	2.0%	670	19.5%	621	15.1%	69	4.7%
無回答・不明	80	4.3%	13	0.6%	14	1.4%	52	3.3%	15	0.7%	3	0.7%	132	3.8%	28	0.7%	17	1.2%
5.季節を感じるもの																		
植物	339	18.5%	525	25.3%	183	18.0%	666	41.6%	1072	52.7%	208	45.7%	1005	29.2%	1597	38.9%	391	26.5%
服装	375	20.4%	404	19.5%	93	9.1%	119	7.5%	148	7.3%	32	7.0%	494	14.4%	552	13.4%	125	8.5%
食べ物	237	12.9%	237	11.4%	75	7.3%	114	7.1%	73	3.6%	21	4.6%	351	10.2%	310	7.6%	96	6.5%
動物	54	2.9%	72	3.5%	88	8.6%	10	0.6%	26	1.3%	16	3.5%	64	1.9%	98	2.4%	104	7.1%
仕事	0	0%	3	0.1%	13	1.3%	24	1.5%	47	2.3%	3	0.7%	24	0.7%	50	1.2%	16	1.1%
天候	756	41.2%	760	36.6%	431	42.3%	620	38.8%	624	30.7%	120	26.4%	1376	40.0%	1384	33.7%	551	37.4%
その他	44	2.4%	61	3.0%	14	1.4%	26	1.6%	30	1.5%	0	0%	70	2.0%	91	2.2%	14	0.9%
無回答・不明	32	1.7%	13	0.6%	122	12.0%	21	1.3%	12	0.6%	55	12.1%	53	1.6%	25	0.6%	177	12.0%
6.生きものの姿を見たり、鳴き声を聞いたりした																		
①タンポポ	1606	87.4%					1441	90.0%					3047	88.7%				
②カエル	1306	71.1%					1218	76.1%					2524	73.4%				
③ツバメ	856	46.6%	1090	52.5%	745	73.1%	812	50.8%	1044	51.4%	301	66.2%	1668	48.5%	2134	52.0%	1046	71.0%
④カッコウの鳴き声	414	22.5%	464	22.4%			692	43.3%	995	49.0%			1106	32.2%	1459	35.5%		
⑤川や池の魚	719	39.1%					481	30.1%					1200	34.9%				
⑥モンシロチョウの仲間	1065	58.0%	1712	82.5%	934	91.7%	1164	72.8%	1620	79.7%	372	81.8%	2229	64.9%	3332	81.1%	1306	88.6%
⑦アゲハチョウの仲間	833	45.4%	1372	66.1%	755	74.1%	919	57.4%	1324	65.2%	241	53.0%	1752	51.0%	2696	65.6%	996	67.6%
⑧セミの鳴き声	1533	83.5%	1542	74.3%	932	91.5%	1396	87.3%	1551	76.3%	401	88.1%	2929	85.2%	3093	75.3%	1333	90.4%
⑨ホタル	194	10.6%	280	13.5%	244	23.9%	178	11.1%	298	14.7%	76	16.7%	372	10.8%	578	14.1%	320	21.7%
⑩トンボ	1703	92.7%	2004	96.6%	981	96.3%	1491	93.2%	1917	94.3%	436	95.8%	3194	92.9%	3921	95.5%	1417	96.1%
⑪カブトムシ・クワガタムシ	529	28.8%	547	26.4%			400	25.0%	415	20.4%			929	27.0%	962	23.4%		
⑫ウマオイの鳴き声	550	29.9%	844	40.7%	769	75.5%	776	48.5%	1066	52.5%	331	72.7%	1326	38.6%	1910	46.5%	1100	74.6%

9種類の生きものの学校別認識度（生きものを見たり、聞いたりした割合）比較表①  
 （平成13年度・平成6年度）

区名	中学校区	ツバメ		カッコウの鳴き声		モンシロチョウの仲間		アゲハチョウの仲間		セミの鳴き声	
		13年	6年	13年	6年	13年	6年	13年	6年	13年	6年
	仙台市平均	48.8%	52.0%	32.2%	35.3%	65.3%	81.1%	51.2%	65.6%	85.5%	75.3%
青葉区	青葉区平均	51.4%	50.7%	34.6%	35.9%	64.7%	79.6%	50.9%	60.7%	82.0%	76.9%
宮城野区	宮城野区平均	42.7%	49.9%	25.5%	35.2%	64.0%	81.5%	45.7%	61.8%	82.2%	62.2%
若林区	若林区平均	47.0%	53.8%	28.6%	37.7%	65.1%	82.9%	52.7%	70.7%	79.7%	55.8%
太白区	太白区平均	50.0%	58.2%	33.1%	37.2%	66.9%	83.5%	54.2%	71.5%	91.4%	82.8%
泉区	泉区平均	49.2%	49.2%	34.4%	33.2%	65.5%	80.1%	51.5%	66.8%	87.8%	83.7%
青葉区	第一	33.3%	50.0%	41.7%	47.3%	73.3%	74.3%	46.7%	58.1%	85.0%	78.4%
青葉区	第二	37.9%	44.3%	25.9%	18.6%	67.2%	71.4%	36.2%	41.4%	84.5%	85.7%
青葉区	三条	54.1%	62.5%	37.7%	44.4%	72.1%	86.1%	50.8%	63.9%	82.0%	73.6%
青葉区	上杉山	52.3%	34.7%	11.4%	5.6%	52.3%	79.2%	36.4%	43.1%	70.5%	52.8%
青葉区	五城	60.0%	38.6%	17.1%	27.1%	51.4%	82.9%	45.7%	55.7%	88.6%	50.0%
宮城野区	宮城野	34.4%	46.7%	10.9%	23.3%	62.5%	83.3%	51.6%	61.7%	79.7%	68.3%
宮城野区	東仙台	34.8%	31.4%	28.8%	28.6%	51.5%	75.7%	42.4%	62.9%	75.8%	55.7%
宮城野区	東華	33.3%	26.8%	21.2%	14.1%	66.7%	77.5%	40.9%	50.7%	86.4%	57.8%
青葉区	五橋	20.7%	46.8%	3.4%	16.9%	51.7%	59.7%	24.1%	46.8%	75.9%	61.0%
太白区	愛宕	70.6%	50.8%	41.2%	44.4%	80.4%	77.8%	72.5%	63.5%	92.2%	82.5%
若林区	八軒	27.9%	50.8%	27.9%	31.8%	60.3%	76.2%	51.5%	63.5%	76.5%	42.9%
若林区	南小泉	37.3%	31.9%	39.0%	40.3%	69.5%	87.5%	54.2%	70.8%	78.0%	55.6%
太白区	長町	55.4%	48.5%	16.1%	20.6%	60.7%	88.2%	53.6%	63.2%	85.7%	70.6%
太白区	中田	70.5%	67.8%	24.6%	30.5%	73.8%	84.8%	67.2%	72.9%	82.0%	81.4%
若林区	六郷	57.6%	79.0%	36.4%	43.4%	63.6%	90.8%	39.4%	84.2%	72.7%	81.6%
若林区	七郷	36.8%	66.7%	31.6%	48.5%	60.5%	83.3%	39.5%	77.3%	81.6%	62.1%
宮城野区	高砂	76.9%	64.1%	36.5%	57.7%	63.5%	89.7%	50.0%	60.3%	71.2%	50.0%
宮城野区	岩切	58.1%	69.8%	55.8%	60.3%	60.5%	85.7%	53.5%	69.8%	93.0%	79.4%
太白区	西多賀	48.5%	60.9%	30.3%	35.9%	57.6%	82.8%	59.1%	71.9%	81.8%	81.3%
太白区	生出	68.0%	75.0%	40.0%	47.7%	68.0%	90.9%	64.0%	84.1%	92.0%	95.5%
太白区	郡山	30.0%	47.4%	24.0%	34.2%	62.0%	80.3%	44.0%	57.9%	86.0%	71.1%
青葉区	台原	52.5%	52.1%	41.0%	36.6%	73.8%	80.3%	57.4%	77.5%	91.8%	83.1%
青葉区	北仙台	59.7%	38.7%	35.5%	50.0%	56.5%	87.1%	51.6%	64.5%	79.0%	71.0%
宮城野区	鶴谷	47.2%	56.3%	29.2%	28.1%	66.7%	78.1%	61.1%	67.2%	91.7%	89.1%
太白区	八木山	54.1%	67.7%	31.1%	23.1%	63.5%	83.1%	51.4%	64.6%	78.4%	76.9%
青葉区	中山	38.5%	37.7%	41.5%	52.8%	61.5%	73.6%	38.5%	67.9%	70.8%	67.9%
太白区	山田	50.0%	57.6%	45.5%	40.7%	77.3%	88.1%	63.6%	79.7%	100.0%	93.2%
若林区	蒲町	42.4%	40.0%	21.2%	10.0%	59.1%	68.6%	47.0%	54.3%	65.2%	47.1%
青葉区	桜丘	69.4%	57.1%	38.7%	32.9%	72.6%	77.1%	40.3%	54.3%	91.9%	70.0%
宮城野区	中野	30.8%	43.1%	19.2%	29.2%	50.0%	89.2%	42.3%	69.2%	75.0%	64.6%
太白区	袋原	35.3%	53.9%	44.1%	49.2%	77.9%	83.1%	50.0%	69.2%	75.0%	58.5%
青葉区	折立	73.3%	60.9%	33.3%	31.3%	70.0%	82.8%	53.3%	75.0%	90.0%	93.8%
宮城野区	幸町	31.3%	56.7%	3.1%	23.9%	50.0%	70.2%	40.6%	52.2%	78.1%	43.3%
若林区	沖野	58.8%	53.2%	30.9%	53.2%	67.6%	90.3%	45.6%	72.6%	72.1%	40.3%
太白区	人来田	65.2%	42.6%	39.1%	34.4%	78.3%	75.4%	73.9%	85.3%	100.0%	95.1%
宮城野区	西山	43.8%	46.8%	37.5%	37.1%	53.1%	75.8%	51.6%	61.3%	70.3%	71.0%
青葉区	広瀬	65.5%	65.3%	41.4%	40.3%	65.5%	80.6%	50.0%	62.5%	81.0%	93.1%
青葉区	大沢	65.2%	73.1%	36.4%	42.3%	63.6%	87.2%	47.0%	71.8%	95.5%	94.9%
青葉区	吉成	24.1%	29.3%	56.9%	42.7%	75.9%	82.7%	58.6%	62.7%	86.2%	82.7%
太白区	秋保	57.1%	82.8%	42.9%	46.6%	66.7%	86.2%	59.5%	82.8%	97.6%	98.3%
泉区	七北田	28.1%	47.1%	24.6%	31.4%	57.9%	82.4%	43.9%	62.8%	80.7%	82.4%
泉区	根白石	84.0%	89.6%	54.0%	49.3%	80.0%	91.0%	48.0%	86.6%	100.0%	98.5%
泉区	八乙女	49.1%	46.0%	32.1%	37.8%	62.3%	70.3%	41.5%	54.1%	92.5%	77.0%
泉区	将監	33.3%	39.7%	24.2%	23.5%	63.6%	63.2%	57.6%	55.9%	90.9%	85.3%
泉区	南光台	43.2%	63.8%	31.8%	24.6%	70.5%	78.3%	54.5%	72.5%	86.4%	62.3%
泉区	向陽台	34.4%	81.5%	25.0%	23.5%	76.6%	75.0%	54.7%	67.7%	95.3%	91.2%
泉区	加茂	41.8%	35.8%	29.9%	41.8%	49.3%	86.6%	47.8%	65.7%	86.6%	76.1%
泉区	将監東	48.4%	39.1%	25.8%	20.3%	71.0%	76.6%	67.7%	56.3%	100.0%	89.1%
泉区	鶴が丘	50.0%	48.7%	26.6%	27.0%	76.6%	71.6%	71.9%	64.9%	95.3%	93.2%
泉区	寺岡	45.6%	50.0%	33.3%	42.9%	66.7%	82.9%	56.1%	71.4%	93.0%	90.0%
泉区	南光台東	60.0%	50.0%	38.0%	30.0%	86.0%	85.7%	66.0%	68.6%	90.0%	68.6%
泉区	長命ヶ丘	53.0%	36.8%	42.4%	51.5%	69.7%	80.9%	53.0%	60.3%	95.5%	88.2%
太白区	富沢	35.7%	67.1%	37.5%	40.8%	58.9%	89.5%	42.9%	73.7%	89.3%	82.9%
泉区	南中山	50.0%	40.3%	43.8%	30.6%	50.0%	84.7%	40.6%	69.4%	81.3%	79.2%
太白区	茂庭台	60.7%	42.2%	32.8%	40.6%	54.1%	76.6%	47.5%	70.3%	96.7%	92.2%
泉区	高森	53.3%	41.0%	43.3%	32.1%	68.3%	79.5%	50.0%	61.5%	91.7%	82.1%
宮城野区	田子	47.2%	57.8%	28.3%	48.4%	58.5%	89.1%	49.1%	64.1%	71.7%	48.4%
泉区	住吉台	53.5%	55.7%	32.6%	30.0%	62.8%	80.0%	53.5%	68.6%	97.7%	90.0%
青葉区	南吉成	42.3%	28.8%	29.6%	42.4%	73.2%	84.9%	59.2%	71.2%	93.0%	80.3%
泉区	松陵	31.5%	53.6%	22.2%	34.8%	66.7%	94.2%	51.9%	82.6%	90.7%	87.0%
太白区	柳生	54.4%		33.8%		67.6%		55.9%		94.1%	
泉区	館	60.9%		24.6%		68.1%		53.6%		92.8%	
青葉区	広陵	80.5%	88.3%	43.9%	59.6%	73.2%	91.1%	51.2%	75.0%	97.6%	94.7%

9種類の生きものの学校区別認識度(生きものを見たり、聞いたりした割合)比較表②  
(平成13年度・平成6年度)

区名	中学校区	ホテル		トンボ		カブトムシ・クワガタムシ		ウマオイの鳴き声		全体	
		13年	6年	13年	6年	13年	6年	13年	6年	13年	6年
	仙台市平均	11.0%	14.1%	93.3%	95.5%	29.0%	23.4%	38.6%	46.5%	454.9%	488.8%
青葉区	青葉区平均	10.8%	12.8%	92.2%	93.2%	25.9%	23.1%	40.8%	46.9%	453.3%	479.8%
宮城野区	宮城野区平均	6.7%	12.2%	93.8%	96.7%	20.8%	15.1%	35.4%	44.3%	416.8%	458.9%
若林区	若林区平均	8.6%	21.8%	90.5%	97.1%	25.7%	18.3%	39.7%	44.0%	437.6%	482.1%
太白区	太白区平均	9.0%	21.1%	93.2%	96.4%	31.1%	33.6%	38.1%	51.1%	467.0%	535.4%
泉区	泉区平均	16.4%	8.5%	95.1%	95.9%	36.4%	23.1%	38.3%	45.0%	474.6%	485.5%
青葉区	第一	0.0%	1.4%	98.3%	90.5%	18.3%	14.9%	40.0%	54.1%	436.6%	469.0%
青葉区	第二	10.3%	0.0%	87.9%	82.9%	10.3%	5.7%	36.2%	34.3%	396.4%	384.3%
青葉区	三条	8.2%	5.6%	95.1%	88.9%	23.0%	11.1%	32.8%	63.9%	455.8%	500.0%
青葉区	上杉山	13.6%	15.3%	88.6%	95.8%	20.5%	4.2%	25.0%	43.1%	370.6%	373.8%
青葉区	五城	8.6%	10.0%	100.0%	94.3%	22.9%	2.9%	25.7%	50.0%	420.0%	411.5%
宮城野区	宮城野	0.0%	1.7%	95.3%	91.7%	21.9%	3.3%	34.4%	36.7%	390.7%	416.7%
宮城野区	東仙台	6.1%	12.9%	93.9%	97.1%	22.7%	5.7%	42.4%	40.0%	398.4%	410.0%
宮城野区	東華	10.6%	0.0%	93.9%	90.1%	15.2%	7.0%	39.4%	42.3%	407.6%	366.3%
青葉区	五橋	3.4%	2.6%	82.8%	81.8%	10.3%	16.9%	17.2%	33.8%	289.5%	366.3%
太白区	愛宕	7.8%	3.2%	98.0%	96.8%	41.2%	17.5%	45.1%	50.8%	549.0%	487.3%
若林区	八軒	8.8%	1.6%	89.7%	98.4%	26.5%	4.8%	29.4%	54.0%	398.5%	424.0%
若林区	南小泉	6.8%	2.8%	86.4%	98.6%	15.3%	2.8%	55.9%	48.6%	442.4%	438.9%
太白区	長町	3.6%	7.4%	94.6%	97.1%	23.2%	13.2%	46.4%	44.1%	439.3%	452.9%
太白区	中田	9.8%	39.0%	91.8%	96.6%	32.8%	18.6%	44.3%	35.6%	496.8%	527.2%
若林区	六郷	21.2%	65.8%	90.9%	100.0%	36.4%	47.4%	27.3%	60.5%	445.5%	652.7%
若林区	七郷	5.3%	34.9%	89.5%	92.4%	23.7%	33.3%	26.3%	42.4%	394.8%	540.9%
宮城野区	高砂	9.6%	21.8%	98.1%	100.0%	15.4%	23.1%	32.7%	43.6%	453.9%	510.3%
宮城野区	若切	14.0%	33.3%	90.7%	100.0%	23.3%	25.4%	41.9%	49.2%	490.8%	572.9%
太白区	西多賀	9.1%	3.1%	86.4%	96.9%	27.3%	25.0%	48.5%	75.0%	448.6%	532.8%
太白区	生出	60.0%	70.5%	92.0%	100.0%	56.0%	73.2%	52.0%	70.5%	592.0%	707.4%
太白区	郡山	8.0%	9.2%	90.0%	93.4%	20.0%	30.3%	28.0%	35.5%	392.0%	459.3%
青葉区	台原	19.7%	11.3%	90.2%	90.1%	24.6%	16.9%	50.8%	39.4%	501.8%	487.3%
青葉区	北仙台	3.2%	0.0%	87.1%	100.0%	22.6%	19.4%	54.8%	62.9%	450.0%	493.6%
宮城野区	鶴谷	2.8%	4.7%	97.2%	98.4%	22.2%	18.8%	43.1%	57.8%	461.2%	498.5%
太白区	八木山	14.9%	0.0%	91.9%	92.3%	24.3%	18.5%	39.2%	52.3%	448.8%	478.5%
青葉区	中山	4.6%	1.9%	90.8%	90.6%	15.4%	15.1%	33.8%	39.6%	395.4%	447.1%
太白区	山田	31.8%	23.7%	100.0%	98.3%	45.5%	45.8%	54.5%	55.9%	568.2%	583.0%
若林区	蒲町	0.0%	7.1%	90.9%	92.9%	24.2%	5.7%	31.8%	18.6%	381.8%	344.3%
青葉区	桜丘	8.1%	0.0%	93.5%	88.6%	29.0%	7.1%	40.3%	54.3%	483.8%	441.4%
宮城野区	中野	1.9%	12.3%	92.3%	98.5%	17.3%	18.5%	15.4%	33.9%	344.2%	458.5%
太白区	袋原	13.2%	30.8%	95.6%	95.4%	35.3%	32.3%	52.9%	40.0%	479.3%	512.4%
青葉区	折立	15.0%	9.4%	93.3%	96.9%	38.3%	25.0%	40.0%	60.9%	506.5%	536.0%
宮城野区	幸町	9.4%	20.9%	96.9%	95.5%	21.9%	13.4%	15.6%	37.3%	346.9%	413.4%
若林区	沖野	11.8%	12.9%	97.1%	100.0%	30.9%	12.9%	36.8%	38.7%	451.6%	474.1%
太白区	人来田	21.7%	11.5%	95.7%	98.4%	34.8%	36.1%	43.5%	59.0%	552.2%	537.8%
宮城野区	西山	9.4%	4.8%	93.8%	96.8%	23.4%	9.7%	26.6%	46.8%	409.5%	450.1%
青葉区	広瀬	27.6%	36.1%	89.7%	95.8%	36.2%	62.5%	34.5%	50.0%	491.4%	586.2%
青葉区	大沢	25.8%	32.1%	95.5%	97.4%	56.1%	50.0%	37.9%	47.4%	523.0%	596.2%
青葉区	吉成	1.7%	4.0%	94.8%	94.7%	29.3%	14.7%	41.4%	28.0%	468.9%	441.5%
太白区	秋保	31.0%	69.0%	95.2%	94.8%	61.9%	81.0%	47.6%	58.6%	559.5%	700.1%
泉区	七北田	5.3%	3.9%	89.5%	94.1%	22.8%	23.5%	19.3%	45.1%	372.1%	472.7%
泉区	根白石	66.0%	85.1%	98.0%	100.0%	56.0%	76.1%	42.0%	49.3%	628.0%	725.5%
泉区	八乙女	1.9%	4.1%	96.2%	96.0%	24.5%	16.2%	37.7%	36.5%	437.8%	438.0%
泉区	狩監	3.0%	1.5%	92.4%	98.5%	28.8%	26.5%	39.4%	33.8%	433.2%	427.9%
泉区	南光台	13.6%	7.3%	93.2%	95.7%	31.8%	11.6%	59.1%	50.7%	484.1%	466.8%
泉区	向陽台	7.8%	0.0%	95.3%	94.1%	29.7%	10.3%	40.6%	54.4%	459.4%	497.7%
泉区	加茂	1.5%	3.0%	100.0%	97.0%	35.8%	20.9%	44.8%	47.8%	437.5%	474.7%
泉区	狩監東	12.9%	6.3%	100.0%	93.8%	29.0%	10.9%	51.6%	54.7%	506.4%	447.1%
泉区	鶴が丘	12.5%	2.7%	92.2%	96.0%	26.6%	13.5%	42.2%	55.4%	493.9%	473.0%
泉区	寺岡	7.0%	2.9%	98.2%	97.1%	38.6%	37.1%	29.8%	41.4%	468.3%	515.7%
泉区	南光台東	14.0%	0.0%	96.0%	91.4%	28.0%	12.9%	58.0%	38.6%	536.0%	445.8%
泉区	長命ヶ丘	6.1%	1.5%	90.9%	95.6%	28.8%	20.6%	36.4%	47.1%	475.8%	482.5%
太白区	富沢	12.5%	22.4%	98.2%	97.4%	28.6%	22.4%	42.9%	48.7%	446.5%	544.9%
泉区	南中山	9.4%	1.4%	81.3%	97.2%	34.4%	15.3%	37.5%	43.1%	428.3%	461.2%
太白区	茂庭台	9.8%	7.8%	95.1%	96.9%	42.6%	43.8%	24.6%	48.4%	463.9%	518.8%
泉区	高森	3.3%	3.9%	88.3%	94.9%	16.7%	7.7%	43.3%	37.2%	458.2%	439.9%
宮城野区	田子	9.4%	7.8%	88.7%	98.4%	26.4%	25.0%	37.7%	56.3%	417.0%	495.3%
泉区	住吉台	4.7%	12.9%	97.7%	95.7%	34.9%	41.4%	46.5%	34.3%	483.9%	508.6%
青葉区	南吉成	7.0%	3.0%	95.8%	97.0%	31.0%	18.2%	35.2%	30.3%	466.3%	456.1%
泉区	松陵	11.1%	1.5%	94.4%	97.1%	29.6%	29.0%	42.6%	52.2%	440.7%	532.0%
太白区	柳生	7.4%		88.5%		29.4%		29.4%		470.5%	
泉区	館	11.6%		85.5%		40.6%		34.8%		472.5%	
青葉区	広陵	51.2%	77.6%	97.6%	98.2%	75.6%	86.5%	41.5%	62.2%	612.3%	733.2%

中学校別回答数（平成13年度・平成6年度）

中学校名	平成13年度						平成6年度					
	中学生		中学生の家族		全 体		中学生		中学生の家族		全 体	
	(人)	回答率	(人)	回答率	(人)	回答率	(人)	回答率	(人)	回答率	(人)	回答率
第一中	31	88.6%	29	82.9%	60	85.7%	37	100%	37	100%	74	100%
第二中	29	78.4%	29	78.4%	58	78.4%	35	87.5%	35	87.5%	70	87.5%
三条中	38	100%	23	63.9%	61	84.7%	36	100%	36	100%	72	100%
上杉山中	22	73.3%	22	73.3%	44	73.3%	36	97.3%	36	97.3%	72	97.3%
五城中	17	51.5%	18	54.5%	35	53.0%	35	100%	35	100%	70	100%
宮城野中	37	94.9%	27	69.2%	64	82.1%	26	70.3%	34	91.9%	60	81.1%
東仙台中	34	97.1%	32	91.4%	66	94.3%	33	86.9%	37	97.4%	70	92.1%
東華中	35	100%	31	88.6%	66	94.3%	35	94.6%	37	100%	72	97.3%
五橋中	15	38.5%	14	35.9%	29	37.2%	38	97.4%	39	100%	77	98.7%
愛宕中	28	96.6%	23	79.3%	51	87.9%	32	94.1%	31	91.2%	63	92.7%
八軒中	34	94.4%	34	94.4%	68	94.4%	32	88.9%	31	86.1%	63	87.5%
南小泉中	30	88.2%	29	85.3%	59	86.8%	36	100%	36	100%	72	100%
長町中	29	82.9%	27	77.1%	56	80.0%	34	97.1%	34	97.1%	68	97.1%
中田中	33	86.8%	28	73.7%	61	80.3%	30	76.9%	29	74.4%	59	75.6%
六郷中	19	54.3%	14	40.0%	33	47.1%	38	100%	38	100%	76	100%
七郷中	19	55.9%	19	55.9%	38	55.9%	33	100%	33	100%	66	100%
高砂中	27	79.4%	25	73.5%	52	76.5%	39	100%	39	100%	78	100%
岩切中	21	63.6%	22	66.7%	43	65.2%	32	86.5%	31	83.8%	63	85.1%
西多賀中	33	97.1%	33	97.1%	66	97.1%	30	88.2%	34	100%	64	94.1%
生出中	19	86.4%	6	27.3%	25	56.8%	22	84.6%	22	84.6%	44	84.6%
郡山中	24	68.6%	26	74.3%	50	71.4%	38	100%	38	100%	76	100%
台原中	31	86.1%	30	83.3%	61	84.7%	32	80.0%	39	97.5%	71	88.8%
北仙台中	31	100.0%	31	100.0%	62	100.0%	31	96.9%	31	96.9%	62	96.9%
鶴谷中	37	100.0%	35	94.6%	72	97.3%	32	97.0%	32	97.0%	64	97.0%
八木山中	39	100%	35	92.1%	74	97.4%	32	80.0%	32	80.0%	64	80.0%
中山中	35	97.2%	30	83.3%	65	90.3%	27	81.8%	26	78.8%	53	80.3%
山田中	11	35.5%	11	35.5%	22	35.5%	28	84.9%	32	97.0%	60	90.9%
蒲町中	34	97.1%	32	91.4%	66	94.3%	35	97.2%	35	97.2%	70	97.2%
桜丘中	32	97.0%	30	90.9%	62	93.9%	35	100%	35	100%	70	100%
中野中	27	77.1%	25	71.4%	52	74.3%	31	91.2%	34	100%	65	95.6%
袋原中	36	97.3%	32	86.5%	68	91.9%	33	97.1%	33	97.1%	66	97.1%
折立中	33	89.2%	27	73.0%	60	81.1%	32	100%	32	100%	64	100%
幸町中	32	86.5%	0	0.0%	32	43.2%	33	94.3%	35	100%	68	97.1%
沖野中	34	89.5%	34	89.5%	68	89.5%	39	100%	39	100%	78	100%
人来田中	12	33.3%	11	30.6%	23	31.9%	30	85.7%	35	100%	65	92.9%
西山中	35	94.6%	29	78.4%	64	86.5%	35	100%	35	100%	70	100%
広瀬中	32	94.1%	26	76.5%	58	85.3%	38	100%	38	100%	76	100%
大沢中	33	100%	33	100%	66	100%	40	100%	40	100%	80	100%
吉成中	28	82.4%	30	88.2%	58	85.3%	37	94.9%	38	97.4%	75	96.2%
秋保中	23	95.8%	19	79.2%	42	87.5%	29	100%	29	100%	58	100%
七北田中	29	93.5%	28	90.3%	57	91.9%	25	83.3%	26	86.7%	51	85.0%
根白石中	25	100.0%	25	100.0%	50	100.0%	32	88.9%	35	97.2%	67	93.1%
八乙女中	33	100%	20	60.6%	53	80.3%	37	100%	37	100%	74	100%
将監中	35	100%	31	88.6%	66	94.3%	32	88.9%	36	100%	68	94.4%
南光台中	20	66.7%	24	80.0%	44	73.3%	34	94.4%	35	97.2%	69	95.8%
向陽台中	33	100.0%	31	93.9%	64	97.0%	34	100%	34	100%	68	100%
加茂中	34	100%	33	97.1%	67	98.5%	33	86.8%	34	89.5%	67	88.2%
将監東中	15	48.4%	16	51.6%	31	50.0%	32	94.1%	32	94.1%	64	94.1%
鶴が丘中	33	100%	31	93.9%	64	97.0%	37	97.4%	37	97.4%	74	97.4%
寺岡中	32	97.0%	25	75.8%	57	86.4%	35	100%	35	100%	70	100%
南光台東中	31	93.9%	19	57.6%	50	75.8%	35	97.2%	35	97.2%	70	97.2%
長命ヶ丘中	33	94.3%	33	94.3%	66	94.3%	34	100%	34	100%	68	100%
富沢中	34	94.4%	22	61.1%	56	77.8%	38	100%	38	100%	76	100%
南中山中	25	73.5%	7	20.6%	32	47.1%	36	92.3%	36	92.3%	72	92.3%
茂庭台中	32	91.4%	29	82.9%	61	87.1%	32	91.4%	32	91.4%	64	91.4%
高森中	30	93.8%	30	93.8%	60	93.8%	39	100%	39	100%	78	100%
田子中	27	81.8%	26	78.8%	53	80.3%	32	94.1%	32	94.1%	64	94.1%
住吉台中	24	63.2%	19	50.0%	43	56.6%	35	94.6%	35	94.6%	70	94.6%
南吉成中	35	97.2%	36	100.0%	71	98.6%	33	91.7%	33	91.7%	66	91.7%
松陵中	36	100%	18	50.0%	54	75.0%	33	89.2%	36	97.3%	69	93.2%
柳生中	34	100.0%	34	100.0%	68	100.0%						
館中	36	94.7%	33	86.8%	69	90.8%						
広陵中	22	95.7%	19	82.6%	41	89.1%	37	89.2%	34	91.9%	67	90.5%
仙台市全体	1837	85.9%	1600	74.9%	3437	80.4%	2047	93.5%	2097	95.8%	4144	94.7%

◆ 生きもの認識度調査 回答用紙 ◆ ……この用紙のみ提出してください

1. あなたのお住まいは (例: 青葉区八幡1丁目、若林区荒井字切新田 など丁目、字まで)

\_\_\_\_\_ 区 \_\_\_\_\_

2. あなたは仙台に住んで何年になりますか。

\_\_\_\_\_ 年 (仙台に住んでいる年数の合計)

3. あなたの年代、性別は (いずれかを○で囲んで下さい)

[ 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上 ] [ 男 女 ]

4. あなたはふだん、自然に親しみを感じていますか。その理由も書いて下さい。

[ 感じている 感じている方である 感じていない わからない ]

その理由 ( \_\_\_\_\_ )

5. 季節の移り変わりを何で一番感じますか (いずれか一つを○で囲んで下さい)。

[ 植物 服装 食べ物 動物 仕事 天候 その他 ( \_\_\_\_\_ ) ]

6. 今年、家の近くや仙台市内で、(1) から (12) までの生きものについて、姿を見たり、鳴き声を聞いたりしたか教えて下さい。

(1) タンポポ	<p>[ 見た 見なかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)</p> <p>↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。</p> <p>→ 次の設問 (2) カエル へ進んで下さい。</p> <p>①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む)</p> <p>名前 ( _____ ) わからない</p> <p>②何月頃見ましたか。 ( _____ 月頃)</p> <p>③どこで見ましたか。○で囲んで下さい。</p> <p>[ 自宅 道路 公園や空き地 田んぼ 畑 土手や堤防 お寺や神社 林や森のへり その他 ( _____ ) ]</p> <p>④見たタンポポの特徴を書いて下さい。</p> <p>特徴 ( _____ )</p>
(2) カエル	<p>[ 見た・鳴き声を聞いた 見なかった・鳴き声を聞かなかった 知らない ] (いずれか一つに○)</p> <p>↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。</p> <p>→ 次の設問 (3) ツバメ へ</p> <p>①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む)</p> <p>名前 ( _____ ) わからない</p> <p>②何月頃見ましたか (聞きましたか)。 ( _____ 月頃)</p> <p>③どこで見ましたか (聞きましたか)。○で囲んで下さい。</p> <p>[ 自宅 道路 田んぼ 畑 川 池や沼 その他 ( _____ ) ]</p> <p>④見たカエルの特徴 (聞いた場合は鳴き声) を書いて下さい。</p> <p>特徴・鳴き声 ( _____ )</p>
(3) ツバメ	<p>[ 見た 見なかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)</p> <p>↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。</p> <p>→ 次の設問 (4) カッコウの鳴き声 へ</p> <p>(次のページへ)</p>

(3) ツバメ	<p>①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む) 名前 ( ) わからない</p> <p>②何月頃見ましたか。( ) 月頃)</p> <p>③どこで見ましたか。○で囲んで下さい。 [ 自宅 学校 田んぼ 畑 川 池や沼 その他 ( ) ]</p> <p>④見たツバメの特徴を書いて下さい。 特徴 ( )</p>
(4) カッコウの鳴き声	<p>[ 聞いた 聞かなかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)</p> <p>↓                                  └──────────────────┘ → 次の設問 (5) 川や池の魚 へ</p> <p>↓                                  ↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。</p> <p>①何月頃聞きましたか。( ) 月頃)</p> <p>②どこで聞きましたか。○で囲んで下さい。 [ 自宅 公園 河原や土手 池や沼 お寺や神社 林や森 その他 ( ) ]</p>
(5) 川や池の魚	<p>[ 見た 見なかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)</p> <p>↓                                  └──────────────────┘ → 次の設問 (6) モンシロチョウの仲間 へ</p> <p>↓                                  ↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。</p> <p>①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む) 名前 ( ) わからない</p> <p>②何月頃見ましたか。( ) 月頃)</p> <p>③どこで見ましたか。○で囲んで下さい。川や池・沼で見た場合は、その川や池・沼の名前も書いて下さい。 [ 川 (川の名前: ) 池・沼 (池や沼の名前: ) 田んぼ その他 ( ) ]</p> <p>④見た魚の特徴を書いて下さい。 特徴 ( )</p>
(6) モンシロチョウの仲間	<p>[ 見た 見なかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)</p> <p>↓                                  └──────────────────┘ → 次の設問 (7) アゲハチョウの仲間 へ</p> <p>↓                                  ↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。</p> <p>①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む) 名前 ( ) わからない</p> <p>②何月頃見ましたか。( ) 月頃)</p> <p>③どこで見ましたか。○で囲んで下さい。 [ 自宅 公園や空き地 畑 河原や土手 林や森 その他 ( ) ]</p> <p>④見たチョウの特徴を書いて下さい。 特徴 ( )</p>
(7) アゲハチョウ	<p>[ 見た 見なかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)</p> <p>↓                                  └──────────────────┘ → 次の設問 (8) セミの鳴き声 へ</p> <p>↓                                  ↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。 (次のページへ)</p>



<p>(7) アゲハチ ヨウの仲間</p>	<p>①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む) 名前 ( ) わからない</p> <p>②何月頃見ましたか。( ) 月頃)</p> <p>③どこで見ましたか。○で囲んで下さい。 [ 自宅 公園や空き地 畑 河原や土手 お寺や神社 林や森 その他 ( ) ]</p> <p>④見たチョウの特徴を書いて下さい。 特徴 ( )</p>
<p>(8) セミの 鳴き声</p>	<p>[ 聞いた 聞かなかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)</p> <p>↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。</p> <p>→ 次の設問 (9) ホタル へ</p> <p>①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む) 名前 ( ) わからない</p> <p>②何月頃聞きましたか。( ) 月頃)</p> <p>③どこで聞きましたか。○で囲んで下さい。 [ 自宅 街路樹 公園 お寺や神社 林や森 その他 ( ) ]</p> <p>④鳴き声を書いて下さい。 鳴き声 ( )</p>
<p>(9) ホタル</p>	<p>[ 見た 見なかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)</p> <p>↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。</p> <p>→ 次の設問 (10) トンボ へ</p> <p>①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む) 名前 ( ) わからない</p> <p>②何月頃見ましたか。( ) 月頃)</p> <p>③どこで見ましたか。○で囲んで下さい。 [ 自宅 公園 田んぼ 畑 川 池や沼 林や森 その他 ( ) ]</p> <p>④見たホタルの特徴を書いて下さい。 特徴 ( )</p>
<p>(10) トンボ</p>	<p>[ 見た 見なかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)</p> <p>↓ 最も印象に残ったものについて書いて下さい。</p> <p>→ 次の設問 (11) カブトムシ・クワガタムシ へ</p> <p>①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む) 名前 ( ) わからない</p> <p>②何月頃見ましたか。( ) 月頃)</p> <p>③どこで見ましたか。○で囲んで下さい。 [ 自宅 公園や空き地 田んぼ 畑 川 池や沼 林や森 その他 ( ) ]</p> <p>④見たトンボの特徴を書いて下さい。 特徴 ( )</p>

(11) カプトムシ・クワガタムシ  
 [ 見た 見なかった 知らない ] (いずれか一つを○で囲んで下さい)  
 ↓  
 最も印象に残ったものについて書いて下さい。  
 次の設問 (12) ウマオイの鳴き声 へ

①種名がわかる場合は一つだけ書いて下さい。(わからない場合は、わからないを○で囲む)  
 名前 ( ) わからない

②何月頃見ましたか。( ) 月頃)

③どこで見ましたか。○で囲んで下さい。  
 [ 自宅 道路 公園 林や森の中 その他 ( ) ]

④見たカプトムシ・クワガタムシの特徴を書いて下さい。  
 特徴 ( )

(12) ウマオイの鳴き声  
 [ 聞いた (鳴き声：スイッチョン) 聞かなかった 知らない ] (いずれか一つに○)  
 ↓  
 最も印象に残ったものについて書いて下さい。  
 次の設問 7. へ

①何月頃頃聞きましたか。( ) 月頃)

②どこで聞きましたか。○で囲んで下さい。  
 [ 自宅 公園や空き地 田んぼ 畑 林や森のへり その他 ( ) ]

7. 仙台で最近見られなくなったと思う動物や植物があったら教えて下さい (いくつでも)

8. あなたが、日頃、仙台市内で自然に親しんでいる場所や好きな風景とその理由を書いて下さい。

理由 [ ]

9. あなたの家の近くや仙台市内で、将来に引き継ぐために守るべきもの・大切にしたいものや、全国に誇れるものを、それぞれ2つまで教えて下さい。具体的な場所、歴史的なもの、文化的なもの、風習や抽象的な概念など、何でも結構です。

家の近く		
仙台市内		

10. 仙台の環境について考えていることがあれば、自由に記入して下さい。

ご協力ありがとうございました。

生きもの認識度調査検討委員会 委員名簿

岩渕 成紀

仙台市科学館 指導主事

高橋 教義

仙台市教育局教育指導課義務教育班 指導主事

高橋 雄一

宮城昆虫地理研究会 代表

内藤 俊彦

東北大学大学院理学研究科附属植物園 助手

早坂 徹

太白山自然観察の森 レンジャー

[会長]

見上 一幸

宮城教育大学環境教育実践研究センター センター長

(50音順・敬称略)



# 生きもの認識度調査

仙台市環境局環境計画課

平成14年3月発行

〒980 - 8671

仙台市青葉区国分町三丁目7 - 1

TEL. 022 - 214 - 8242

FAX. 022 - 214 - 0580

**R100**

古紙配合率100%  
白色度70%再生紙  
を使用しています。